

泊発電所3号炉審査資料	
資料番号	DB04-9 r. 3. 1
提出年月日	令和4年9月2日

泊発電所3号炉

設置許可基準規則等への適合状況について (設計基準対象施設等) 比較表

第4条 地震による損傷の防止

令和4年9月
北海道電力株式会社

枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。

第4条 地震による損傷の防止（別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討：本文）

女川原子力発電所2号炉（2020.2.7版）	島根原子力発電所2号炉（2021.9.6版）	泊発電所3号炉	差異理由
別紙－2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討	別紙－9 下位クラス施設の波及的影響の検討について	別紙－2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討	
目次	目次	目次	
1. 概要 1	1. 概要	1. 概要	
2. 波及的影響に関する評価方針 2	2. 波及的影響に関する評価方針	2. 波及的影響に関する評価方針	
2.1 基本方針 2	2.1 基本方針	2.1 基本方針	
2.2 下位クラス施設の抽出方法 4	2.2 下位クラス施設の抽出方法	2.2 下位クラス施設の抽出方法	
2.3 影響評価方法 5	2.3 影響評価方法	2.3 影響評価方法	
2.4 プラント運転状態による評価対象の考え方 5	2.4 プラント運転状態による評価対象の考え方	2.4 プラント運転状態による評価対象の考え方	
3. 事象検討 7	3. 事象検討	3. 事象検討	
3.1 別記2に記載された事項に基づく事象検 7	3.1 別記2に記載された事項に基づく事象検討	3.1 別記2に記載された事項に基づく事象検討	
3.2 地震被害事例に基づく事象の検討 7	3.2 地震被害事例に基づく事象の検討	3.2 地震被害事例に基づく事象の検討	
3.2.1 被害事例とその要因の整理 7			
3.2.2 追加考慮すべき事象の検討 8			
3.3 津波、火災及び溢水による影響評価 9	3.3 津波、火災、溢水による影響評価	3.3 津波、火災及び溢水による影響評価	
3.4 周辺斜面の崩壊による影響評価 10	3.4 周辺斜面の崩壊による影響評価	3.4 周辺斜面の崩壊による影響評価	
3.5 液状化による影響評価 10	3.5 液状化による影響評価	3.5 液状化による影響評価	
4. 上位クラス施設の確認 11	4. 上位クラス施設の確認	4. 上位クラス施設の確認	
5. 下位クラス施設の抽出及び影響評価方法 22	5. 下位クラス施設の抽出及び影響評価方法	5. 下位クラス施設の抽出及び影響評価方法	
5.1 相対変位又は不等沈下による影響 22	5.1 不等沈下又は相対変位による影響	5.1 不等沈下又は相対変位による影響	
5.2 接続部における相互影響 26	5.2 接続部における相互影響	5.2 接続部における相互影響（追而）	
5.3 建屋内における施設の損傷、転倒、落下等による影響 . 35	5.3 建物内における損傷、転倒、落下等による影響	5.3 建屋内における損傷、転倒及び落下等による影響（追而）	
5.4 建屋外における施設の損傷、転倒、落下等による影響 . 37	5.4 屋外における損傷、転倒、落下等による影響	5.4 建屋外における損傷、転倒及び落下等による影響	
6. 下位クラス施設の検討結果 39	6. 下位クラス施設の検討結果	6. 下位クラス施設の検討結果	
6.1 相対変位又は不等沈下による影響検討結果 39	6.1 不等沈下又は相対変位による影響検討結果	6.1 不等沈下又は相対変位による影響検討結果	
6.1.1 抽出手順 39			
6.1.2 下位クラス施設の抽出結果 39			
6.1.3 影響評価方針 39			
6.2 接続部における相互影響検討結果 47	6.2 接続部における相互影響検討結果	6.2 接続部における相互影響検討結果（追而）	
6.2.1 抽出手順 47			
6.2.2 接続部の抽出結果及び影響評価対象の選定結果 . . 47			
6.2.3 影響評価結果 47			
6.3 建屋内における施設の損傷、転倒、落下等による影響検討結果 67	6.3 建物内における損傷、転倒、落下等による影響検討結果	6.3 建屋内における損傷、転倒及び落下等による影響検討結果（追而）	
6.3.1 抽出手順 67			
6.3.2 下位クラス施設の抽出結果 67			
6.3.3 耐震評価方針 67			
6.4 建屋外における施設の損傷、転倒、落下等による影響検討結果 117	6.4 屋外における損傷、転倒、落下等による影響検討結果	6.4 建屋外における損傷、転倒及び落下等による影響検討結果	
6.4.1 抽出手順 117			
6.4.2 下位クラス施設の抽出結果 117			

実線・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第4条 地震による損傷の防止（別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討：本文）

女川原子力発電所2号炉（2020.2.7版）	島根原子力発電所2号炉（2021.9.6版）	泊発電所3号炉	差異理由
<p>6.4.3. 耐震評価方針・・・・・・・・・・ 117</p> <p><u>添付資料</u> 添付資料1-1 波及的影響評価に係る現地調査の実施要領 添付資料1-2 波及的影響評価に係る現地調査記録 添付資料2-1 原子力発電所における地震被害事例の要因整理 添付資料2-2 <u>東北地方太平洋沖地震時の女川原子力発電所における地震被害事例の要因整理</u></p> <p><u>添付資料3 周辺斜面の崩壊等による上位クラス施設への影響</u> 添付資料4 上位クラス施設に隣接する下位クラス施設の支持地盤について 添付資料5 設置予定施設及び撤去予定施設に対する波及的影響評価の考え方について</p> <p><u>添付資料6 原子炉補機冷却海水系通水機能への下位クラス施設の波及的影響の検討について</u></p> <p><u>添付資料7 防潮堤・防潮壁への下位クラス施設の波及的影響の検討について</u></p>	<p>添付資料1-1 波及的影響評価に係る現地調査の実施要領 添付資料1-2 波及的影響評価に係る現地調査記録 添付資料2 原子力発電所における地震被害事例の要因整理</p> <p><u>添付資料3 周辺斜面の崩壊等による施設への影響について</u> 添付資料4 上位クラス施設に隣接する下位クラス施設の支持地盤について 添付資料5 設置予定施設及び撤去予定施設に対する波及的影響評価手法について</p> <p><u>添付資料6 防波壁に対するサイトバンカ建物の波及的影響評価について</u> 参考資料1 上位クラス電路に対する下位クラス施設からの波及的影響の検討について 参考資料2 下位クラス配管の損傷形態の検討について</p>	<p>添付資料1-1 波及的影響評価に係る現地調査の実施要領 添付資料1-2 波及的影響評価に係る現地調査記録 添付資料2 原子力発電所における地震被害事例の要因整理</p> <p><u>添付資料3 設置予定施設及び撤去予定施設に対する波及的影響評価手法について</u> 添付資料4 上位クラス施設の周辺に位置する下位クラス施設の支持地盤について</p> <p>参考資料1 上位クラス電路に対する下位クラス施設からの波及的影響の検討について（追而） 参考資料2 下位クラス配管の損傷形態の検討について（追而）</p>	<p>・確認対象の相違 【女川2】 泊3号炉では、「添付資料2 原子力発電所における地震被害事例の要因整理」にて女川原子力発電所の情報もNUCIAにより確認していることによる相違 ・記載方針の相違 【女川2，島根2】 泊3号炉では「泊発電所3号炉 耐震重要施設及び常設重大事故等対処施設の基礎地盤及び周辺斜面の安定性評価」にて評価を実施することとしている ・記載箇所の相違 【女川2】 泊3号炉では参考資料3にて記載 ・記載箇所の相違 【女川2】 泊3号炉では参考資料4にて記載 ・評価方針の相違 【島根2】 島根2号炉では第6-4-2表に記載されている評価方針とは一部異なる手法を用いることについて説明するための資料（泊3号炉では第6-4-2表に記載の通り構造健全性評価（地震応答解析）を実施する）</p>

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第4条 地震による損傷の防止（別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討：本文）

女川原子力発電所2号炉（2020.2.7版）	島根原子力発電所2号炉（2021.9.6版）	泊発電所3号炉	差異理由
	<p><u>参考資料3 建物開口部竜巻防護対策設備の波及的影響評価における対応方針について</u></p> <p><u>参考資料4 島根2号炉の特徴を踏まえた波及的影響評価について</u></p> <p><u>参考資料5 島根2号炉排気筒廻りの波及的影響評価について</u></p>		<p>・対象施設の相違</p> <p>【島根2】 島根2号炉では建物開口部の竜巻防護対策設備として比較的大型の鋼製構造物が建物上部にも設置されることから、地震により破損・脱落時の影響範囲の限定が難しいとして竜巻防護対策設備の対応方針を記載している</p> <p>泊3号炉における竜巻防護対策設備は、建物上部の壁に設置されているものについては、周辺に上位クラス施設がないことを確認しており、またそれ以外のものについては、地震による影響範囲が明確であることから、島根2号炉と同様な懸念のある竜巻防護対策設備はない</p> <p>・評価方針の相違</p> <p>【島根2】 島根2号炉では、大型の下位クラス施設である循環水管等が上位クラス施設と物理的に分離されず設置されている特徴を踏まえた方針を記載しているが、泊3号炉では大型の下位クラス施設と上位クラス施設が物理的に分離されずに設置されていないことによる相違</p> <p>・対象施設の相違</p> <p>【島根2】 島根2号炉では排気筒を上位クラス施設の間接支持構造物として評価方針を記載しているが、泊3号炉の排気筒に支持される上位クラス施設はないこと、及び排気筒へ波及的影響を及ぼす下位クラス施設がないことによる相違</p>

第4条 地震による損傷の防止（別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討：本文）

女川原子力発電所2号炉（2020.2.7版）	島根原子力発電所2号炉（2021.9.6版）	泊発電所3号炉	差異理由
<p>参考資料1 <u>原子炉建屋の大物搬入口について</u></p> <p>参考資料2 下位クラス配管の損傷形態の検討について</p>	<p>参考資料6 <u>原子炉建屋の大物搬入口について</u></p> <p>参考資料7 <u>小規模建物を含めた上位クラス施設周辺の建物について</u></p> <p>参考資料8 <u>1号炉取水槽流路縮小工について</u></p> <p>参考資料9 <u>原子炉補機海水系等の通水機能への下位クラス施設の波及的影響の検討について</u></p> <p>参考資料10 <u>防波壁への下位クラス施設の波及的影響の検討について</u></p>	<p>参考資料3 <u>原子炉補機海水系の通水機能への下位クラス施設の波及的影響の検討について</u></p> <p>参考資料4 <u>防潮堤への下位クラス施設の波及的影響の検討について（追而）</u></p>	<p>・対象施設の相違</p> <p>【女川2，島根2】 女川2号炉及び島根2号炉では原子炉建物大物搬入口は二次格納施設の一部として評価方針を示しているが、泊3号炉では、上位クラス施設近傍には下位クラス施設である大物搬入口がないことによる相違</p> <p>・対象施設の相違</p> <p>【島根2】 島根2号炉では下位クラスとして抽出されていない上位クラス施設周辺の小規模建物について説明する資料（泊3号炉では上位クラス施設周辺の波及的影響を及ぼすおそれのある建屋は全て抽出している）</p> <p>・対象施設の相違</p> <p>【島根2】 泊3号炉には流路縮小工はないことによる相違</p>

実線・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第4条 地震による損傷の防止（別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討：本文）

女川原子力発電所2号炉（2020.2.7版）	島根原子力発電所2号炉（2021.9.6版）	泊発電所3号炉	差異理由
<p>1. 概要</p> <p>設計基準対象施設のうち耐震重要度分類Sクラスに属する施設、その間接支持構造物及び屋外重要土木構造物（以下「Sクラス施設等」という。）が下位クラス施設の波及的影響によって、その安全機能を損なわないことについて、また、重大事故等対処施設のうち常設耐震重要重大事故防止設備及び常設重大事故緩和設備並びにこれらが設置される常設重大事故等対処施設（以下「重要SA施設」という。）が下位クラス施設の波及的影響によって、重大事故等に対処するために必要な機能を損なわないことについて、設計図書類を用いた机上検討及び現地調査（プラントウォークダウン）による敷地全体を俯瞰した調査・検討を行い、評価を実施する。</p> <p>ここで、Sクラス施設等と重要SA施設を合わせて「上位クラス施設」と定義し、Sクラス施設等の安全機能と重要SA施設の重大事故等に対処するために必要な機能を合わせて「上位クラス施設の機能」と定義する。また、上位クラス施設に対する波及的影響の検討対象とする「下位クラス施設」とは、上位クラス施設以外の発電所内にある施設（資機材等を含む）をいう。</p> <p>本資料では、設置許可段階で整理した波及的影響評価対象施設の抽出結果を示すものであり、対象施設の耐震性評価を含む波及的影響評価については<u>工事計画認可申請</u>において提示する。なお、<u>工事計画認可申請段階</u>において、設置、撤去予定の施設の状態も踏まえ、施設の抽出結果について再度整理する。</p> <p>2. 波及的影響に関する評価方針</p> <p>2.1 基本方針</p> <p>波及的影響評価は以下に示す方針に基づき実施する。</p> <p>(1) 「実用発電用原子炉及びその附属施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則の解釈」の別記2（以下「別記2」という。）に記載された4つの事項を基に、検討すべき事象を整理する。また、原子力発電所の地震被害情報を基に、別記2の4つの事項以外に検討すべき事象の有無を確認する。</p> <p>(2) (1)で整理した検討事項を基に、上位クラス施設に対して波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設を抽出する。</p> <p>(3) (2)で抽出された下位クラス施設について、配置、設計、<u>運用上の観点</u>から上位クラス施設への影響評価を実施する。</p> <p>また、波及的影響評価に係る検討フローを第2.1-1 図に示す。</p>	<p>1. 概要</p> <p>島根原子力発電所2号炉の設計基準対象施設のうち耐震重要度分類のSクラスに属する施設、その間接支持構造物及び屋外重要土木構造物（以下「Sクラス施設等」という。）が、下位クラス施設の波及的影響によって、その安全機能を損なわないことについて、また、<u>島根原子力発電所2号炉</u>の重大事故等対処施設のうち常設耐震重要重大事故防止設備及び常設重大事故緩和設備並びにこれらが設置される常設重大事故等対処施設（以下「重要SA施設」という。）が、下位クラス施設の波及的影響によって、重大事故等に対処するために必要な機能を損なわないことについて、設計図書類を用いた机上検討及び現地調査（プラントウォークダウン）による敷地全体を俯瞰した調査・検討を行い、評価を実施する。</p> <p>ここで、Sクラス施設等と重要SA施設を合わせて「上位クラス施設」と定義し、Sクラス施設等の安全機能と重要SA施設の重大事故等に対処するために必要な機能を合わせて「上位クラス施設の有する機能」と定義する。また、上位クラス施設に対する波及的影響の検討対象とする「下位クラス施設」とは、上位クラス施設以外の発電所内にある施設（資機材等を含む）をいう。</p> <p>本資料では、設置許可段階で整理した波及的影響評価対象施設の抽出結果を示すものであり、対象施設の<u>基準地震動S_sに対する構造健全性評価</u>については、詳細設計段階において提示する。なお、詳細設計段階において、設置、撤去予定の施設の状態も踏まえ、施設の抽出結果について再度整理する。</p> <p>2. 波及的影響に関する評価方針</p> <p>2.1 基本方針</p> <p>波及的影響評価は以下に示す方針に基づき実施する。</p> <p>(1) 「実用発電用原子炉及びその附属施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則の解釈」の別記2（以下「別記2」という。）に記載された4つの事項を基に、検討すべき事象を整理する。また、原子力発電所の地震被害情報を基に、別記2の4つの事項以外に検討すべき事象の有無を確認する。</p> <p>(2) (1)で整理した検討事項を基に、上位クラス施設に対して波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設を抽出する。</p> <p>(3) (2)で抽出された下位クラス施設について、配置、設計、<u>運用上の観点</u>から上位クラス施設への影響評価を実施する。</p> <p>また、波及的影響評価に係る検討フローを第2-1 図に示す。</p>	<p>1. 概要</p> <p>設計基準対象施設のうち耐震重要度分類のSクラスに属する施設、その間接支持構造物及び屋外重要土木構造物（以下「Sクラス施設等」という。）が、<u>下位クラス施設の波及的影響</u>によって、その安全機能を損なわないことについて、また、重大事故等対処施設のうち常設耐震重要重大事故防止設備及び常設重大事故緩和設備並びにこれらが設置される常設重大事故等対処施設（以下「重要SA施設」という。）が、下位クラス施設の波及的影響によって、重大事故等に対処するために必要な機能を損なわないことについて、設計図書類を用いた机上検討及び現地調査（プラントウォークダウン）による敷地全体を俯瞰した調査・検討を行い、評価を実施する。</p> <p>ここで、Sクラス施設等と重要SA施設を合わせて「上位クラス施設」と定義し、Sクラス施設等の安全機能と重要SA施設の重大事故等に対処するために必要な機能を合わせて「上位クラス施設の<u>有する機能</u>」と定義する。また、上位クラス施設に対する波及的影響の検討対象とする「下位クラス施設」とは、上位クラス施設以外の発電所内にある施設（資機材等を含む）をいう。</p> <p>本資料では、設置許可段階で整理した波及的影響評価対象施設の抽出結果を示すものであり、対象施設の<u>耐震性評価を含む波及的影響評価</u>については、<u>詳細設計段階</u>において提示する。なお、<u>詳細設計段階</u>において、設置、撤去予定の施設の状態も踏まえ、施設の抽出結果について再度整理する。</p> <p>2. 波及的影響に関する評価方針</p> <p>2.1 基本方針</p> <p>波及的影響評価は以下に示す方針に基づき実施する。</p> <p>(1) 「実用発電用原子炉及びその附属施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則の解釈」の別記2（以下「別記2」という。）に記載された4つの事項を基に、検討すべき事象を整理する。また、原子力発電所の地震被害情報を基に、別記2の4つの事項以外に検討すべき事象の有無を確認する。</p> <p>(2) (1)で整理した検討事項を基に、上位クラス施設に対して波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設を抽出する。</p> <p>(3) (2)で抽出された下位クラス施設について、配置、設計及び<u>運用上の観点</u>から上位クラス施設への影響評価を実施する。</p> <p>また、波及的影響評価に係る検討フローを第2-1-1図に示す。</p>	

第4条 地震による損傷の防止（別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討：本文）

女川原子力発電所2号炉 (2020.2.7版)	島根原子力発電所2号炉 (2021.9.6版)	泊発電所3号炉	差異理由
<p>第2-1-1 図 波及的影響評価に係る検討フロー</p>	<p>第2-1 図 波及的影響評価に係る検討フロー</p>	<p>第2-1-1図 波及的影響評価に係る検討フロー</p>	<p>差異理由</p>
<p>2.2 下位クラス施設の抽出方法</p> <p>上位クラス施設に対して波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の抽出は、設計図書類を用いた机上検討及び現地調査（プラントワークダウン）による敷地全体を俯瞰した調査・検討により実施する。</p> <p>(1) 事前準備及び机上検討I [第2-1-1 図 ①, ②]</p> <p>女川原子力発電所2号炉の屋外配置図、機器配置図等の設計図書類を用いて、建屋外及び建屋内の上位クラス施設を抽出し、その配置状況の情報を整理する。配置状況確認結果を踏まえ、検討対象ごとに、以下に示す考え方を踏まえて波及的影響を及ぼすおそれのある施設を抽出する。</p> <p>a. 検討対象が「建屋内下位クラス施設の損傷等による影響」又は「建屋外下位クラス施設の損傷等による影響」の場合</p>	<p>2.2 下位クラス施設の抽出方法</p> <p>上位クラス施設に対して波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の抽出は、設計図書類を用いた机上検討及び現地調査（プラントワークダウン）による敷地全体を俯瞰した調査・検討により実施する。また、施設の配置、構成等の特徴を考慮することとし、大型の下位クラス施設と上位クラス施設が物理的に分離されずに設置される等、上位クラス施設の安全機能への影響の確認において配慮を要する場合は、その特徴に留意して調査・検討を実施する。</p> <p>(1) 事前準備及び机上検討I [第2-1 図の①②]</p> <p>島根原子力発電所構内配置図、機器配置図、系統図等の設計図書類を用いて、屋外及び建物内の上位クラス施設を抽出し、その配置状況を確認する。</p> <p>次に設計図書類を用いて、上位クラス施設周辺に位置する下位クラス施設、又は上位クラス施設に接続されている下位クラス施設のうち、波及的影響を及ぼすおそれのあるものを抽出する。</p>	<p>2.2 下位クラス施設の抽出方法</p> <p>上位クラス施設に対して波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の抽出は、設計図書類を用いた机上検討及び現地調査（プラントワークダウン）による敷地全体を俯瞰した調査・検討により実施する。</p> <p>(1) 事前準備及び机上検討I [第2-1-1図①②]</p> <p>泊発電所の構内配置図、機器配置図、系統図等の設計図書類を用いて、建屋外及び建屋内の上位クラス施設を抽出し、その配置状況を確認する。</p> <p>次に設計図書類を用いて、上位クラス施設周辺に位置する下位クラス施設又は上位クラス施設に接続されている下位クラス施設のうち、波及的影響を及ぼすおそれのあるものを抽出する。</p>	<p>・評価方針の相違 【島根2】 島根2号炉では大型の下位クラス施設である循環水管等が上位クラス施設と物理的に分離されず設置されている特徴を踏まえた方針を記載しているが、泊3号炉では大型の下位クラス施設と上位クラス施設が物理的に分離されずに設置されていないことによる相違</p>

第4条 地震による損傷の防止(別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討:本文)

女川原子力発電所2号炉(2020.2.7版)	島根原子力発電所2号炉(2021.9.6版)	泊発電所3号炉	差異理由
<p>➢ <u>上位クラス施設が大型施設であれば、重量比から仮置物品等の影響を受けないことから、本項目(1)で調査した設計図書類の情報によって波及的影響を及ぼすおそれのある施設を抽出する。</u></p> <p>➢ <u>上位クラス施設が大型施設ではない場合には、現地調査が困難な場合を除き下記(2)及び(3)に示す情報の補完作業を実施する。</u></p> <p>b. <u>検討事象が「相対変位又は不等沈下による影響」又は「上位、下位クラスの接続部における相互影響」の場合</u></p> <p>➢ <u>「相対変位又は不等沈下による影響」については、建屋外の大型施設が評価対象となることから、本項目(1)で調査した設計図書類の情報によって波及的影響を及ぼすおそれのある施設を抽出する。</u></p> <p>➢ <u>「上位、下位クラスの接続部における相互影響」については、系統図等の設計図書類で網羅的に確認が可能であることから、本項目(1)で調査した設計図書類の情報によって波及的影響を及ぼすおそれのある施設を抽出する。</u></p> <p>(2) 現地調査(プラントワークダウン) [第2-1-1 図 ③] 机上検討Ⅰで抽出された下位クラス施設の詳細な設置状況又は配置状況を確認すること及び設計図書類では判別出来ない仮設備又は資機材等が影響防止対策を施工していない状態で上位クラス施設周辺に配置されていないことを確認することを目的として、<u>建屋内外</u>の上位クラス施設を対象として現地調査を実施する。 現地調査の実施要領を添付資料1-1 に示す。また、現地調査記録の例を添付資料1-2 に示す。 <u>なお、現地調査における確認項目や判断基準についても添付資料1-1 の実施要領に示す。</u></p> <p>(3) 机上検討Ⅱ [第2-1-1 図 ④] 現地調査を実施する必要があると判断したものの、現地調査を実施できない上位クラス施設については、現地調査と同様の判断基準で机上検討を実施する。</p> <p>(4) 検討対象施設の抽出 [第2-1-1 図 ⑤] 上記(1)～(3)において抽出された情報を用いて、上位クラス施設へ地震時に波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設を抽出する。 なお、上位クラス施設と下位クラス施設の離隔距離が下位クラス施設の高さを超える場合は、「下位クラス施設の損傷等による影響」、<u>「相対変位又は不等沈下による影響」</u>のいずれの検討事象においても影響がないものと考えられることから、該当する下位クラス施設は検討対象から除外する。</p> <p>2.3 影響評価方法 [第2-1-1 図 ⑥、⑦、⑧]</p>	<p>(2) 現地調査(プラントワークダウン) [第2-1 図③] 机上検討Ⅰで抽出された下位クラス施設の詳細な設置状況又は配置状況を確認すること、また、設計図書類では判別できない仮設備、資機材等が影響防止対策を施工していない状態で上位クラス施設周辺に配置されていないことを確認することを目的として、<u>建物内外</u>の上位クラス施設を対象として現地調査を実施する。 現地調査の実施要領を添付資料1-1 に示す。また、現地調査記録の例を添付資料1-2 に示す。</p> <p>(3) 机上検討Ⅱ [第2-1 図④] 現地調査を実施する必要があると判断したものの、現地調査を実施できない上位クラス施設については現地調査と同等の判断基準で机上検討を実施する。</p> <p>(4) 検討対象施設の抽出 [第2-1 図⑤] 上記(1)～(3)において抽出された情報を用いて、上位クラス施設へ地震時に波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設を抽出する。 なお、上位クラス施設と下位クラス施設の離隔距離が下位クラス施設の高さを超える場合は、「下位クラス施設の損傷等による影響」、<u>「不等沈下又は相対変位による影響」</u>のいずれの検討事象においても影響がないものと考えられることから、該当する下位クラス施設は検討対象から除外する。</p> <p>2.3 影響評価方法 [第2-1 図⑥⑦⑧]</p>	<p>(2) 現地調査(プラントワークダウン) [第2-1-1図③] 机上検討Ⅰで抽出された下位クラス施設の詳細な設置状況又は配置状況を確認すること、<u>また、設計図書類では判別できない</u>仮設備、資機材等が影響防止対策を施工していない状態で上位クラス施設周辺に配置されていないことを確認することを目的として、<u>建屋内外</u>の上位クラス施設を対象として現地調査を実施する。 現地調査の実施要領を添付資料1-1に示す。また、現地調査記録の例を添付資料1-2に示す。</p> <p>(3) 机上検討Ⅱ [第2-1-1図④] 現地調査を実施する必要があると判断したものの、現地調査を実施できない上位クラス施設については現地調査と同等の判断基準で机上検討を実施する。</p> <p>(4) 検討対象施設の抽出 [第2-1-1図⑤] 上記(1)～(3)において抽出された情報を用いて、上位クラス施設へ地震時に波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設を抽出する。 なお、上位クラス施設と下位クラス施設の離隔距離が下位クラス施設の高さを超える場合は、「下位クラス施設の損傷等による影響」、<u>「不等沈下又は相対変位による影響」</u>のいずれの検討事象においても影響がないものと考えられることから、該当する下位クラス施設は検討対象から除外する。</p> <p>2.3 影響評価方法 [第2-1-1図⑥⑦⑧]</p>	

第4条 地震による損傷の防止(別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討:本文)

女川原子力発電所2号炉(2020.2.7版)	島根原子力発電所2号炉(2021.9.6版)	泊発電所3号炉	差異理由
<p>波及的影響を及ぼすおそれがあるとして抽出された下位クラス施設については、<u>詳細評価を実施し、上位クラス施設の機能を損なわないことにより、その影響を確認する。</u></p> <p>詳細評価において、抽出された下位クラス施設が耐震性を有していることの確認によって上位クラス施設の機能を損なわないことを確認する場合、適用する地震動は<u>上位クラス施設的设计に用いる基準地震動S_s</u>とし、上位クラス施設への波及的影響が否定できない場合には、影響を防止するための対策を検討し、実施することで評価を完了とする。</p> <p>2.4 プラント運転状態による評価対象の考え方</p> <p>プラントの運転状態としては、通常運転時、事故対処時及び定期検査時があり、各運転状態において要求される上位クラス施設の機能を考慮して波及的影響評価を実施する。</p> <p>通常運転時は、ほぼ全ての上位クラス施設が供用状態(運転又は待機状態)にあり、下位クラス施設の波及的影響も考慮した上で、基準地震動S_sに対して安全機能を損なわないことを確認する。また、事故対処時においても、通常運転時と同様である。</p> <p>定期検査時は、その工程に伴い、上位クラス施設は供用状態から除外され、系統も隔離される。その状態では当該施設の安全機能には期待しないことから、波及的影響評価の対象から除外する。また、定期検査時においても補機冷却系統や電源系統等、一部の系統は供用状態にあるため、これらの施設については波及的影響評価の対象となる。<u>例として、定期検査時のオペレーションフロアレイダウンエリアの資機材による使用済燃料プール及び開放された原子炉に対する影響評価は、「第16条 燃料体等の取扱施設及び貯蔵施設」の適合性評価として実施しており、影響がないことを確認している。</u></p> <p>上記のことから、事故対処時及び定期検査時の評価は、通常運転時において要求される上位クラス施設の機能を考慮した波及的影響評価に包含される。</p> <p>3. 事象検討</p> <p>3.1 別記2に記載された事項に基づく事象検討</p> <p>別記2に記載された4つの事項を基に、具体的な検討事象を整理する。</p> <p>① 設置地盤及び地震応答性状の相違等に起因する不等沈下又は相対変位による影響</p> <p>(1) 地盤の不等沈下による影響</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地盤の不等沈下による下位クラス施設の傾きや倒壊に伴う隣接した上位クラス施設への衝突 <p>(2) 建屋間の相対変位による影響</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上位クラス施設と下位クラス施設の建屋間の相対変位による隣接した上位クラス施設への衝突 <p>② 上位クラス施設と下位クラス施設との接続部における相互影響</p>	<p>波及的影響を及ぼすおそれがあるとして抽出された下位クラス施設について、<u>影響評価により上位クラス施設の有する機能を損なわないことを確認する。</u></p> <p><u>影響評価</u>において、抽出された下位クラス施設が耐震性を有していることの確認によって上位クラス施設の有する機能を損なわないことを確認する場合、適用する地震動は、<u>基準地震動S_s</u>とする。</p> <p>2.4 プラント運転状態による評価対象の考え方</p> <p>プラントの運転状態としては、通常運転時、事故対処時、<u>定期検査時</u>があり、各運転状態において要求される上位クラス施設の有する機能を考慮して波及的影響評価を実施する。</p> <p>通常運転時は、ほぼ全ての上位クラス施設が供用状態(運転又は待機状態)にあり、下位クラス施設の波及的影響も考慮した上で、基準地震動S_sに対して安全機能を損なわないことを確認する。また、事故対処時においても、通常運転時と同様である。</p> <p>定期検査時は、その工程に伴い、上位クラス施設は供用状態から除外され、系統も隔離される。その状態では当該施設の安全機能には期待しないことから、波及的影響評価の対象から除外する。なお、定期検査時においても補機冷却系統や電源系統等、一部の系統は供用状態にあるため、これらの施設については波及的影響評価の対象となる。</p> <p><u>また、定期検査時の燃料取替階の資機材による燃料プール及び開放された原子炉に対する影響評価は「設計基準対象施設について第16条:燃料体等の取扱施設及び貯蔵施設」の検討により、影響がないことを確認している。</u></p> <p>上記のことから、事故対処時及び定期検査時の評価は、通常運転時において要求される上位クラス施設の有する機能を考慮した波及的影響評価に包含される。</p> <p>3. 事象検討</p> <p>3.1 別記2に記載された事項に基づく事象検討</p> <p>別記2に記載された4つの事項を基に、具体的な検討事象を整理する。</p> <p>① 設置地盤及び地震応答性状の相違等に起因する不等沈下又は相対変位による影響</p> <p>(1) 地盤の不等沈下による影響</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地盤の不等沈下による下位クラス施設の傾きや倒壊に伴う隣接した上位クラス施設への衝突 <p>(2) 建物間の相対変位による影響</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上位クラス施設と下位クラス施設の<u>建物間</u>の相対変位による隣接した上位クラス施設への衝突 <p>② 上位クラス施設と下位クラス施設との接続部における相互影響</p>	<p>波及的影響を及ぼすおそれがあるとして抽出された下位クラス施設について、<u>詳細評価により上位クラス施設の有する機能を損なわないことを確認する。</u></p> <p><u>詳細評価</u>において、抽出された下位クラス施設が耐震性を有していることの確認によって上位クラス施設の<u>有する</u>機能を損なわないことを確認する場合、適用する地震動は基準地震動とし、上位クラス施設への波及的影響が否定できない場合には、影響を防止するための対策を検討し、実施することで評価を完了とする。</p> <p>2.4 プラント運転状態による評価対象の考え方</p> <p>プラントの運転状態としては、通常運転時、事故対処時及び定期検査時があり、各運転状態において要求される上位クラス施設の<u>有する</u>機能を考慮して波及的影響評価を実施する。</p> <p>通常運転時は、ほぼ全ての上位クラス施設が供用状態(運転又は待機状態)にあり、下位クラス施設の波及的影響も考慮した上で、基準地震動に対して安全機能を損なわないことを確認する。また、事故対処時においても、通常運転時と同様である。</p> <p>定期検査時は、その工程に伴い、上位クラス施設は供用状態から除外され、系統も隔離される。その状態では当該施設の安全機能には期待しないことから、波及的影響評価の対象から除外する。</p> <p>なお、定期検査時においても補機冷却系統や電源系統等、一部の系統は供用状態にあるため、これらの施設については波及的影響評価の対象となる。<u>また、定期検査時の使用済燃料ピット周辺の資機材による使用済燃料ピットに対する影響評価は「設計基準対象施設について第16条:燃料体等の取扱施設及び貯蔵施設」の検討により、影響がないことを確認している。</u></p> <p>上記のことから、事故対処時及び定期検査時の評価は、通常運転時において要求される上位クラス施設の<u>有する</u>機能を考慮した波及的影響評価に包含される。</p> <p>3. 事象検討</p> <p>3.1 別記2に記載された事項に基づく事象検討</p> <p>別記2に記載された4つの事項を基に、具体的な検討事象を整理する。</p> <p>① 設置地盤及び地震応答性状の相違等に起因する不等沈下又は相対変位による影響</p> <p>(i) 地盤の不等沈下による影響</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地盤の不等沈下による下位クラス施設の傾きや倒壊に伴う隣接した上位クラス施設への衝突 <p>(ii) 建屋間の相対変位による影響</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上位クラス施設と下位クラス施設の<u>建屋間</u>の相対変位による隣接した上位クラス施設への衝突 <p>② 上位クラス施設と下位クラス施設との接続部における相互影響</p>	

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

実線・設計方針又は設備構成等の相違
波線・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第4条 地震による損傷の防止（別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討：本文）

女川原子力発電所2号炉（2020.2.7版）	島根原子力発電所2号炉（2021.9.6版）	泊発電所3号炉	差異理由
<p>・機器・配管系において接続する下位クラス施設の損傷又は隔離に伴う上位クラス施設側の系統のプロセス変化</p> <p>・下位クラス機器・配管系の損傷に伴う機械的荷重の影響</p> <p>・電気計装設備において接続する下位クラス施設の損傷に伴う電気回路及び信号伝送回路を介した悪影響</p> <p>③ 建屋内における下位クラス施設の損傷、転倒、落下等による上位クラス施設への影響</p> <p>・下位クラス施設の<u>転倒、落下及び倒壊</u>に伴う上位クラス施設への衝突</p> <p>・可燃物を内包した下位クラス施設の損傷に伴う火災</p> <p>・水・蒸気を内包した下位クラス施設の損傷に伴う溢水</p> <p>④ 建屋外における下位クラス施設の損傷、転倒、落下等による上位クラス施設への影響</p> <p>(1) 施設の損傷、転倒、落下等による影響</p> <p>・下位クラス施設の<u>転倒、落下及び倒壊</u>に伴う上位クラス施設への衝突</p> <p>・可燃物を内包した下位クラス施設の損傷に伴う火災</p> <p>・水・蒸気を内包した下位クラス施設の損傷に伴う溢水</p> <p>(2) 周辺斜面の崩壊による影響</p> <p>・周辺斜面の崩壊による土塊の衝突</p> <p>3.2 地震被害事例に基づく事象の検討</p> <p>3.2.1 被害事例とその要因の整理</p> <p>別記2に記載された事項のほか考慮すべき事項がないかを確認するため、原子力施設情報公開ライブラリ（NUCIA：ニューシア）から、<u>同公開ライブラリ</u>に登録された以下の地震を対象に、原子力発電所の被害情報を抽出した。<u>また、女川原子力発電所の不適合情報から地震による被害情報を抽出した。</u></p> <p>これまでの被害事例において、下位クラス施設の破損等による波及的影響を含めて上位クラス施設の安全機能が損なわれる事象は確認されていないため、被害事例は全て上位クラス施設以外のものとなるが、これらの地震被害の発生要因（原因）を整理し、3.1項で検討した波及的影響の具体的な検討事象に加えるべき新たな被害要因がないかを検討した。</p> <p>被害事例とその要因を整理した結果を添付資料2-1 <u>及び2-2</u> に示す。</p> <p>（対象とした情報）</p> <p>(1) 添付資料2-1</p> <ul style="list-style-type: none"> 宮城県沖地震（女川原子力発電所：平成17年8月） 能登半島地震（志賀原子力発電所：平成19年3月） 新潟県中越沖地震（柏崎刈羽原子力発電所：平成19年7月） 駿河湾地震（浜岡原子力発電所：平成21年8月） 東北地方太平洋沖地震（東海第二発電所、福島第二原子力発電所：平成23年3月⁴） 	<p>・機器・配管系において接続する下位クラス施設の損傷又は隔離に伴う上位クラス施設側の系統のプロセス変化</p> <p>・下位クラス機器・配管系の損傷に伴う機械的荷重の影響</p> <p>・電気計装設備において接続する下位クラス施設の損傷に伴う電気回路、<u>信号伝送回路</u>を介した悪影響</p> <p>③ 建物内における下位クラス施設の損傷、転倒、落下等による上位クラス施設への影響</p> <p>・下位クラス施設の損傷、転倒及び落下に伴う上位クラス施設への衝突</p> <p>・可燃物を内包した下位クラス施設の損傷に伴う火災</p> <p>・水・蒸気を内包した下位クラス施設の損傷に伴う溢水</p> <p>④ 屋外における下位クラス施設の損傷、転倒、落下等による上位クラス施設への影響</p> <p>(1) 施設の損傷、転倒、落下等による影響</p> <p>・下位クラス施設の損傷、転倒及び落下に伴う上位クラス施設への衝突</p> <p>・可燃物を内包した下位クラス施設の損傷に伴う火災</p> <p>・水・蒸気を内包した下位クラス施設の損傷に伴う溢水</p> <p>(2) 周辺斜面の崩壊による影響</p> <p>・周辺斜面の崩壊による土塊の衝突</p> <p>3.2 地震被害事例に基づく事象の検討</p> <p>3.2.1 被害事例とその要因の整理</p> <p>別記2に記載された事項の他に考慮すべき事項がないか確認するため、原子力施設情報公開ライブラリ（NUCIA：ニューシア）から、<u>同公開ライブラリ</u>に登録された以下の地震を対象に原子力発電所の被害情報を抽出した。</p> <p>これまでの被害事例において、下位クラス施設の破損等による波及的影響を含めて上位クラス施設の安全機能が損なわれる事象は確認されていないため、被害事例は全て上位クラス施設以外のものとなるが、これらの地震被害の発生要因（原因）を整理し、3.1項で検討した波及的影響の具体的な検討事象に加えるべき新たな被害要因がないかを検討した。</p> <p>被害事例とその要因を整理した結果を添付資料2 に示す。</p> <p>（対象とした情報）</p> <ul style="list-style-type: none"> 宮城県沖地震（女川原子力発電所：平成17年8月） 能登半島地震（志賀原子力発電所：平成19年3月） 新潟県中越沖地震（柏崎刈羽原子力発電所：平成19年7月） 駿河湾地震（浜岡原子力発電所：平成21年8月） 東北地方太平洋沖地震（福島第二原子力発電所、女川原子力発電所、東海第二発電所、福島第一原子力発電所：平成23年3月）[※] 	<p>・機器・配管系において接続する下位クラス施設の損傷又は隔離に伴う上位クラス施設側の系統のプロセス変化</p> <p>・下位クラス機器・配管系の損傷に伴う機械的荷重の影響</p> <p>・電気計装設備において接続する下位クラス施設の損傷に伴う電気回路及び信号伝送回路を介した悪影響</p> <p>③ 建屋内における下位クラス施設の損傷、転倒<u>及び</u>落下等による上位クラス施設への影響</p> <p>・下位クラス施設の<u>損傷、転倒及び落下</u>に伴う上位クラス施設への衝突</p> <p>・可燃物を内包した下位クラス施設の損傷に伴う火災</p> <p>・水・蒸気を内包した下位クラス施設の損傷に伴う溢水</p> <p>④ 建屋外における下位クラス施設の損傷、転倒<u>及び</u>落下等による上位クラス施設への影響</p> <p>(i) 施設の損傷、転倒及び落下等による影響</p> <p>・下位クラス施設の<u>損傷、転倒及び落下</u>に伴う上位クラス施設への衝突</p> <p>・可燃物を内包した下位クラス施設の損傷に伴う火災</p> <p>・水・蒸気を内包した下位クラス施設の損傷に伴う溢水</p> <p>(ii) 周辺斜面の崩壊による影響</p> <p>・周辺斜面の崩壊による土塊の衝突</p> <p>3.2 地震被害事例に基づく事象の検討</p> <p>3.2.1 被害事例とその要因の整理</p> <p>別記2に記載された事項の他に考慮すべき事項がないか確認するため、原子力施設情報公開ライブラリ（NUCIA：ニューシア）に登録された以下の地震を対象に原子力発電所の被害情報を抽出した。</p> <p>これまでの被害事例において、下位クラス施設の破損等による波及的影響を含めて上位クラス施設の安全機能が損なわれる事象は確認されていないため、被害事例は全て上位クラス施設以外のものとなるが、これらの地震被害の発生要因（原因）を整理し、3.1項で検討した波及的影響の具体的な検討事象に加えるべき新たな被害要因がないかを検討した。</p> <p>被害事例とその要因を整理した結果を添付資料2に示す。</p> <p>（対象とした情報）<u>(注)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 宮城県沖地震（女川原子力発電所：平成17年8月） 能登半島地震（志賀原子力発電所：平成19年3月） 新潟県中越沖地震（柏崎刈羽原子力発電所：平成19年7月） 駿河湾地震（浜岡原子力発電所：平成21年8月） 東北地方太平洋沖地震（福島第二原子力発電所、女川原子力発電所、東海第二発電所、福島第一原子力発電所：平成23年3月） 	<p>差異理由</p> <p>・確認対象の相違</p> <p>【女川2】</p> <p>泊3号炉では、「添付資料2 原子力発電所における地震被害事例の要因整理」にて女川原子力発電所の情報もNUCIAにより確認していることによる相違</p>

第4条 地震による損傷の防止（別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討：本文）

女川原子力発電所2号炉（2020.2.7版）	島根原子力発電所2号炉（2021.9.6版）	泊発電所3号炉	差異理由
<p>*1 NUCIA 最終報告を対象とした（福島第二は一部中間報告を対象）。</p> <p><u>(2) 添付資料2-2</u> ・東北地方太平洋沖地震（女川原子力発電所：平成23年3月*2）</p> <p>*2 不適合情報は合計662件と多数であるため、これまで当社ホームページやNUCIA等で公表している件名について抜粋して添付資料2-2に示す。事象検討としては662件全件について実施しており下記のI～VIに分類されることを確認している。</p> <p>添付資料2-1及び2-2の整理の結果、地震被害の発生要因は以下のI～VIに分類された。</p> <p>[地震被害発生要因] I：地盤の不等沈下（液状化による影響を含む）による損傷 II：建屋間の相対変位による損傷 III：地震の揺れによる施設の損傷・転倒・落下等 IV：周辺斜面の崩壊 V：使用済燃料プールのスロッシングによる溢水 VI：その他（地震の揺れによる警報発信等、施設の損傷を伴わないI～V以外の要因等）</p> <p>3.2.2 追加考慮すべき事象の検討 上記I～VIの要因が3.1項で整理した①～④の検討事項の対象となっているかを第3.2-1表に整理した。</p> <p>第3.2-1表に示すとおり、I～Vの要因は①～④の検討事項に分類されており、いずれの検討事項にも分類されなかった要因は、「VI：その他（地震の揺れによる警報発信等、施設の損傷を伴わないI～V以外の要因等）」であった。</p> <p>要因VIについては、地震の揺れによる警報発信、機器の誤動作、避圧弁の動作等の要因並びに地震に起因する津波、火災及び溢水による要因である。このうち警報発信、機器の誤動作、避圧弁の動作等については、施設の損傷を伴わない要因であることから、波及的影響の観点で考慮すべき検討事項には当たらないと判断した。また、津波、火災及び溢水による影響については、3.3項に示すとおり別途影響評価を実施していることから、ここでは検討の対象外とする。</p> <p>以上のことから、波及的影響評価における検討事項①～④について、地震による原子力発電所の被害情報から確認された発生要因を踏まえても、特に追加すべき事項がないことが確認された。</p>	<p>*NUCIA最終報告を対象とした（福島第二は一部中間報告を対象）。</p> <p>添付資料2の整理の結果、地震被害の発生要因は以下のI～VIに分類された。</p> <p>[地震被害発生要因] I：地盤の不等沈下による損傷 II：建物間の相対変位による損傷 III：地震の揺れによる施設の損傷・転倒・落下等 IV：周辺斜面の崩壊 V：燃料プール等のスロッシングによる溢水 VI：その他（地震の揺れによる警報発信等、施設の損傷を伴わないI～V以外の要因等）</p> <p>3.2.2 追加考慮すべき事象の検討 上記I～VIの要因が3.1項で整理した①～④の検討事項の対象となっているかを第3-1表に整理した。</p> <p>第3-1表に示すとおり、I～Vの要因は①～④の検討事項に分類されており、いずれの検討事項にも分類されなかった要因は、「VI：その他（地震の揺れによる警報発信等、施設の損傷を伴わないI～V以外の要因等）」であった。</p> <p>要因VIについては、地震の揺れによる警報発信、機器の誤動作、避圧弁の動作等の要因並びに地震に起因する津波、火災、溢水による要因である。このうち警報発信、機器の誤動作、避圧弁の動作等については施設の損傷を伴わない要因であることから、波及的影響の観点で考慮すべき検討事項には当たらないと判断した。また、津波、火災、溢水による影響については、3.3項に示すとおり別途影響評価を実施していることから、ここでは検討の対象外とする。</p> <p>以上のことから、波及的影響評価における検討事項①～④について、地震による原子力発電所の被害情報から確認された発生要因を踏まえても、特に追加すべき事項がないことが確認された。</p>	<p>(注)NUCIA最終報告を対象とした。</p> <p>添付資料2の整理の結果、地震被害の発生要因は以下のI～VIに分類された。</p> <p>[地震被害発生要因] I：地盤の不等沈下による損傷 II：建屋間の相対変位による損傷 III：地震の揺れによる施設の損傷、転倒及び落下等 IV：周辺斜面の崩壊 V：使用済燃料ピット等のスロッシングによる溢水 VI：その他（地震の揺れによる警報発信等、施設の損傷を伴わないI～V以外の要因等）</p> <p>3.2.2 追加考慮すべき事象の検討 上記I～VIの要因が3.1で整理した①～④の検討事項の対象となっているかを第3-2-1表に整理した。</p> <p>第3-2-1表に示すとおり、I～Vの要因は①～④の検討事項に分類されており、いずれの検討事項にも分類されなかった要因は、「VI：その他（地震の揺れによる警報発信等、施設の損傷を伴わないI～V以外の要因等）」であった。</p> <p>要因VIについては、地震の揺れによる警報発信、機器の誤動作、避圧弁の動作等の要因並びに地震に起因する津波、火災及び溢水による要因である。このうち警報発信、機器の誤動作、避圧弁の動作等については施設の損傷を伴わない要因であることから、波及的影響の観点で考慮すべき検討事項には当たらないと判断した。また、津波、火災及び溢水による影響については、3.3に示すとおり別途影響評価を実施していることから、ここでは検討の対象外とする。</p> <p>以上のことから、波及的影響評価における①～④の検討事項について、地震による原子力発電所の被害情報から確認された発生要因を踏まえても、特に追加すべき事項がないことが確認された。</p>	<p>・確認対象の相違 【女川2】 泊3号炉では、「添付資料2 原子力発電所における地震被害事例の要因整理」にて女川原子力発電所の情報もNUCIAにより確認していることによる相違</p>

第4条 地震による損傷の防止（別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討：本文）

女川原子力発電所2号炉（2020.2.7版）	島根原子力発電所2号炉（2021.9.6版）	泊発電所3号炉	差異理由																																																									
<p>第3.2-1表 地震被害事例の要因と検討事象の整理</p> <table border="1" data-bbox="120 177 654 475"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>波及的影響評価における検討事項</th> <th>地震被害発生要因</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">①</td> <td>設置地盤及び地震応答性との相違等に起因する不等沈下又は相対変位による影響</td> <td>地盤の不等沈下による影響 I</td> </tr> <tr> <td>建屋間の相対変位による影響</td> <td>II</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>上位クラス施設と下位クラス施設との接続部における相互影響</td> <td>接続部における相互影響 II, III</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>建屋内における下位クラス施設の損傷、転倒、落下等による上位クラス施設への影響</td> <td>施設の損傷、転倒、落下等による影響 III, V</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">④</td> <td>建屋外における下位クラス施設の損傷、転倒、落下等による上位クラス施設への影響</td> <td>施設の損傷、転倒、落下等による影響 I, III</td> </tr> <tr> <td>周辺斜面の崩壊による影響</td> <td>IV</td> </tr> </tbody> </table> <p>3.3 津波、火災及び溢水による影響評価 地震に起因する津波、火災及び溢水による安全機能又は重大事故等に対処するために必要な機能を有する施設への影響については、それぞれ津波側、火災側及び溢水側の説明書で影響評価を実施する。 津波の影響評価では、必要な津波防護対策（Sクラス）を講じることにより、基準津波に対して施設の安全機能又は重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれがない設計としている。火災の影響評価では、地震による損傷の有無に関わらず、可燃物を内包している機器・配管系の全てが火災源となることを想定して施設の安全機能又は重大事故等に対処するために必要な機能への影響評価を実施している。また、溢水の影響評価では、水又は蒸気を内包している下位クラスの機器・配管系について、基準地震動S_sに対する耐震性を確認できないものが溢水源となることを想定して施設の安全機能又は重大事故等に対処するために必要な機能への影響評価を実施することから、地震に起因する津波、火災及び溢水による波及的影響については、これらの影響評価に包絡される。</p> <p>3.4 周辺斜面の崩壊による影響評価 上位クラス施設については、基準地震動S_sによる地震力により周辺斜面の崩壊の影響がないことが確認された場所に設置する。具体的には「原子力発電所耐震設計技術指針 JEAG4601-1987」、<u>「原子力発電所の基礎地盤及び周辺斜面の安定性評価技術」</u>及び「宅地防災マニュアルの解説」を参考に、個々の斜面高さを踏まえて対象斜面を抽出する。 上記に基づく対象斜面の抽出とその耐震安全性評価については、「<u>女川原子力発電所2号炉耐震重要施設及び常設重大事故等対処施設の基礎地盤及び周辺斜面の安定性評価について</u>」に記載しており、上位クラス施設の影響に対して影響がないことを確認</p>	番号	波及的影響評価における検討事項	地震被害発生要因	①	設置地盤及び地震応答性との相違等に起因する不等沈下又は相対変位による影響	地盤の不等沈下による影響 I	建屋間の相対変位による影響	II	②	上位クラス施設と下位クラス施設との接続部における相互影響	接続部における相互影響 II, III	③	建屋内における下位クラス施設の損傷、転倒、落下等による上位クラス施設への影響	施設の損傷、転倒、落下等による影響 III, V	④	建屋外における下位クラス施設の損傷、転倒、落下等による上位クラス施設への影響	施設の損傷、転倒、落下等による影響 I, III	周辺斜面の崩壊による影響	IV	<p>第3-1表 地震被害の発生要因と波及的影響評価における検討事項の整理</p> <table border="1" data-bbox="721 209 1245 475"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>波及的影響評価における検討事項</th> <th>地震被害発生要因</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">①</td> <td>設置地盤及び地震応答性との相違等に起因する不等沈下又は相対変位による影響</td> <td>地盤の不等沈下による影響 I</td> </tr> <tr> <td>建物間の相対変位による影響</td> <td>II</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>上位クラス施設と下位クラス施設との接続部における相互影響</td> <td>接続部における相互影響 II, III</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>建物内における下位クラス施設の損傷、転倒、落下等による上位クラス施設への影響</td> <td>施設の損傷、転倒、落下等による影響 III, V</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">④</td> <td>建屋外における下位クラス施設の損傷、転倒、落下等による上位クラス施設への影響</td> <td>施設の損傷、転倒、落下等による影響 I, III</td> </tr> <tr> <td>周辺斜面の崩壊による影響</td> <td>IV</td> </tr> </tbody> </table> <p>3.3 津波、火災、溢水による影響評価 地震に起因する津波、火災、溢水による安全機能又は重大事故等に対処するために必要な機能を有する施設への影響については、それぞれ津波側、火災側及び溢水側の説明書の中で影響評価を実施する。 津波の影響評価では、必要な津波防護対策（Sクラス）を講じることにより、基準津波に対して施設の安全機能又は重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれがないことを評価している。火災の影響評価では、地震による損傷の有無に関わらず、可燃物を内包している機器・配管系の全てが火災源となることを想定して、施設の安全機能又は重大事故等に対処するために必要な機能への影響評価を実施している。また、溢水の影響評価では、基準地震動S_sによる地震力に対して耐震性を確認できない水又は蒸気を内包している下位クラス施設の機器・配管系が溢水源となることを想定して、施設の安全機能又は重大事故等に対処するために必要な機能への影響評価を実施することから、地震に起因する津波、火災、溢水による波及的影響については、これらの影響評価に包絡される。</p> <p>3.4 周辺斜面の崩壊による影響評価 上位クラス施設については、基準地震動S_sによる地震力により周辺斜面の崩壊の影響がないことが確認された場所に設置する。具体的には「原子力発電所耐震設計技術指針 JEAG4601-2015」、<u>「土木学会（2009）：原子力発電所の基礎地盤及び周辺斜面の安定性評価技術<技術資料>」</u>、土木学会原子力土木委員会、2009」及び「宅地防災マニュアルの解説：宅地防災マニュアルの解説[第二次改訂版][II]」<u>、[編集]宅地防災研究会、2007」</u>を参考に、個々の斜面高さを踏まえて対象斜面を抽出する。 上記に基づく対象斜面の抽出とその安定性評価については、「<u>島根原子力発電所2号炉 原子炉建物等の基礎地盤及び周辺斜面の安定性評価</u>」に記載しており、上位クラス施設が有する機能に対して影響を及ぼさないことを確認している。確認内容について添付資料3に示す。</p>	番号	波及的影響評価における検討事項	地震被害発生要因	①	設置地盤及び地震応答性との相違等に起因する不等沈下又は相対変位による影響	地盤の不等沈下による影響 I	建物間の相対変位による影響	II	②	上位クラス施設と下位クラス施設との接続部における相互影響	接続部における相互影響 II, III	③	建物内における下位クラス施設の損傷、転倒、落下等による上位クラス施設への影響	施設の損傷、転倒、落下等による影響 III, V	④	建屋外における下位クラス施設の損傷、転倒、落下等による上位クラス施設への影響	施設の損傷、転倒、落下等による影響 I, III	周辺斜面の崩壊による影響	IV	<p>第3-2-1表 地震被害の発生要因と波及的影響評価における検討事項の整理</p> <table border="1" data-bbox="1312 204 1845 475"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>波及的影響評価における検討事項</th> <th>地震被害発生要因</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">①</td> <td>設置地盤及び地震応答性との相違等に起因する不等沈下又は相対変位による影響</td> <td>地盤の不等沈下による影響 I</td> </tr> <tr> <td>建屋間の相対変位による影響</td> <td>II</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>上位クラス施設と下位クラス施設との接続部における相互影響</td> <td>接続部による相互影響 II, III</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>建屋内における下位クラス施設の損傷、転倒及び落下等による上位クラス施設への影響</td> <td>施設の損傷、転倒及び落下等による影響 III, V</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">④</td> <td>建屋外における下位クラス施設の損傷、転倒及び落下等による上位クラス施設への影響</td> <td>施設の損傷、転倒及び落下等による影響 I, III</td> </tr> <tr> <td>周辺斜面の崩壊による影響</td> <td>IV</td> </tr> </tbody> </table> <p>3.3 津波、火災及び溢水による影響評価 地震に起因する津波、火災及び溢水による安全機能又は重大事故等に対処するために必要な機能を有する施設への影響については、それぞれ津波側、火災側及び溢水側の説明書の中で影響評価を実施する。 津波の影響評価では、必要な津波防護対策（Sクラス）を講じることにより、基準津波に対して施設の安全機能又は重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれがないことを評価する。火災の影響評価では、地震による損傷の有無にかかわらず、可燃物を内包している機器・配管系の全てが火災源となることを想定して、施設の安全機能又は重大事故等に対処するために必要な機能への影響評価を実施する。また、溢水の影響評価では、基準地震動による地震力に対して耐震性を確認できない水又は蒸気を内包している下位クラス施設の機器・配管系が溢水源となることを想定して、施設の安全機能又は重大事故等に対処するために必要な機能への影響評価を実施することから、地震に起因する津波、火災及び溢水による波及的影響については、これらの影響評価に包絡される。</p> <p>3.4 周辺斜面の崩壊による影響評価 上位クラス施設については、基準地震動による地震力により周辺斜面の崩壊の影響がないことが確認された場所に設置する。具体的には「<u>原子力発電所耐震設計技術指針 JEAG4601-2015</u>」、<u>「土木学会（2009）：原子力発電所の基礎地盤及び周辺斜面の安定性評価技術<技術資料>」</u>、土木学会原子力土木委員会、2009」及び「<u>宅地防災マニュアルの解説：宅地防災マニュアルの解説[第三次改訂版][II]</u>」<u>、[編集]宅地防災研究会、2022」</u>を参考に、個々の斜面高さを踏まえて対象斜面を抽出する。 上記に基づく対象斜面の抽出とその安定性評価については、「<u>泊発電所3号炉 耐震重要施設及び常設重大事故等対処施設の基礎地盤及び周辺斜面の安定性評価</u>」に記載することとしており、上位クラス施設が有する機能に対して影響を及ぼさないことを確認する。</p>	番号	波及的影響評価における検討事項	地震被害発生要因	①	設置地盤及び地震応答性との相違等に起因する不等沈下又は相対変位による影響	地盤の不等沈下による影響 I	建屋間の相対変位による影響	II	②	上位クラス施設と下位クラス施設との接続部における相互影響	接続部による相互影響 II, III	③	建屋内における下位クラス施設の損傷、転倒及び落下等による上位クラス施設への影響	施設の損傷、転倒及び落下等による影響 III, V	④	建屋外における下位クラス施設の損傷、転倒及び落下等による上位クラス施設への影響	施設の損傷、転倒及び落下等による影響 I, III	周辺斜面の崩壊による影響	IV	
番号	波及的影響評価における検討事項	地震被害発生要因																																																										
①	設置地盤及び地震応答性との相違等に起因する不等沈下又は相対変位による影響	地盤の不等沈下による影響 I																																																										
	建屋間の相対変位による影響	II																																																										
②	上位クラス施設と下位クラス施設との接続部における相互影響	接続部における相互影響 II, III																																																										
③	建屋内における下位クラス施設の損傷、転倒、落下等による上位クラス施設への影響	施設の損傷、転倒、落下等による影響 III, V																																																										
④	建屋外における下位クラス施設の損傷、転倒、落下等による上位クラス施設への影響	施設の損傷、転倒、落下等による影響 I, III																																																										
	周辺斜面の崩壊による影響	IV																																																										
番号	波及的影響評価における検討事項	地震被害発生要因																																																										
①	設置地盤及び地震応答性との相違等に起因する不等沈下又は相対変位による影響	地盤の不等沈下による影響 I																																																										
	建物間の相対変位による影響	II																																																										
②	上位クラス施設と下位クラス施設との接続部における相互影響	接続部における相互影響 II, III																																																										
③	建物内における下位クラス施設の損傷、転倒、落下等による上位クラス施設への影響	施設の損傷、転倒、落下等による影響 III, V																																																										
④	建屋外における下位クラス施設の損傷、転倒、落下等による上位クラス施設への影響	施設の損傷、転倒、落下等による影響 I, III																																																										
	周辺斜面の崩壊による影響	IV																																																										
番号	波及的影響評価における検討事項	地震被害発生要因																																																										
①	設置地盤及び地震応答性との相違等に起因する不等沈下又は相対変位による影響	地盤の不等沈下による影響 I																																																										
	建屋間の相対変位による影響	II																																																										
②	上位クラス施設と下位クラス施設との接続部における相互影響	接続部による相互影響 II, III																																																										
③	建屋内における下位クラス施設の損傷、転倒及び落下等による上位クラス施設への影響	施設の損傷、転倒及び落下等による影響 III, V																																																										
④	建屋外における下位クラス施設の損傷、転倒及び落下等による上位クラス施設への影響	施設の損傷、転倒及び落下等による影響 I, III																																																										
	周辺斜面の崩壊による影響	IV																																																										

第4条 地震による損傷の防止（別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波的影響の検討：本文）

女川原子力発電所2号炉（2020.2.7版）	島根原子力発電所2号炉（2021.9.6版）	泊発電所3号炉	差異理由
<p>している。</p> <p>また、上位クラス施設への波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設については、周辺斜面の崩壊による影響が無いことを確認した。<u>確認方針、状況について添付資料3に示す。</u></p> <p>3.5 液状化による影響評価</p> <p>液状化による影響のうち不等沈下については、検討事項①に含まれるが、その他の被害想定として、浮き上がり及び側方流動による影響を確認する。</p> <p>上位クラス施設への液状化による影響については、「別紙-17 液状化影響の検討方針について」に基づき、各施設の設計において必要に応じて考慮する。</p> <p>また、上位クラス施設への波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設については、敷地内の地下水位を適切に反映した上で、基準地震動S_sに対して浮き上がり及び側方流動による変位によって、上位クラス施設への影響がないことを6.4項で確認する。</p> <p>4. 上位クラス施設の確認</p> <p>波及的影響評価を実施するに当たって、防護対象となる上位クラス施設は以下のとおりとする。</p> <p>(1) 設計基準対象施設のうち、耐震Sクラス施設（津波防護施設、浸水防止設備及び津波監視設備を含む。）</p> <p>(2) (1)の間接支持構造物である建物・構築物</p> <p>(3) 屋外重要土木構造物</p> <p>(4) 重大事故等対処施設のうち、常設耐震重要重大事故防止設備及び常設重大事故緩和設備</p> <p>(5) (4)が設置される常設重大事故等対処施設（間接支持構造物である建物・構築物）</p> <p>なお、(2)及び(5)に示した建物・構築物においては、基準地震動S_sにより生じる地震力に対して、必要な機能が維持されることについて、詳細設計段階において計算書を添付する。</p> <p>建屋外の上位クラス施設一覧を第4-1表に、建屋内の上位クラス施設一覧を第4-2表に示す。表中では、原子炉建屋をR/B、制御建屋をC/Bと表記する。また、設置場所に記載している番号は第6.3-1図に示すエリア番号と対応している。</p>	<p>また、上位クラス施設に波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の周辺斜面については、上位クラス施設の周辺斜面に包含されており、周辺斜面の崩壊による影響が無いことを確認している。</p> <p>3.5 液状化による影響評価</p> <p>液状化による影響のうち不等沈下については、検討事項①に含まれるが、その他の被害想定として、浮き上がり及び側方流動による影響を確認する。</p> <p>上位クラス施設への液状化による影響については、「別紙-11 液状化影響の検討方針について」に基づき、各施設の設計において必要に応じて考慮する。</p> <p>また、上位クラス施設への波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設については、敷地内の地下水位を適切に反映した上で、基準地震動S_sに対して浮き上がり及び側方流動による変位によって、上位クラス施設への影響がないことを6.4項で確認する。</p> <p>4. 上位クラス施設の確認</p> <p>波及的影響評価を実施するに当たって、防護対象となる上位クラス施設は以下のとおりとする。</p> <p>(1) 設計基準対象施設のうち、耐震重要度分類のSクラスに属する施設（津波防護施設、浸水防止設備及び津波監視設備を含む。）</p> <p>(2) (1)の間接支持構造物である建物・構築物</p> <p>(3) 屋外重要土木構造物</p> <p>(4) 重大事故等対処施設のうち、常設耐震重要重大事故防止設備及び常設重大事故緩和設備</p> <p>(5) (4)が設置される常設重大事故等対処施設（間接支持構造物である建物・構築物）</p> <p>なお、(2)及び(5)に示した建物・構築物においては、基準地震動S_sにより生じる地震力に対して、必要な機能が維持されることについて、詳細設計段階において計算書を添付する。</p> <p>屋外の上位クラス施設一覧を第4-1表に、建物内の上位クラス施設一覧を第4-2表に示す（第4-1表の整理番号は第6-1-1図及び第6-1-2図の番号に、第4-2表の整理番号、エリアは第6-3-1図の整理番号、エリアに対応）。なお、表中では原子炉建物をR/B、タービン建物をT/B、廃棄物処理建物をRw/B、制御室建物をC/B、緊急時対策所をE/B、ガスタービン発電機建物をGT/B、低圧原子炉代替注水ポンプ格納槽をFL/H、第1ペントフィルタ格納槽をFV/Hと表記する。</p>	<p>また、上位クラス施設に波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の周辺斜面については、上位クラス施設の周辺斜面に包含されており、周辺斜面の崩壊による影響が無いことを確認する。</p> <p>3.5 液状化による影響評価</p> <p>液状化による影響のうち不等沈下については、検討事項①に含まれるが、その他の被害想定として、浮き上がり及び側方流動による影響を確認する。</p> <p>上位クラス施設への液状化による影響については、「別紙-9 液状化影響の検討方針について」（追而）に基づき、各施設の設計において必要に応じて考慮する。</p> <p>また、上位クラス施設への波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設については、敷地内の地下水位を適切に反映した上で、基準地震動に対して浮き上がり及び側方流動による変位によって、上位クラス施設への影響がないことを「6.4 建屋外における損傷、転倒及び落下等による影響検討結果」で確認する。</p> <p>4. 上位クラス施設の確認</p> <p>波及的影響評価を実施するに当たって、防護対象となる上位クラス施設は以下のとおりとする。</p> <p>(1) 設計基準対象施設のうち、耐震重要度分類のSクラスに属する施設（津波防護施設、浸水防止設備及び津波監視設備を含む。）</p> <p>(2) (1)の間接支持構造物である建物・構築物</p> <p>(3) 屋外重要土木構造物</p> <p>(4) 重大事故等対処施設のうち、常設耐震重要重大事故防止設備及び常設重大事故緩和設備</p> <p>(5) (4)が設置される常設重大事故等対処施設（間接支持構造物である建物・構築物）</p> <p>なお、(2)及び(5)に示した建物・構築物においては、基準地震動により生じる地震力に対して、必要な機能が維持されることについて、詳細設計段階において計算書を添付する。</p> <p>建屋外の上位クラス施設一覧を第4-1表及び第6-1-1図に示す（第4-1表の整理番号は第6-1-1図の番号に対応）。また、建屋内の上位クラス施設一覧を第4-2表（追而）に示す。なお、表中では原子炉建屋をR/B、原子炉格納容器をC/V、原子炉補助建屋をA/B、ディーゼル発電機建屋をDG/B、緊急時対策所をTSCと表記する。</p>	

泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

実線・・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

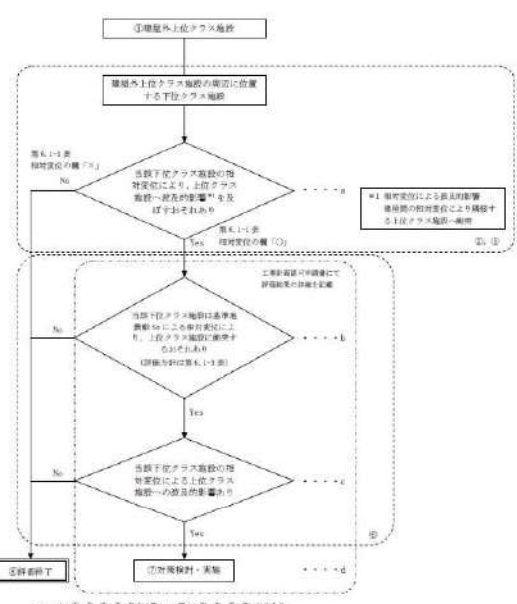
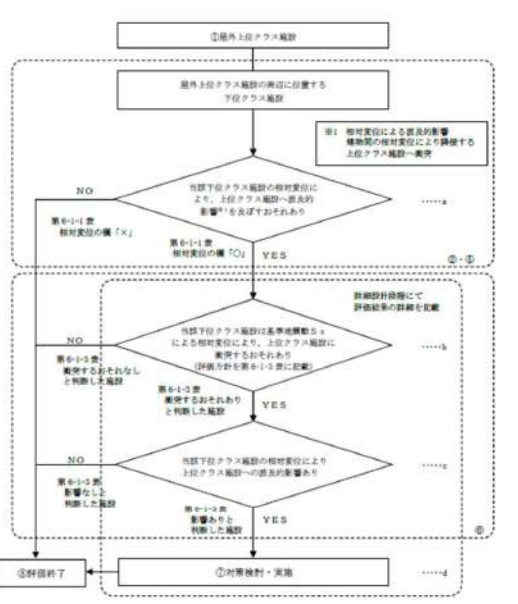
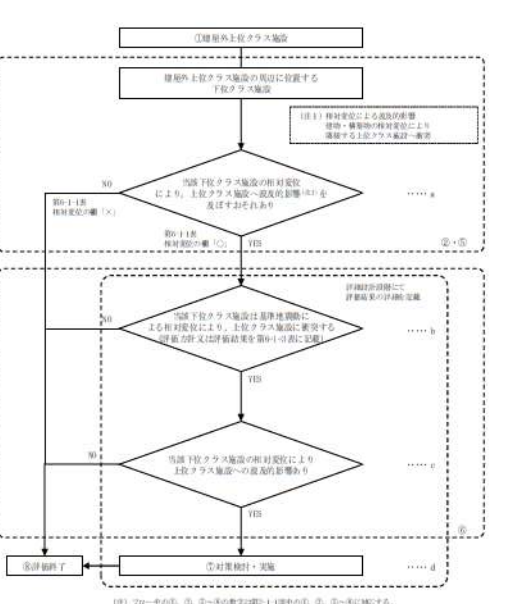
第4条 地震による損傷の防止（別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討：本文）

女川原子力発電所2号炉（2020.2.7版）	島根原子力発電所2号炉（2021.9.6版）	泊発電所3号炉 第4-2表 泊発電所3号炉 建屋内上位クラス施設一覧表	差異理由
		<div style="border: 2px solid black; width: 150px; height: 50px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 追而 </div>	

第4条 地震による損傷の防止（別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討：本文）

女川原子力発電所2号炉（2020.2.7版）	島根原子力発電所2号炉（2021.9.6版）	泊発電所3号炉	差異理由
<p>5. 下位クラス施設の抽出及び影響評価方法</p> <p><u>3</u>項で整理した各検討事象を基に、上位クラス施設への波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の抽出及び評価フローを作成し、当該フローに基づき影響評価を実施する。</p> <p>5.1 <u>相対変位又は不等沈下</u>による影響</p> <p>(1) 地盤の不等沈下による影響</p> <p><u>第5-1-1</u> 図のフローに従い、上位クラス施設及びそれらの間接支持構造物である建物・構築物の周辺に位置する波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設を抽出し、波及的影響の有無を検討する。</p> <p>a. 下位クラス施設の抽出</p> <p>地盤の不等沈下による下位クラス施設の傾きや倒壊を想定しても、上位クラス施設に衝突しない程度の十分な離隔距離をとって配置されていることを確認し、離隔距離が十分でない下位クラス施設を抽出する。</p> <p>b. 耐震性の確認</p> <p><u>a</u>項で抽出した下位クラス施設について、基準地震動S_sに対して十分な支持性能を持つ岩盤に設置されていることの確認により、不等沈下しないことを確認する。</p> <p>c. 不等沈下に伴う波及的影響の評価</p> <p><u>b</u>項で地盤の不等沈下のおそれが否定できない下位クラス施設については、傾きや倒壊を想定し、これらによる上位クラス施設への影響を確認し、上位クラス施設の機能を<u>損なわない</u>ことを確認する。</p> <p>d. 対策検討</p> <p><u>c</u>項で上位クラス施設の機能を損なうおそれが否定できない下位クラス施設に対して、基礎地盤の補強や周辺の地盤改良等を行い、不等沈下による下位クラス施設の波及的影響を防止する。</p>	<p>5. 下位クラス施設の抽出及び影響評価方法</p> <p><u>3</u>項で整理した各検討事象を基に、上位クラス施設への波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の抽出及び評価フローを作成し、当該フローに基づき、影響評価を実施する。また、屋外の波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の抽出に当たっては、施設の設置地盤及び周辺地盤の液状化による影響を考慮する。なお、将来設置する上位クラス施設については、各項の検討が可能になった段階で波及的影響の検討を実施する（<u>添付資料5</u> 参照）。</p> <p>5.1 不等沈下又は相対変位による影響</p> <p>(1) 地盤の不等沈下による影響</p> <p><u>第5-1-1</u> 図のフローに従い、上位クラス施設の周辺に位置する波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設を抽出し、波及的影響の有無を検討する。</p> <p>a. 下位クラス施設の抽出</p> <p>地盤の不等沈下による下位クラス施設の傾きや倒壊を想定しても上位クラス施設に衝突しない程度の十分な離隔距離をとって配置されていることを確認し、離隔距離が十分でない下位クラス施設を抽出する。</p> <p>b. 耐震性の確認</p> <p>a. で抽出した下位クラス施設について、基準地震動S_sに対して、基礎地盤が十分な支持性能を持つ岩盤に設置されていることの確認により、不等沈下しないことを確認する。</p> <p>c. 不等沈下に伴う波及的影響の評価</p> <p>b. で地盤の不等沈下のおそれが否定できない下位クラス施設については、傾きや倒壊を想定し、これらによる上位クラス施設への影響を確認し、上位クラス施設の有する機能を損なうおそれが<u>ない</u>ことを確認する。</p> <p>d. 対策検討</p> <p>c. で上位クラス施設の有する機能を損なうおそれが否定できない下位クラス施設に対して、基礎地盤の補強や周辺の地盤改良等を行い、不等沈下による下位クラス施設の波及的影響を防止する。</p>	<p>5. 下位クラス施設の抽出及び影響評価方法</p> <p><u>「3. 事象検討」</u>で整理した各検討事象を基に、上位クラス施設への波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の抽出及び評価フローを作成し、当該フローに基づき、影響評価を実施する。<u>また、建屋外の波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の抽出に当たっては、施設の設置地盤及び周辺地盤の液状化による影響を考慮する。なお、将来設置する上位クラス施設については、各項の検討が可能になった段階で波及的影響の検討を実施する（添付資料3 参照）。</u></p> <p>5.1 <u>不等沈下又は相対変位</u>による影響</p> <p>(1) 地盤の不等沈下による影響</p> <p><u>第5-1-1</u>図のフローに従い、上位クラス施設の周辺に位置する波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設を抽出し、波及的影響の有無を検討する。</p> <p>a. 下位クラス施設の抽出</p> <p>地盤の不等沈下による下位クラス施設の傾きや倒壊を想定しても上位クラス施設に衝突しない程度の十分な離隔距離をとって配置されていることを確認し、離隔距離が十分でない下位クラス施設を抽出する。</p> <p>b. 耐震性の確認</p> <p><u>a.</u>で抽出した下位クラス施設について、基準地震動に対して十分な支持性能を持つ岩盤に設置されていることの確認により、不等沈下しないことを確認する。</p> <p>c. 不等沈下に伴う波及的影響の評価</p> <p><u>b.</u>で地盤の不等沈下のおそれが否定できない下位クラス施設については、傾きや倒壊を想定し、これらによる上位クラス施設への影響を確認し、上位クラス施設の<u>有する機能を損なうおそれがない</u>ことを確認する。</p> <p>d. 対策検討</p> <p><u>c.</u>で上位クラス施設の有する機能を損なうおそれが否定できない下位クラス施設に対して、基礎地盤の補強や周辺の地盤改良等を行い、不等沈下による下位クラス施設の波及的影響を防止する。</p>	

第4条 地震による損傷の防止(別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討:本文)

女川原子力発電所2号炉(2020.2.7版)	島根原子力発電所2号炉(2021.9.6版)	泊発電所3号炉	差異理由
<p>d. 対策検討</p> <p>c. 項で上位クラス施設の機能を損なうおそれが否定できない下位クラス施設に対して、建屋の補強等を行い、建屋間の相対変位等による下位クラス施設の波及的影響を防止する。</p>  <p>第5.1-2 図 相対変位による建屋外上位クラス施設へ影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の抽出及び評価フロー</p>	<p>d. 対策検討</p> <p>c. 項で上位クラス施設の有する機能を損なうおそれが否定できない下位クラス施設に対して、建物の補強等を行い、建物間の相対変位等による下位クラス施設の波及的影響を防止する。</p>  <p>第5-1-2 図 相対変位により屋外上位クラス施設へ影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の抽出及び評価フロー</p>	<p>d. 対策検討</p> <p>c. 項で上位クラス施設の有する機能を損なうおそれが否定できない下位クラス施設に対して、建屋の補強等を行い、建屋間の相対変位等による下位クラス施設の波及的影響を防止する。</p>  <p>第5-1-2 図 相対変位により建屋外上位クラス施設へ影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の抽出及び評価フロー</p>	<p>差異理由</p>
<p>5.2 接続部における相互影響</p> <p>5.3 建屋内における施設の損傷、転倒、落下等による影響</p>	<p>5.2 接続部における相互影響</p> <p>5.3 建物内における損傷、転倒、落下等による影響</p>	<p>5.2 接続部における相互影響</p> <p>5.3 建屋内における損傷、転倒及び落下等による影響</p>	<p>追而</p> <p>追而</p>

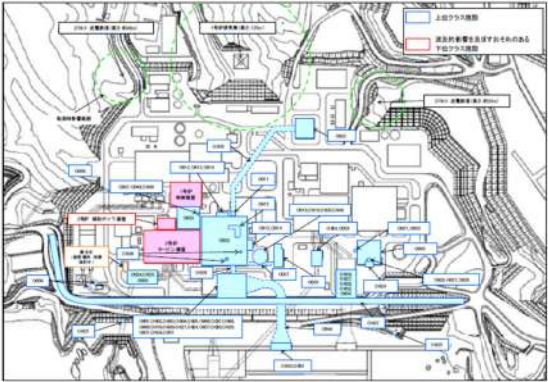
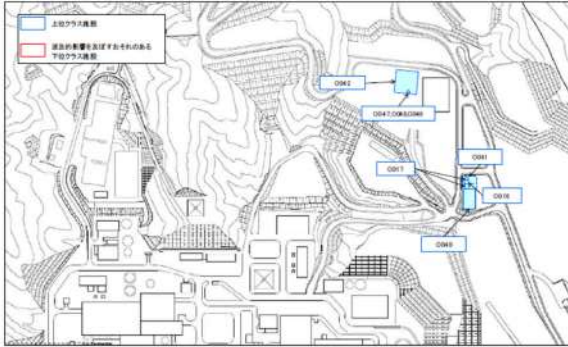
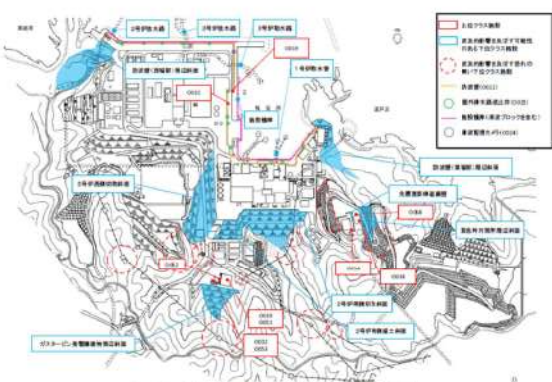
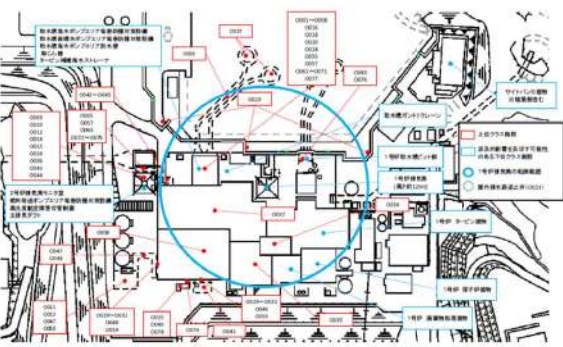

第4条 地震による損傷の防止(別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討:本文)

女川原子力発電所2号炉(2020.2.7版)	島根原子力発電所2号炉(2021.9.6版)	泊発電所3号炉	差異理由
<p>5.4 建屋外における施設の損傷、転倒、落下等による影響</p> <p>第5-4-1 図のフローに従い、建屋外の上位クラス施設の周辺に位置する波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設を抽出し、波及的影響の有無を検討する。</p> <p>a. 下位クラス施設の抽出</p> <p>下位クラス施設の抽出に当たっては、施設の設置地盤及び周辺地盤の液状化(浮き上がり及び側方流動)による影響を考慮した上で、下位クラス施設の損傷、転倒、落下等を想定しても上位クラス施設に衝突しない程度の十分な距離をとって配置されていることを確認する。離隔距離が十分でない場合には、落下防止措置等の対策を適切に実施していることを確認する。</p> <p>また、上述の確認ができなかった下位クラス施設について、構造上の特徴、上位クラス施設との位置関係、重量等を踏まえて、損傷、転倒、落下等を想定した場合の上位クラス施設への影響を評価し、上位クラス施設の機能を損なうおそれがないことを確認する。</p> <p>b. 耐震性の確認</p> <p>a 項で損傷、転倒、落下等を想定した場合に上位クラス施設の機能への影響が否定できない下位クラス施設について、<u>地下水位を適切に設定した上で、基準地震動S_sに対して、損傷、転倒、落下等が生じないように、構造健全性が維持できることを確認する。</u></p> <p>c. 対策検討</p> <p>b 項で構造健全性の維持を確認できなかった下位クラス施設について、<u>基準地震動S_sに対して健全性を維持できるような構造への改造、上位クラス施設と下位クラス施設との間に衝撃に耐えうる緩衝体の設置、下位クラス施設の移設等により波及的影響を防止する。</u></p>	<p>5.4 屋外における損傷、転倒、落下等による影響</p> <p>第5-4 図のフローに従い、屋外の上位クラス施設の周辺に位置する波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設を抽出し、波及的影響の有無を検討する。</p> <p>a. 下位クラス施設の抽出</p> <p>下位クラス施設の抽出に当たって、下位クラス施設の損傷、転倒、落下等を想定しても上位クラス施設に衝突しない程度の十分な距離をとって配置されていることを確認する。離隔距離が十分でない場合には、落下防止措置等の対策を適切に実施していることを確認する。</p> <p>以上の確認ができなかった下位クラス施設について、構造上の特徴、上位クラス施設との位置関係、重量等を踏まえて、損傷、転倒、落下等を想定した場合の上位クラス施設への影響を評価し、上位クラス施設の有する機能を損なうおそれがないことを確認する。</p> <p>また、<u>原子炉建物及び廃棄物処理建物に設置する建物開口部竜巻防護対策設備については、比較的大型の鋼製構造物であり、地震により破損・脱落した場合、広範囲に波及的影響を及ぼすおそれがあるため、基準地震動S_sに対して構造健全性を維持できる設計とする(参考資料3 参照)。</u></p> <p>b. 耐震性の確認</p> <p>a. で損傷、転倒、落下等を想定した場合に上位クラス施設の有する機能への影響が否定できない下位クラス施設について、<u>基準地震動S_sに対して、損傷、転倒、落下等が生じないように、構造健全性が維持できることを確認する。</u></p> <p>c. 対策検討</p> <p>b. で構造健全性の維持を確認できなかった下位クラス施設について、<u>基準地震動S_sに対して健全性を維持できるような構造への改造、上位クラス施設と下位クラス施設との間に衝撃に耐えうる緩衝体の設置、下位クラス施設の移設等により波及的影響を防止する。</u></p>	<p>5.4 建屋外における損傷、転倒及び落下等による影響</p> <p>第5-4-1 図のフローに従い、上位クラス施設の周辺に位置する波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設を抽出し、波及的影響の有無を検討する。</p> <p>a. 下位クラス施設の抽出</p> <p>下位クラス施設の抽出に当たっては、<u>施設の設置地盤及び周辺地盤の液状化(浮き上がり及び側方流動)による影響を考慮した上で、</u>下位クラス施設の損傷、転倒及び落下等を想定しても上位クラス施設に衝突しない程度の十分な離隔距離をとって配置されていることを確認する。離隔距離が十分でない場合には、落下防止措置等の対策を適切に実施していることを確認する。</p> <p>以上の確認ができなかった下位クラス施設について、構造上の特徴、上位クラス施設との位置関係、重量等を踏まえて、損傷、転倒及び落下等を想定した場合の上位クラス施設への影響を評価し、上位クラス施設の<u>有する</u>機能を損なうおそれがないことを確認する。</p> <p>b. 耐震性の確認</p> <p>a. で損傷、転倒及び落下等を想定した場合に上位クラス施設の有する機能への影響が否定できない下位クラス施設について、<u>基準地震動に対して、損傷、転倒及び落下等が生じないように、構造健全性が維持できることを確認する。</u></p> <p>c. 対策検討</p> <p>b. で構造健全性の維持を確認できなかった下位クラス施設について、<u>基準地震動に対して健全性を維持できるような構造への改造、上位クラス施設と下位クラス施設との間に衝撃に耐えうる緩衝体の設置、下位クラス施設の移設等により波及的影響を防止する。</u></p>	<p>・対象施設の相違</p> <p>【島根2】</p> <p>島根2号炉では建物開口部の竜巻防護対策設備として比較的大型の鋼製構造物が建物上部にも設置されることから、地震により破損・脱落時の影響範囲の限定が難しいとして竜巻防護対策設備の対応方針を記載している</p> <p>泊3号炉における竜巻防護対策設備は、建物上部の壁に設置されているものについては、周辺に上位クラス施設がないことを確認しており、またそれ以外のものについては、地震による影響範囲が明確であることから、島根2号炉と同様な懸念のある竜巻防護対策設備はない</p>

第4条 地震による損傷の防止（別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討：本文）

女川原子力発電所2号炉（2020.2.7版）	島根原子力発電所2号炉（2021.9.6版）	泊発電所3号炉	差異理由
<p>①建屋外上位クラス施設 建屋外上位クラス施設の周辺に位置する下位クラス施設 第6-4-1表 損傷・転倒・落下等の確率「X」 当該下位クラス施設の損傷、転倒、落下等により上位クラス施設へ波及的影響*を及ぼすおそれあり 第6-4-1表 損傷・転倒・落下等の確率「C」 *1 損傷、転倒、落下等による波及的影響 地盤状況による影響を考慮した上で、下位クラス施設が損傷、転倒、落下等により上位クラス施設に及ぼす影響にあり、かつ当該下位クラス施設の構造上の特徴、上位クラス施設との位置関係、重要比率から評価し、機能を喪失するおそれがある。 当該下位クラス施設は基準地震動S1に対して構造健全性を維持できる（評価方針を第6-4-2表に記載） ②対策検討・実施 ③評価終了</p>	<p>②建屋外上位クラス施設 建屋外上位クラス施設の周辺に位置する下位クラス施設 第6-4-1表 損傷・転倒・落下等の確率「X」 当該下位クラス施設の損傷、転倒、落下等により、上位クラス施設へ波及的影響*を及ぼすおそれあり 第6-4-1表 損傷・転倒・落下等の確率「C」 *2 損傷、転倒、落下等による波及的影響 下位クラス施設が損傷、転倒、落下等により上位クラス施設に及ぼす影響にあり、かつ当該下位クラス施設の構造上の特徴、上位クラス施設との位置関係、重要比率から評価し、機能を喪失するおそれがある。 当該下位クラス施設は基準地震動S1に対して構造健全性を維持できる（評価方針を第6-4-2表に記載） ②対策検討・実施 ③評価終了</p>	<p>①建屋外上位クラス施設 建屋外上位クラス施設の周辺に位置する下位クラス施設 第6-4-1表 損傷・転倒・落下等の確率「X」 当該下位クラス施設の損傷、転倒及び落下等により、上位クラス施設へ波及的影響*を及ぼすおそれあり 第6-4-1表 損傷・転倒及び落下等の確率「C」 *1 損傷、転倒及び落下等による波及的影響 下位クラス施設が損傷、転倒及び落下等により上位クラス施設に及ぼす影響にあり、かつ当該下位クラス施設の構造上の特徴、上位クラス施設との位置関係、重要比率から評価し、機能を喪失するおそれがある。 当該下位クラスは基準地震動に対して構造健全性を維持できる（評価方針を第6-4-2表に記載） ②対策検討・実施 ③評価終了</p>	<p>・対象施設の相違 【島根2】 島根2号炉では建物開口部の竜巻防護対策設備として比較的大型の鋼製構造物が建物上部にも設置されることから、地震により破損・脱落時の影響範囲の限定が難しいとして竜巻防護対策設備の対応方針を記載している 泊3号炉における竜巻防護対策設備は、建物上部の壁に設置されているものについては、周辺に上位クラス施設がないことを確認しており、またそれ以外のものについては、地震による影響範囲が明確であることから、島根2号炉と同様な懸念のある竜巻防護対策設備はない</p>
<p>第5.4-1 図 損傷、転倒、落下等により建屋外上位クラス施設へ影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の抽出及び評価フロー</p>	<p>第5-4 図 損傷、転倒、落下等により屋外上位クラス施設へ影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の抽出及び評価フロー</p>	<p>第5-4-1図 損傷、転倒及び落下等により建屋外上位クラス施設へ影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の抽出及び評価フロー</p>	
<p>6. 下位クラス施設の検討結果 5 項で示したフローに基づき、上位クラス施設へ波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設を抽出する。 6.1 相対変位又は不等沈下による影響検討結果 6.1.1 抽出手順 (1) 地盤の不等沈下による影響 机上検討を基に、上位クラス施設に対して、地盤の不等沈下により波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設を抽出する。 (2) 建屋間の相対変位による影響 机上検討を基に、上位クラス施設に対して、建屋間の相対変位により波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設を抽出する。 6.1.2 下位クラス施設の抽出結果 第5.1-1 図及び第5.1-2 図のフローのa に基づいて、波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設を抽出した結果を第6.1-</p>	<p>6. 下位クラス施設の検討結果 5 項で示したフローに基づき、上位クラス施設への波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設を抽出する。 6.1 不等沈下又は相対変位による影響検討結果 6.1.1 抽出手順 (1) 地盤の不等沈下による影響 机上検討を<u>もとに</u>、上位クラス施設に対して、地盤の不等沈下により波及的影響を及ぼすおそれがある下位クラス施設を抽出する。 (2) 建物間の相対変位による影響 机上検討を<u>もとに</u>、上位クラス施設に対して、<u>建物間</u>の相対変位により波及的影響を及ぼすおそれがある下位クラス施設を抽出する。 6.1.2 下位クラス施設の抽出結果 第5-1-1 図及び第5-1-2 図のフローのa に基づいて影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設を抽出した結果を第6-1-1 図、第</p>	<p>6. 下位クラス施設の検討結果 「5. 下位クラス施設の抽出及び影響評価方法」で示したフローに基づき、上位クラス施設への波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設を抽出する。 6.1 不等沈下又は相対変位による影響検討結果 6.1.1 抽出手順 (1) 地盤の不等沈下による影響 机上検討を<u>基に</u>、上位クラス施設に対して、地盤の不等沈下により波及的影響を及ぼすおそれがある下位クラス施設を抽出する。 (2) 建屋間の相対変位による影響 机上検討を<u>基に</u>、上位クラス施設に対して、<u>建屋間</u>の相対変位により波及的影響を及ぼすおそれがある下位クラス施設を抽出する。 6.1.2 下位クラス施設の抽出結果 第5-1-1図及び第5-1-2図のフローのa に基づいて波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設を抽出した結果を第6-1-1</p>	

第4条 地震による損傷の防止（別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討：本文）

女川原子力発電所2号炉（2020.2.7版）	島根原子力発電所2号炉（2021.9.6版）	泊発電所3号炉	差異理由
<p>1. 図. 第6.1-2 図及び第6.1-1 表に示す。</p> <p>6.1.3 影響評価方針</p> <p>6.1.2 で抽出した波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の評価結果又は評価方針を第6.1-2 表及び第6.1-3 表に示す。</p> <p>上記方針に基づいた検討結果は工事計画認可申請書において確認し、必要に応じて不等沈下又は相対変位による影響を評価する。これは第5.1-1 図及び第5.1-2 図のフローのc に該当する。</p>  <p>第6.1-1 図 女川2号炉 相対変位又は不等沈下に係る建屋外上位クラス施設配置図</p>  <p>第6.1-2 図 女川2号炉 相対変位又は不等沈下に係る建屋外上位クラス施設配置図（高台側）</p>	<p>6-1-2 図及び第6-1-1表に示す（配置図上の番号は第4-1 表の整理番号に該当する）。</p> <p>6.1.3 影響検討結果</p> <p>(1) 地盤の不等沈下による影響</p> <p>6.1.2 で抽出した波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の評価結果について、第6-1-2 表に示す。</p> <p>(2) 建物間の相対変位による影響</p> <p>6.1.2 で抽出した波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の評価方針について、第6-1-3 表に示す。</p>  <p>第6-1-1図 島根原子力発電所2号炉 屋外上位クラス施設配置図（全体）</p>  <p>第6-1-2図 島根原子力発電所2号炉 屋外上位クラス施設配置図（建物廻り）</p>	<p>図及び第6-1-1表に示す（配置図上の番号は第4-1表の整理番号に該当する）。</p> <p>6.1.3 影響検討結果</p> <p>(1) 地盤の不等沈下による影響</p> <p>6.1.2 で抽出した波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の評価結果について、第6-1-2表に示す。</p> <p>(2) 建屋間の相対変位による影響</p> <p>6.1.2 で抽出した波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の評価方針について、第6-1-3表に示す。</p>  <p>第6-1-1図 泊発電所3号炉 建屋外上位クラス施設配置及び建屋外上位クラス施設へ波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設配置図</p> <p>枠囲みの内容は機密情報に属しますので公開できません。</p>	<p>差異理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設備配置の相違【女川2、島根2】施設、設備配置はプラント固有のため相違する

第4条 地震による損傷の防止（別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討：本文）

女川原子力発電所2号炉（2020.2.7版） 第6.1-2表 女川2号炉 建屋外施設の評価結果（地盤の不等沈下による影響）	島根原子力発電所2号炉（2021.9.6版） 第6.1-2表 屋外施設の評価結果（地盤の不等沈下による影響）	泊発電所3号炉 第6.1-2表 泊発電所3号炉 建屋外施設の評価結果（注1）（地盤の不等沈下による影響）	差異理由 ・対象施設の相違 【女川2，島根2】 施設，設備配置はプラント固有のため相違する																																																																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>建屋外上位クラス施設</th> <th>波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設</th> <th>評価結果</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防潮壁</td> <td>2号炉タービン建屋</td> <td>2号炉タービン建屋はマンメイドロック（以下「MMR」という。）を介して地盤に支持されており、不等沈下は生じない。</td> <td>本資料 添付資料4参照</td> </tr> <tr> <td>逆流防止設備</td> <td>2号炉タービン建屋</td> <td>2号炉タービン建屋はMMRを介して地盤に支持されており、不等沈下は生じない。</td> <td>本資料 添付資料4参照</td> </tr> <tr> <td>貫通止水処置</td> <td>2号炉タービン建屋</td> <td>2号炉タービン建屋はMMRを介して地盤に支持されており、不等沈下は生じない。</td> <td>本資料 添付資料4参照</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋</td> <td>2号炉タービン建屋</td> <td>2号炉タービン建屋はMMRを介して原子炉建屋と連続した状態に支持されており、不等沈下は生じない。</td> <td>本資料 添付資料4参照</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">制御建屋</td> <td>2号炉タービン建屋</td> <td>2号炉タービン建屋はMMRを介して制御建屋と連続した状態に支持されており、不等沈下は生じない。</td> <td>本資料 添付資料4参照</td> </tr> <tr> <td>2号炉補助ボイラー建屋</td> <td>2号炉補助ボイラー建屋はMMRを介して制御建屋と連続した状態に支持されており、不等沈下は生じない。</td> <td>本資料 添付資料4参照</td> </tr> <tr> <td>1号炉制御建屋</td> <td>1号炉制御建屋はMMRを介して制御建屋と連続した状態に支持されており、不等沈下は生じない。</td> <td>本資料 添付資料4参照</td> </tr> </tbody> </table>	建屋外上位クラス施設	波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設	評価結果	備考	防潮壁	2号炉タービン建屋	2号炉タービン建屋はマンメイドロック（以下「MMR」という。）を介して地盤に支持されており、不等沈下は生じない。	本資料 添付資料4参照	逆流防止設備	2号炉タービン建屋	2号炉タービン建屋はMMRを介して地盤に支持されており、不等沈下は生じない。	本資料 添付資料4参照	貫通止水処置	2号炉タービン建屋	2号炉タービン建屋はMMRを介して地盤に支持されており、不等沈下は生じない。	本資料 添付資料4参照	原子炉建屋	2号炉タービン建屋	2号炉タービン建屋はMMRを介して原子炉建屋と連続した状態に支持されており、不等沈下は生じない。	本資料 添付資料4参照	制御建屋	2号炉タービン建屋	2号炉タービン建屋はMMRを介して制御建屋と連続した状態に支持されており、不等沈下は生じない。	本資料 添付資料4参照	2号炉補助ボイラー建屋	2号炉補助ボイラー建屋はMMRを介して制御建屋と連続した状態に支持されており、不等沈下は生じない。	本資料 添付資料4参照	1号炉制御建屋	1号炉制御建屋はMMRを介して制御建屋と連続した状態に支持されており、不等沈下は生じない。	本資料 添付資料4参照	<table border="1"> <thead> <tr> <th>建屋外上位クラス施設</th> <th>波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設</th> <th>評価方針</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>原子炉建屋</td> <td>2号炉タービン建屋</td> <td>一部マンメイドロックを介して堅固な状態に支持されており、不等沈下は生じない。</td> <td>本資料 添付資料4参照</td> </tr> <tr> <td>防潮壁</td> <td>サイトベンカ建物</td> <td>堅固な状態に直接支持されており、不等沈下は生じない。</td> <td>本資料 添付資料4参照</td> </tr> <tr> <td>制御建屋</td> <td>1号炉タービン建物</td> <td>堅固な状態に直接支持されており、不等沈下は生じない。</td> <td>本資料 添付資料4参照</td> </tr> <tr> <td>制御建屋</td> <td>1号炉タービン建物</td> <td>一部マンメイドロックを介して堅固な状態に支持されており、不等沈下は生じない。</td> <td>本資料 添付資料4参照</td> </tr> <tr> <td>制御建屋</td> <td>1号炉制御建屋</td> <td>堅固な状態に直接支持されており、不等沈下は生じない。</td> <td>本資料 添付資料4参照</td> </tr> <tr> <td>緊急時対策所</td> <td>光線監視制御室</td> <td>堅固な状態に直接支持されており、不等沈下は生じない。</td> <td>本資料 添付資料4参照</td> </tr> </tbody> </table>	建屋外上位クラス施設	波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設	評価方針	備考	原子炉建屋	2号炉タービン建屋	一部マンメイドロックを介して堅固な状態に支持されており、不等沈下は生じない。	本資料 添付資料4参照	防潮壁	サイトベンカ建物	堅固な状態に直接支持されており、不等沈下は生じない。	本資料 添付資料4参照	制御建屋	1号炉タービン建物	堅固な状態に直接支持されており、不等沈下は生じない。	本資料 添付資料4参照	制御建屋	1号炉タービン建物	一部マンメイドロックを介して堅固な状態に支持されており、不等沈下は生じない。	本資料 添付資料4参照	制御建屋	1号炉制御建屋	堅固な状態に直接支持されており、不等沈下は生じない。	本資料 添付資料4参照	緊急時対策所	光線監視制御室	堅固な状態に直接支持されており、不等沈下は生じない。	本資料 添付資料4参照	<table border="1"> <thead> <tr> <th>建屋外上位クラス施設^(注1)</th> <th>波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設^(注2)</th> <th>評価結果</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取水ビッドスクリーン室 （取水ビッドスクリーン室）</td> <td>高圧水ポンプ建屋 （取水ビッドポンプ室）</td> <td>高圧水ポンプ建屋が設置される屋外重要土木構造物（取水ビッドポンプ室）については、取水ビッドスクリーン室高圧水ポンプ室が設置される屋外重要土木構造物（取水ビッドスクリーン室）と連続した状態に支持されており、不等沈下は生じない。</td> <td>本資料添付資料4参照</td> </tr> <tr> <td>1，2号取水ビッドスクリーン室 （取水ビッドスクリーン室）</td> <td>1，2号高圧水ポンプ建屋 （1，2号取水ビッドポンプ室）</td> <td>1，2号高圧水ポンプ建屋が設置される屋外重要土木構造物（1，2号取水ビッドポンプ室）については、1，2号取水ビッドスクリーン室高圧水ポンプ室が設置される屋外重要土木構造物（1，2号取水ビッドスクリーン室）と連続した状態に支持されており、不等沈下は生じない。</td> <td>本資料添付資料4参照</td> </tr> <tr> <td>原子炉建屋</td> <td>タービン建屋</td> <td>タービン建屋については、原子炉建屋と連続した堅固な状態に支持されており、不等沈下は生じない。</td> <td>本資料添付資料4参照</td> </tr> <tr> <td></td> <td>電気建屋</td> <td>電気建屋については、原子炉建屋と連続した堅固な状態に支持されており、不等沈下は生じない。</td> <td>本資料添付資料4参照</td> </tr> <tr> <td>原子炉補助建屋</td> <td>電気建屋</td> <td>電気建屋については、原子炉補助建屋と連続した堅固な状態に支持されており、不等沈下は生じない。</td> <td>本資料添付資料4参照</td> </tr> <tr> <td></td> <td>出入管理建屋</td> <td>出入管理建屋については、原子炉補助建屋と連続した堅固な状態に支持されており、不等沈下は生じない。</td> <td>本資料添付資料4参照</td> </tr> <tr> <td>緊急時対策所</td> <td>空調上屋</td> <td>空調上屋については、マンメイドロックを介して緊急時対策所と連続した堅固な状態に支持されており、不等沈下は生じない。</td> <td>本資料添付資料4参照</td> </tr> </tbody> </table>	建屋外上位クラス施設 ^(注1)	波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設 ^(注2)	評価結果	備考	取水ビッドスクリーン室 （取水ビッドスクリーン室）	高圧水ポンプ建屋 （取水ビッドポンプ室）	高圧水ポンプ建屋が設置される屋外重要土木構造物（取水ビッドポンプ室）については、取水ビッドスクリーン室高圧水ポンプ室が設置される屋外重要土木構造物（取水ビッドスクリーン室）と連続した状態に支持されており、不等沈下は生じない。	本資料添付資料4参照	1，2号取水ビッドスクリーン室 （取水ビッドスクリーン室）	1，2号高圧水ポンプ建屋 （1，2号取水ビッドポンプ室）	1，2号高圧水ポンプ建屋が設置される屋外重要土木構造物（1，2号取水ビッドポンプ室）については、1，2号取水ビッドスクリーン室高圧水ポンプ室が設置される屋外重要土木構造物（1，2号取水ビッドスクリーン室）と連続した状態に支持されており、不等沈下は生じない。	本資料添付資料4参照	原子炉建屋	タービン建屋	タービン建屋については、原子炉建屋と連続した堅固な状態に支持されており、不等沈下は生じない。	本資料添付資料4参照		電気建屋	電気建屋については、原子炉建屋と連続した堅固な状態に支持されており、不等沈下は生じない。	本資料添付資料4参照	原子炉補助建屋	電気建屋	電気建屋については、原子炉補助建屋と連続した堅固な状態に支持されており、不等沈下は生じない。	本資料添付資料4参照		出入管理建屋	出入管理建屋については、原子炉補助建屋と連続した堅固な状態に支持されており、不等沈下は生じない。	本資料添付資料4参照	緊急時対策所	空調上屋	空調上屋については、マンメイドロックを介して緊急時対策所と連続した堅固な状態に支持されており、不等沈下は生じない。	本資料添付資料4参照	
建屋外上位クラス施設	波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設	評価結果	備考																																																																																										
防潮壁	2号炉タービン建屋	2号炉タービン建屋はマンメイドロック（以下「MMR」という。）を介して地盤に支持されており、不等沈下は生じない。	本資料 添付資料4参照																																																																																										
逆流防止設備	2号炉タービン建屋	2号炉タービン建屋はMMRを介して地盤に支持されており、不等沈下は生じない。	本資料 添付資料4参照																																																																																										
貫通止水処置	2号炉タービン建屋	2号炉タービン建屋はMMRを介して地盤に支持されており、不等沈下は生じない。	本資料 添付資料4参照																																																																																										
原子炉建屋	2号炉タービン建屋	2号炉タービン建屋はMMRを介して原子炉建屋と連続した状態に支持されており、不等沈下は生じない。	本資料 添付資料4参照																																																																																										
制御建屋	2号炉タービン建屋	2号炉タービン建屋はMMRを介して制御建屋と連続した状態に支持されており、不等沈下は生じない。	本資料 添付資料4参照																																																																																										
	2号炉補助ボイラー建屋	2号炉補助ボイラー建屋はMMRを介して制御建屋と連続した状態に支持されており、不等沈下は生じない。	本資料 添付資料4参照																																																																																										
	1号炉制御建屋	1号炉制御建屋はMMRを介して制御建屋と連続した状態に支持されており、不等沈下は生じない。	本資料 添付資料4参照																																																																																										
建屋外上位クラス施設	波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設	評価方針	備考																																																																																										
原子炉建屋	2号炉タービン建屋	一部マンメイドロックを介して堅固な状態に支持されており、不等沈下は生じない。	本資料 添付資料4参照																																																																																										
防潮壁	サイトベンカ建物	堅固な状態に直接支持されており、不等沈下は生じない。	本資料 添付資料4参照																																																																																										
制御建屋	1号炉タービン建物	堅固な状態に直接支持されており、不等沈下は生じない。	本資料 添付資料4参照																																																																																										
制御建屋	1号炉タービン建物	一部マンメイドロックを介して堅固な状態に支持されており、不等沈下は生じない。	本資料 添付資料4参照																																																																																										
制御建屋	1号炉制御建屋	堅固な状態に直接支持されており、不等沈下は生じない。	本資料 添付資料4参照																																																																																										
緊急時対策所	光線監視制御室	堅固な状態に直接支持されており、不等沈下は生じない。	本資料 添付資料4参照																																																																																										
建屋外上位クラス施設 ^(注1)	波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設 ^(注2)	評価結果	備考																																																																																										
取水ビッドスクリーン室 （取水ビッドスクリーン室）	高圧水ポンプ建屋 （取水ビッドポンプ室）	高圧水ポンプ建屋が設置される屋外重要土木構造物（取水ビッドポンプ室）については、取水ビッドスクリーン室高圧水ポンプ室が設置される屋外重要土木構造物（取水ビッドスクリーン室）と連続した状態に支持されており、不等沈下は生じない。	本資料添付資料4参照																																																																																										
1，2号取水ビッドスクリーン室 （取水ビッドスクリーン室）	1，2号高圧水ポンプ建屋 （1，2号取水ビッドポンプ室）	1，2号高圧水ポンプ建屋が設置される屋外重要土木構造物（1，2号取水ビッドポンプ室）については、1，2号取水ビッドスクリーン室高圧水ポンプ室が設置される屋外重要土木構造物（1，2号取水ビッドスクリーン室）と連続した状態に支持されており、不等沈下は生じない。	本資料添付資料4参照																																																																																										
原子炉建屋	タービン建屋	タービン建屋については、原子炉建屋と連続した堅固な状態に支持されており、不等沈下は生じない。	本資料添付資料4参照																																																																																										
	電気建屋	電気建屋については、原子炉建屋と連続した堅固な状態に支持されており、不等沈下は生じない。	本資料添付資料4参照																																																																																										
原子炉補助建屋	電気建屋	電気建屋については、原子炉補助建屋と連続した堅固な状態に支持されており、不等沈下は生じない。	本資料添付資料4参照																																																																																										
	出入管理建屋	出入管理建屋については、原子炉補助建屋と連続した堅固な状態に支持されており、不等沈下は生じない。	本資料添付資料4参照																																																																																										
緊急時対策所	空調上屋	空調上屋については、マンメイドロックを介して緊急時対策所と連続した堅固な状態に支持されており、不等沈下は生じない。	本資料添付資料4参照																																																																																										
		<p>（注1）津波防護施設等の一部は適用（5条前津波設計方針で、津波防護施設等が確定した段階で再度整理して提示する。）</p>																																																																																											
		<p>（注2）括弧内は対象施設が設置される屋外重要土木構造物</p>																																																																																											

第4条 地震による損傷の防止（別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討：本文）

女川原子力発電所2号炉（2020.2.7版）	島根原子力発電所2号炉（2021.9.6版）	泊発電所3号炉	差異理由																																																																											
<p>第6.1-3表 女川2号炉 建屋外施設の評価方針（相対変位による影響）</p>	<p>第6-1-3表 屋外施設の評価方針（建物の相対変位による影響）</p>	<p>第6-1-3表 泊発電所3号炉 建屋外施設の評価方針^(注)（建屋の相対変位による影響）</p>	<p>・対象施設の相違 【女川2、島根2】 施設、設備配置はプラント固有のため相違する</p>																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>建屋外上位クラス施設</th> <th>波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設</th> <th>評価方針</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">原子炉建屋</td> <td>2号炉タービン建屋</td> <td>原子炉建屋と2号炉タービン建屋との最小離隔距離は100mであり、相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a による地震応答解析により影響を確認する。</td> <td>工設計算書添付予定</td> </tr> <tr> <td>2号炉制御建屋*</td> <td>原子炉建屋と2号炉制御建屋との最小離隔距離は100mであり、相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a による地震応答解析により影響を確認する。</td> <td>工設計算書添付予定</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">制御建屋</td> <td>2号炉タービン建屋</td> <td>制御建屋と2号炉タービン建屋との最小離隔距離は100mであり、相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a による地震応答解析により影響を確認する。</td> <td>工設計算書添付予定</td> </tr> <tr> <td>2号炉補助ボイラー建屋</td> <td>制御建屋と2号炉補助ボイラー建屋との最小離隔距離は100mであり、相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a による地震応答解析により影響を確認する。</td> <td>工設計算書添付予定</td> </tr> <tr> <td>1号炉制御建屋</td> <td>制御建屋と1号炉制御建屋との最小離隔距離は100mであり、相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a による地震応答解析により影響を確認する。</td> <td>工設計算書添付予定</td> </tr> </tbody> </table> <p>*当該建屋は上位クラス施設であるが、2号炉原子炉建屋に近接していることを踏まえ相対変位の影響を確認する。</p>	建屋外上位クラス施設	波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設	評価方針	備考	原子炉建屋	2号炉タービン建屋	原子炉建屋と2号炉タービン建屋との最小離隔距離は100mであり、相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a による地震応答解析により影響を確認する。	工設計算書添付予定	2号炉制御建屋*	原子炉建屋と2号炉制御建屋との最小離隔距離は100mであり、相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a による地震応答解析により影響を確認する。	工設計算書添付予定	制御建屋	2号炉タービン建屋	制御建屋と2号炉タービン建屋との最小離隔距離は100mであり、相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a による地震応答解析により影響を確認する。	工設計算書添付予定	2号炉補助ボイラー建屋	制御建屋と2号炉補助ボイラー建屋との最小離隔距離は100mであり、相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a による地震応答解析により影響を確認する。	工設計算書添付予定	1号炉制御建屋	制御建屋と1号炉制御建屋との最小離隔距離は100mであり、相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a による地震応答解析により影響を確認する。	工設計算書添付予定	<table border="1"> <thead> <tr> <th>建屋外上位クラス施設</th> <th>波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設</th> <th>評価方針</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">制御建屋</td> <td>1号炉タービン建屋</td> <td>制御建屋と1号炉タービン建屋との最小離隔距離は100mと小さく、建物の相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a に対する構造健全性評価により、影響を確認する。</td> <td>工設計算書添付予定</td> </tr> <tr> <td>2号炉タービン建屋</td> <td>2号炉タービン建屋と1号炉タービン建屋との最小離隔距離は100mと小さく、建物の相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a に対する構造健全性評価により、影響を確認する。</td> <td>工設計算書添付予定</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">制御建屋</td> <td>1号炉高圧物処理建屋</td> <td>制御建屋と1号炉高圧物処理建屋との最小離隔距離は100mと小さく、建物の相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a に対する構造健全性評価により、影響を確認する。</td> <td>工設計算書添付予定</td> </tr> <tr> <td>2号炉高圧物処理建屋</td> <td>2号炉高圧物処理建屋と1号炉高圧物処理建屋との最小離隔距離は100mと小さく、建物の相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a に対する構造健全性評価により、影響を確認する。</td> <td>工設計算書添付予定</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2号炉発電</td> <td>2号炉発電モータ室</td> <td>2号炉発電と2号炉発電モータ室との最小離隔距離は約100mと小さく、建物の相対変位によって建屋、備品間の相対変位によって建屋、備品間の接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a に対する構造健全性評価により、影響を確認する。</td> <td>工設計算書添付予定</td> </tr> <tr> <td>燃料移送ポンプエリア 電管調整制御室</td> <td>2号炉発電と燃料移送ポンプエリア、電管調整制御室との最小離隔距離は約100mと小さく、建物の相対変位によって建屋、備品間の接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a に対する構造健全性評価により、影響を確認する。</td> <td>工設計算書添付予定</td> </tr> </tbody> </table>	建屋外上位クラス施設	波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設	評価方針	備考	制御建屋	1号炉タービン建屋	制御建屋と1号炉タービン建屋との最小離隔距離は100mと小さく、建物の相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a に対する構造健全性評価により、影響を確認する。	工設計算書添付予定	2号炉タービン建屋	2号炉タービン建屋と1号炉タービン建屋との最小離隔距離は100mと小さく、建物の相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a に対する構造健全性評価により、影響を確認する。	工設計算書添付予定	制御建屋	1号炉高圧物処理建屋	制御建屋と1号炉高圧物処理建屋との最小離隔距離は100mと小さく、建物の相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a に対する構造健全性評価により、影響を確認する。	工設計算書添付予定	2号炉高圧物処理建屋	2号炉高圧物処理建屋と1号炉高圧物処理建屋との最小離隔距離は100mと小さく、建物の相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a に対する構造健全性評価により、影響を確認する。	工設計算書添付予定	2号炉発電	2号炉発電モータ室	2号炉発電と2号炉発電モータ室との最小離隔距離は約100mと小さく、建物の相対変位によって建屋、備品間の相対変位によって建屋、備品間の接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a に対する構造健全性評価により、影響を確認する。	工設計算書添付予定	燃料移送ポンプエリア 電管調整制御室	2号炉発電と燃料移送ポンプエリア、電管調整制御室との最小離隔距離は約100mと小さく、建物の相対変位によって建屋、備品間の接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a に対する構造健全性評価により、影響を確認する。	工設計算書添付予定	<table border="1"> <thead> <tr> <th>建屋外上位クラス施設</th> <th>波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設</th> <th>評価方針</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">取水ピットスタレーン重 油缶防止壁</td> <td>循環水ポンプ建屋</td> <td>取水ピットスタレーン重油缶防止壁と循環水ポンプ建屋との最小離隔距離は1,800mであり、建物の相対変位によって施設同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動に対する構造健全性評価により、影響を確認する。</td> <td>工設計算書添付予定</td> </tr> <tr> <td>1、2号取水ピットスタレーン重 油缶防止壁</td> <td>1、2号取水ピットスタレーン重油缶防止壁と循環水ポンプ建屋との最小離隔距離は1,070mであり、建物の相対変位によって施設同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動に対する構造健全性評価により、影響を確認する。</td> <td>工設計算書添付予定</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">原子炉建屋</td> <td>タービン建屋</td> <td>原子炉建屋とタービン建屋との最小離隔距離は100mであり、建物の相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動に対する構造健全性評価により、影響を確認する。</td> <td>工設計算書添付予定</td> </tr> <tr> <td>電気建屋</td> <td>原子炉建屋と電気建屋との最小離隔距離は100mであり、建物の相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動に対する構造健全性評価により、影響を確認する。</td> <td>工設計算書添付予定</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">原子炉補助建屋</td> <td>電気建屋</td> <td>原子炉補助建屋と電気建屋との最小離隔距離は100mであり、建物の相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動に対する構造健全性評価により、影響を確認する。</td> <td>工設計算書添付予定</td> </tr> <tr> <td>出入管理建屋</td> <td>原子炉補助建屋と出入管理建屋との最小離隔距離は100mであり、建物の相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動に対する構造健全性評価により、影響を確認する。</td> <td>工設計算書添付予定</td> </tr> <tr> <td>緊急時対策所</td> <td>空調上屋</td> <td>緊急時対策所と空調上屋との最小離隔距離は1,500mであり、建物の相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動に対する構造健全性評価により、影響を確認する。</td> <td>工設計算書添付予定</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 津波防護施設等の一部は造面（5条附洋直設計方針で、津波防護施設等が確定した段階で再度整理して提示する。）</p>	建屋外上位クラス施設	波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設	評価方針	備考	取水ピットスタレーン重 油缶防止壁	循環水ポンプ建屋	取水ピットスタレーン重油缶防止壁と循環水ポンプ建屋との最小離隔距離は1,800mであり、建物の相対変位によって施設同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動に対する構造健全性評価により、影響を確認する。	工設計算書添付予定	1、2号取水ピットスタレーン重 油缶防止壁	1、2号取水ピットスタレーン重油缶防止壁と循環水ポンプ建屋との最小離隔距離は1,070mであり、建物の相対変位によって施設同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動に対する構造健全性評価により、影響を確認する。	工設計算書添付予定	原子炉建屋	タービン建屋	原子炉建屋とタービン建屋との最小離隔距離は100mであり、建物の相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動に対する構造健全性評価により、影響を確認する。	工設計算書添付予定	電気建屋	原子炉建屋と電気建屋との最小離隔距離は100mであり、建物の相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動に対する構造健全性評価により、影響を確認する。	工設計算書添付予定	原子炉補助建屋	電気建屋	原子炉補助建屋と電気建屋との最小離隔距離は100mであり、建物の相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動に対する構造健全性評価により、影響を確認する。	工設計算書添付予定	出入管理建屋	原子炉補助建屋と出入管理建屋との最小離隔距離は100mであり、建物の相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動に対する構造健全性評価により、影響を確認する。	工設計算書添付予定	緊急時対策所	空調上屋	緊急時対策所と空調上屋との最小離隔距離は1,500mであり、建物の相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動に対する構造健全性評価により、影響を確認する。	工設計算書添付予定	
建屋外上位クラス施設	波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設	評価方針	備考																																																																											
原子炉建屋	2号炉タービン建屋	原子炉建屋と2号炉タービン建屋との最小離隔距離は100mであり、相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a による地震応答解析により影響を確認する。	工設計算書添付予定																																																																											
	2号炉制御建屋*	原子炉建屋と2号炉制御建屋との最小離隔距離は100mであり、相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a による地震応答解析により影響を確認する。	工設計算書添付予定																																																																											
制御建屋	2号炉タービン建屋	制御建屋と2号炉タービン建屋との最小離隔距離は100mであり、相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a による地震応答解析により影響を確認する。	工設計算書添付予定																																																																											
	2号炉補助ボイラー建屋	制御建屋と2号炉補助ボイラー建屋との最小離隔距離は100mであり、相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a による地震応答解析により影響を確認する。	工設計算書添付予定																																																																											
	1号炉制御建屋	制御建屋と1号炉制御建屋との最小離隔距離は100mであり、相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a による地震応答解析により影響を確認する。	工設計算書添付予定																																																																											
建屋外上位クラス施設	波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設	評価方針	備考																																																																											
制御建屋	1号炉タービン建屋	制御建屋と1号炉タービン建屋との最小離隔距離は100mと小さく、建物の相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a に対する構造健全性評価により、影響を確認する。	工設計算書添付予定																																																																											
	2号炉タービン建屋	2号炉タービン建屋と1号炉タービン建屋との最小離隔距離は100mと小さく、建物の相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a に対する構造健全性評価により、影響を確認する。	工設計算書添付予定																																																																											
制御建屋	1号炉高圧物処理建屋	制御建屋と1号炉高圧物処理建屋との最小離隔距離は100mと小さく、建物の相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a に対する構造健全性評価により、影響を確認する。	工設計算書添付予定																																																																											
	2号炉高圧物処理建屋	2号炉高圧物処理建屋と1号炉高圧物処理建屋との最小離隔距離は100mと小さく、建物の相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a に対する構造健全性評価により、影響を確認する。	工設計算書添付予定																																																																											
2号炉発電	2号炉発電モータ室	2号炉発電と2号炉発電モータ室との最小離隔距離は約100mと小さく、建物の相対変位によって建屋、備品間の相対変位によって建屋、備品間の接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a に対する構造健全性評価により、影響を確認する。	工設計算書添付予定																																																																											
	燃料移送ポンプエリア 電管調整制御室	2号炉発電と燃料移送ポンプエリア、電管調整制御室との最小離隔距離は約100mと小さく、建物の相対変位によって建屋、備品間の接触する可能性がある。そのため、基準地震動 3a に対する構造健全性評価により、影響を確認する。	工設計算書添付予定																																																																											
建屋外上位クラス施設	波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設	評価方針	備考																																																																											
取水ピットスタレーン重 油缶防止壁	循環水ポンプ建屋	取水ピットスタレーン重油缶防止壁と循環水ポンプ建屋との最小離隔距離は1,800mであり、建物の相対変位によって施設同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動に対する構造健全性評価により、影響を確認する。	工設計算書添付予定																																																																											
	1、2号取水ピットスタレーン重 油缶防止壁	1、2号取水ピットスタレーン重油缶防止壁と循環水ポンプ建屋との最小離隔距離は1,070mであり、建物の相対変位によって施設同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動に対する構造健全性評価により、影響を確認する。	工設計算書添付予定																																																																											
原子炉建屋	タービン建屋	原子炉建屋とタービン建屋との最小離隔距離は100mであり、建物の相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動に対する構造健全性評価により、影響を確認する。	工設計算書添付予定																																																																											
	電気建屋	原子炉建屋と電気建屋との最小離隔距離は100mであり、建物の相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動に対する構造健全性評価により、影響を確認する。	工設計算書添付予定																																																																											
原子炉補助建屋	電気建屋	原子炉補助建屋と電気建屋との最小離隔距離は100mであり、建物の相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動に対する構造健全性評価により、影響を確認する。	工設計算書添付予定																																																																											
	出入管理建屋	原子炉補助建屋と出入管理建屋との最小離隔距離は100mであり、建物の相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動に対する構造健全性評価により、影響を確認する。	工設計算書添付予定																																																																											
緊急時対策所	空調上屋	緊急時対策所と空調上屋との最小離隔距離は1,500mであり、建物の相対変位によって建屋同士が接触する可能性がある。そのため、基準地震動に対する構造健全性評価により、影響を確認する。	工設計算書添付予定																																																																											

第4条 地震による損傷の防止（別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討：本文）

女川原子力発電所2号炉（2020.2.7版）	島根原子力発電所2号炉（2021.9.6版）	泊発電所3号炉	差異理由
<p>6.4 建屋外における施設の損傷、転倒、落下等による影響検討結果</p> <p>6.4.1 抽出手順 机上検討及び現地調査を基に、建屋外上位クラス施設及び建屋外上位クラス施設の間接支持構造物である建物・構築物に対して、損傷、転倒、落下等により影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設を抽出する。</p> <p>6.4.2 下位クラス施設の抽出結果 第5-4-1図のフローのaに基づいて、波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設を抽出した結果を第6.4-1図、第6.4-2図、第6.4-3図及び第6.4-1表に示す。</p> <p>なお、液状化による影響のうち側方流動については、<u>0.P.+14.8m 盤</u>では地表面が傾斜していないことから、上位クラス施設へ影響を及ぼさない。また、高台側には下位クラス施設が存在せず、海側の下位クラス施設は前面護岸を除き、液状化対象層に接していない（岩盤やセメント改良土に囲まれている）ため、上位クラス施設へ影響を及ぼさない。前面護岸については、次項6.4.3において、評価方針を示す。その他の液状化の影響として浮き上がりについては、<u>設計用地下水位</u>を設定し評価を実施する。</p> <p>6.4.3 耐震評価方針 6.4.2 項で抽出した建屋外下位クラス施設の評価方針について、第6.4-2表に示す。</p>	<p>6.4 屋外における損傷、転倒、落下等による影響検討結果</p> <p>6.4.1 抽出手順 机上検討及び現地調査をもとに、<u>屋外上位クラス施設</u>に対して、損傷、転倒、落下等により影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設を抽出する。なお、机上検討は上位クラス施設周辺の下位クラス施設の転倒及び落下を想定した場合にも上位クラス施設に衝突しない離隔距離をとって配置されていることを確認する。また、上位クラス施設に対して、下位クラス施設が影響を及ぼさない程度の大きさ、重量等である場合は影響なしと判断する。</p> <p>6.4.2 下位クラス施設の抽出結果 第5-4図のフローのaに基づいて抽出された下位クラス施設を第6-4-1表に示す。なお、机上検討のみにより評価した施設を第6-4-1表の備考にて示す。</p> <p>なお、敷地の被覆層である埋戻土（液状化評価対象層）は<u>EL+8.5m 盤及びEL+15m 盤に分布している。</u> <u>したがって、液状化による影響のうち側方流動については、EL+15m 盤</u>では地表面が傾斜していないことから、上位クラス施設へ影響を及ぼさない。 <u>EL+50m 盤の下位クラス施設周辺には埋戻土は分布していない</u>ことから、上位クラス施設へ影響を及ぼさない。<u>EL+8.5m 盤の下位クラス施設については、埋戻土の分布状況等を踏まえて詳細設計段階で評価を実施する。</u> また、その他の液状化の影響として浮き上がりについては、<u>設計用地下水位</u>を設定し評価を実施する。</p> <p>6.4.3 影響検討結果 6.4.2 で抽出した屋外下位クラス施設の評価方針について、第6-4-2表に示す。</p>	<p>6.4 建屋外における損傷、転倒及び落下等による影響検討結果</p> <p>6.4.1 抽出手順 机上検討及び現地調査を基に、<u>建屋外上位クラス施設</u>に対して、損傷、転倒及び落下等により波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設を抽出する。<u>なお、机上検討は上位クラス施設周辺の下位クラス施設の転倒及び落下を想定した場合にも上位クラス施設に衝突しない離隔距離をとって配置されていることを確認する。また、上位クラス施設に対して、下位クラス施設が影響を及ぼさない程度の大きさ、重量等である場合は影響なしと判断する。</u></p> <p>6.4.2 下位クラス施設の抽出結果 第5-4-1図のフローのaに基づいて波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設を抽出した結果を第6-1-1図及び第6-4-1表に示す。なお、机上検討のみにより評価した施設を第6-4-1表の備考にて示す。</p> <p>なお、敷地の被覆層である埋戻土（液状化評価対象層）は<u>T.P.+10.0m盤に分布している。</u> 液状化による影響のうち側方流動については、<u>T.P.+10.0m盤</u>では地表面が傾斜していないことから、上位クラス施設へ影響を及ぼさない。 <u>T.P.+10.0m盤以上</u>の下位クラス施設周辺には埋戻土は分布していないことから、上位クラス施設へ影響を及ぼさない。</p> <p>その他の液状化の影響として浮き上がりについては、<u>設計地下水位</u>を設定し評価を実施する。</p> <p>6.4.3 影響検討結果 6.4.2 で抽出した波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の評価方針について、第6-4-2表に示す。</p>	<p>差異理由</p> <p>・対象施設の相違 【女川2，島根2】 埋戻土の分布状況の相違</p> <p>・対象施設の相違 【島根2】 泊3号炉では埋戻土が傾斜して分布している箇所が無く、側方流動の影響を受けないとしている</p>

実線・・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第4条 地震による損傷の防止（別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討：本文）

女川原子力発電所2号炉（2020.2.7版）	島根原子力発電所2号炉（2021.9.6版）	泊発電所3号炉	差異理由
<p data-bbox="100 151 649 502"> </p> <p data-bbox="100 518 649 574">第6.4-1 図 女川2号炉 損傷、転倒、落下等に係る建屋外上位クラス施設配置図</p> <p data-bbox="100 614 649 933"> </p> <p data-bbox="100 949 649 1005">第6.4-2 図 女川2号炉 損傷、転倒、落下等に係る建屋外上位クラス施設配置図（高台側）</p> <p data-bbox="100 1045 649 1380"> </p> <p data-bbox="100 1396 649 1452">第6.4-3 図 女川2号炉 損傷、転倒、落下等に係る建屋外上位クラス施設配置図（海水ポンプ室）</p>			<p data-bbox="1892 143 2139 279"> ・記載箇所の相違 【女川2】 泊3号炉の下位クラス施設の抽出結果は、第6-1-1図に記載している </p>

第4条 地震による損傷の防止（別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討：添付資料）

女川原子力発電所2号炉（2020.2.7版）	島根原子力発電所2号炉（2021.9.6版）	泊発電所3号炉	差異理由
<p style="text-align: center;">添付資料1-1 波及的影響評価に係る現地調査の実施要領</p> <p><u>波及的影響評価に係る現地調査を実施する際に策定した実施要領について、その内容を抜粋して以下に示す。</u></p> <p>1. 目的 建屋内外の上位クラス施設への下位クラス施設の波及的影響の調査のため、現地調査を実施し、上位クラス施設周辺の下位クラス施設の位置、構造、影響防止措置等の状況を確認し、下位クラス施設による波及的影響の可能性について調査する。</p> <p>2. 実施方法 2.1 調査対象施設 以下に示す上位クラス施設を現地調査の対象とする。 (1) 設計基準対象施設のうち、耐震Sクラス施設（津波防護施設、浸水防止設備及び津波監視設備を含む。） (2) 重大事故等対処施設のうち、常設耐震重要重大事故防止設備及び常設重大事故緩和設備</p> <p>なお、狭暗部、内部構造物等機器の内部、コンクリート埋設、地下、高所、高線量区域及び水中については、現地調査が困難であるが、狭暗部（<u>原子炉圧力容器支持構造物等</u>）については、外部から閉ざされた区域にあり、元々Sクラス施設しかないこと、内部構造物等機器の内部（<u>原子炉圧力容器内部構造物等</u>）は全体が上位クラス施設であること、コンクリート埋設、地下については、周囲に波及的影響を及ぼすものはないことから、これらの箇所に設置されている上位クラス施設に対する波及的影響はないと判断する。 高所については、施設下方から周辺機器の位置関係を俯瞰的に見ることで波及的影響の有無を確認する。 水中については、対象上位クラス施設として<u>使用済燃料プール、使用済燃料貯蔵ラック、制御棒・破損燃料貯蔵ラック等</u>が該当するが、<u>使用済燃料プール</u>内に設置されている下位クラス施設は設計図書類で網羅的に確認できることから、現地調査では<u>使用済燃料貯蔵プール等</u>の上部を俯瞰的に見ることで波及的影響の有無を確認する。 ケーブルについては、各階の天井付近等の高所に設置することで下位クラス施設の損傷・転倒・落下による波及的影響を考慮した配置としていることから、高所のケーブルについて波及的影響はないと判断する。</p>	<p style="text-align: center;">添付資料1-1 波及的影響評価に係る現地調査の実施要領</p> <p>1. 目的 <u>建屋内及び屋外</u>の上位クラス施設への下位クラス施設の波及的影響評価のため、現地調査を実施し、上位クラス施設周辺の下位クラス施設の位置、構造、影響防止措置等の状況を確認し、下位クラス施設による波及的影響のおそれの有無等を調査する。</p> <p>2. 調査対象 2.1 調査対象施設 以下に示す上位クラス施設を現地調査の対象とする。 (1) 設計基準対象施設のうち、Sクラス施設（津波防護施設、浸水防止設備及び津波監視設備を含む。）<u>並びに</u>間接支持構造物である建物・構築物 (2) 重大事故等対処施設のうち、常設耐震重要重大事故防止設備及び常設重大事故緩和設備並びに間接支持構造物である建物・構築物</p> <p>なお、狭暗部、内部構造物等機器の内部、コンクリート埋設、地下、高所、高線量区域及び水中については、現地調査が困難であるが、狭暗部（<u>原子炉圧力容器支持構造物等</u>）については、外部から閉ざされた区域にあり、元々Sクラス施設しかないこと、内部構造物等機器の内部（<u>原子炉圧力容器内部構造物等</u>）はその物全体が上位クラス施設であること、コンクリート埋設、地下については、周囲に波及的影響を及ぼすものはないことから、これらの箇所に設置されている上位クラス施設に対する波及的影響はないと判断する。 高所については、施設下方から周辺機器の位置関係を俯瞰的に見ることで波及的影響の有無を確認する。 水中については、対象上位クラス施設として<u>燃料プール、使用済燃料貯蔵ラック、制御棒・破損燃料貯蔵ラック等</u>が該当するが、<u>燃料プール</u>内に設置されている下位クラス施設は設計図書類で網羅的に確認できることから、現地調査では<u>燃料プール等</u>の上部を俯瞰的に見ることで波及的影響の有無を確認する。 ケーブルについては、各階の天井付近等の高所に設置することで下位クラス施設の損傷・転倒・落下による波及的影響を考慮した配置としていることから、高所のケーブルについて波及的影響はないと判断する。トレイ等から機器や計器に接続する場合は、電線管等で保護し波及的影響を防止している。</p>	<p style="text-align: center;">添付資料1-1 波及的影響評価に係る現地調査の実施要領</p> <p>1. 目的 <u>建屋内及び建屋外</u>の上位クラス施設への下位クラス施設の波及的影響評価のため、現地調査を実施し、上位クラス施設周辺の下位クラス施設の位置、構造、影響防止措置等の状況を確認し、下位クラス施設による波及的影響のおそれの有無等を調査する。</p> <p>2. 調査対象 2.1 調査対象施設 以下に示す上位クラス施設を現地調査の対象とする。 (1) 設計基準対象施設のうち、Sクラス施設（津波防護施設、浸水防止設備及び津波監視設備を含む。）<u>及びその間接支持構造物である建物・構築物</u> (2) 重大事故等対処施設のうち、常設耐震重要重大事故防止設備及び常設重大事故緩和設備<u>並びにこれらの間接支持構造物である建物・構築物</u></p> <p>なお、狭暗部、内部構造物等機器の内部、コンクリート埋設、地下、高所、高線量区域及び水中については、現地調査が困難であるが、狭暗部（<u>原子炉容器支持構造物、原子炉容器支持構造物埋込金物等</u>）については、外部から閉ざされた区域にあり、元々Sクラス施設しかないこと、内部構造物等機器の内部（<u>蒸気発生器内部構造物等</u>）はその物全体が上位クラス施設であること、コンクリート埋設、地下については、周囲に波及的影響を及ぼすものはないことから、これらの箇所に設置されている上位クラス施設に対する波及的影響はないと判断する。 高所については、施設下方から周辺機器の位置関係を俯瞰的に見ることで波及的影響の有無を確認する。 水中については、対象上位クラス施設として、<u>使用済燃料ピット、使用済燃料ラック、破損燃料保管容器ラック等</u>が該当するが、<u>使用済燃料ピット</u>内に設置されている下位クラス施設は設計図書類で網羅的に確認できることから、現地調査では<u>使用済燃料ピットの上部</u>を俯瞰的に見ることで波及的影響の有無を確認する。 ケーブルについては、各階の天井付近等の高所に設置することで下位クラス施設の損傷・転倒<u>及び落下等</u>による波及的影響を考慮した配置としていることから、高所のケーブルについて波及的影響はないと判断する。<u>トレイ等から機器や計器に接続する場合は、電線管等で保護し波及的影響を防止している。</u></p>	

実線・設計方針又は設備構成等の相違
波線・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第4条 地震による損傷の防止（別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討：添付資料）

女川原子力発電所2号炉 (2020.2.7版)	島根原子力発電所2号炉 (2021.9.6版)	泊発電所3号炉	差異理由																																																												
<p>2.2 現地調査にて確認する検討事象 別記2に記載された事項に基づく検討事象と現地調査による確認項目との対応を添付1-1表に示す。</p> <p>添付1-1表 検討事象と現地調査による確認項目</p> <table border="1" data-bbox="100 295 560 391"> <thead> <tr> <th rowspan="2">調査対象施設</th> <th colspan="2">建屋外施設</th> <th colspan="2">接続部 (建屋内外)</th> <th rowspan="2">建屋内施設</th> </tr> <tr> <th>別記2①</th> <th>別記2④</th> <th>別記2②</th> <th>別記2③</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>検討事象</td> <td>×*1</td> <td>○</td> <td>×*2</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>現地調査による確認項目</td> <td>×*1</td> <td>○</td> <td>×*2</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>*1 不等沈下又は相対変位の観点として、上位クラス施設の建物・構築物と下位クラス施設の位置関係が机上検討で確認したとおりであることを現地で確認する。</p> <p>*2 接続部については、系統図等により網羅的に確認可能であり、プラント建設時及び改修工事の際は、施工に伴う確認、系統図作成時における現場確認、使用前検査、試運転等から接続部が設計図書どおりであることを確認していることから、接続部の波及的影響については、机上検討により評価対象の抽出を実施し、その後、机上検討で調査した情報が現場の状況と相違ないことを現地で確認する。</p> <p>3. 調査要員 調査要員の要件は、以下のとおりとする。</p> <p>(1) 女川原子力発電所の耐震設計、構造設計又は機械・電気計装設計等に関する専門的な知識・技能及び経験を有する者。</p> <p>(2) 女川原子力発電所の保修業務等に従事し、施設の構造、機能及び特性等に関する専門的な知識・技能及び経験を有する者。</p> <p>上記(1)または(2)の要件に該当する者の複数名でチームを編成し、現地調査を実施する。</p> <p>4. 現地調査実施日 平成26年2月18日～平成28年6月17日</p> <p>5. 調査方法 5.1 調査手順 調査対象施設についての、別紙に例示する「プラントウォークダウン・チェックシート」に従い、周辺の下位クラス施設の位置、構造及び影響防止措置（落下防止措置、固縛措置等）等の状況から、波及的影響を及ぼすおそれの有無を確認する。なお、<u>建屋内及び建屋外のチェックシートについては内容が同一であることから建屋内チェックシートを代表として例示している。</u></p>	調査対象施設	建屋外施設		接続部 (建屋内外)		建屋内施設	別記2①	別記2④	別記2②	別記2③	検討事象	×*1	○	×*2	○	現地調査による確認項目	×*1	○	×*2	○	<p>2.2 現地調査にて確認する検討事象 別記2に記載された事項に基づく検討事象に対する現地調査による確認項目を第1表に示す。</p> <p>第1表 別記2に記載された事項に基づく検討事象に対する現地調査による確認項目</p> <table border="1" data-bbox="705 311 1153 438"> <thead> <tr> <th rowspan="2">調査対象施設</th> <th colspan="2">屋外施設</th> <th colspan="2">接続部 (建物内外)</th> <th rowspan="2">建屋内施設</th> </tr> <tr> <th>別記2①</th> <th>別記2④</th> <th>別記2②</th> <th>別記2③</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>検討事象</td> <td>別記2①</td> <td>別記2④</td> <td>別記2②</td> <td>別記2③</td> </tr> <tr> <td>現地調査による確認項目</td> <td>×*1</td> <td>○</td> <td>×*2</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 不等沈下又は相対変位の観点として、上位クラス施設の建物・構築物と下位クラス施設の位置関係が机上検討で確認したとおりであることを現地で確認する。</p> <p>※2 接続部については、系統図等により網羅的に確認が可能であり、プラント建設時及び改修工事の際は、施工に伴う確認、系統図作成時における現場確認、使用前検査、試運転等から接続部が設計図書どおりであることを確認していることから、接続部の波及的影響については、机上検討により評価対象の抽出を実施し、その後、机上検討で調査した情報が現場の状況と相違ないことを現地で確認する。</p> <p>3. 調査要員 調査要員の要件は、以下のとおりとする。</p> <p>(1) 島根原子力発電所の耐震設計、構造設計又は機械・電気計装設計等に関する専門的な知識・技能及び経験を有する者。</p> <p>(2) 島根原子力発電所の保修業務等に従事し、施設の構造、機能及び特性等に関する専門的な知識・技能及び経験を有する者。</p> <p>上記(1)または(2)の要件に該当する者の複数名でチームを編成し、現地調査を実施する。</p> <p>4. 現地調査実施日 2019年5月27日～2019年6月19日 2019年8月26日～2019年10月31日 2020年4月15日～2020年4月16日</p> <p>5. 調査方法 5.1 調査手順 調査対象施設について、別紙の「島根原子力発電所 プラントウォークダウンチェックシート」に従い、周辺の下位クラス施設の位置、構造、影響防止措置（落下防止措置、固縛措置等）等の状況から、波及的影響を及ぼすおそれの有無を確認する。なお、<u>施設周辺の状況については、「島根原子力発電所 プラントウォークダウンチェックシート」の所見欄に写真等を用いて記録する。</u></p>	調査対象施設	屋外施設		接続部 (建物内外)		建屋内施設	別記2①	別記2④	別記2②	別記2③	検討事象	別記2①	別記2④	別記2②	別記2③	現地調査による確認項目	×*1	○	×*2	○	<p>2.2 現地調査にて確認する検討事象 別記2に記載された事項に基づく検討事象に対する現地調査による確認項目を第2-2-1表に示す。</p> <p>第2-2-1表 別記2に記載された事項に基づく検討事象に対する現地調査による確認項目</p> <table border="1" data-bbox="1344 311 1825 454"> <thead> <tr> <th rowspan="2">調査対象施設</th> <th colspan="2">建屋外施設</th> <th colspan="2">接続部 (建屋内外)</th> <th rowspan="2">建屋内施設</th> </tr> <tr> <th>別記2①</th> <th>別記2④</th> <th>別記2②</th> <th>別記2③</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>検討対象</td> <td>別記2①</td> <td>別記2④</td> <td>別記2②</td> <td>別記2③</td> </tr> <tr> <td>現地調査による確認項目</td> <td>×^{①1}</td> <td>○</td> <td>×^{②1}</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注1) 不等沈下又は相対変位の観点として、上位クラス施設の建物・構築物と下位クラス施設の位置関係が机上検討で確認したとおりであることを現地で確認する。</p> <p>(注2) 接続部については、系統図等により網羅的に確認が可能であり、プラント建設及び改修工事の際は、施工に伴う確認、系統図作成時における現場確認、使用前検査、試運転等から接続部が設計図書どおりであることを確認していることから、接続部の波及的影響については、机上検討により評価対象の抽出を実施し、その後、机上検討で調査した情報が現場の状況と相違ないことを現地で確認する。</p> <p>3. 調査要員 調査要員の要件は、以下のとおりとする。</p> <p>(1) 泊発電所の耐震設計、構造設計、機械・電気計装設計等に関する専門的な知識・技能及び経験を有する者。</p> <p>(2) 泊発電所の保修業務等に従事し、施設の構造、機能、特性等に関する専門的な知識・技能及び経験を有する者。</p> <p>上記(1)又は(2)の要件に該当する者の複数名でチームを編成し、現地調査を実施する。</p> <p>4. 現地調査実施日 2013年10月9日～2014年3月5日 2022年4月6日～（実施中）</p> <p>5. 調査方法 5.1 調査手順 調査対象施設について、別紙の「プラントウォークダウンチェックシート」に従い、周辺の下位クラス施設の位置、構造、影響防止措置（落下防止措置、固縛措置等）等の状況から、波及的影響を及ぼすおそれの有無を確認する。なお、<u>施設周辺の状況については、「プラントウォークダウンチェックシート」の所見欄に写真等を用いて記録する。</u></p>	調査対象施設	建屋外施設		接続部 (建屋内外)		建屋内施設	別記2①	別記2④	別記2②	別記2③	検討対象	別記2①	別記2④	別記2②	別記2③	現地調査による確認項目	× ^{①1}	○	× ^{②1}	○	
調査対象施設		建屋外施設		接続部 (建屋内外)			建屋内施設																																																								
	別記2①	別記2④	別記2②	別記2③																																																											
検討事象	×*1	○	×*2	○																																																											
現地調査による確認項目	×*1	○	×*2	○																																																											
調査対象施設	屋外施設		接続部 (建物内外)		建屋内施設																																																										
	別記2①	別記2④	別記2②	別記2③																																																											
検討事象	別記2①	別記2④	別記2②	別記2③																																																											
現地調査による確認項目	×*1	○	×*2	○																																																											
調査対象施設	建屋外施設		接続部 (建屋内外)		建屋内施設																																																										
	別記2①	別記2④	別記2②	別記2③																																																											
検討対象	別記2①	別記2④	別記2②	別記2③																																																											
現地調査による確認項目	× ^{①1}	○	× ^{②1}	○																																																											

第4条 地震による損傷の防止（別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討：添付資料）

女川原子力発電所2号炉 (2020.2.7版)	島根原子力発電所2号炉 (2021.9.6版)	泊発電所3号炉	差異理由																														
<p>5.2 確認項目及び判断基準 各確認項目に対する波及的影響のおそれの有無の判断基準を添付1-2表に示す。 なお、対象となる上位クラス施設に対して、下位クラス施設が明らかに影響を及ぼさない程度の大きさ、重量等である場合（小口径配管、照明器具等）は、影響なしと判断する。</p> <p style="text-align: center;"><u>添付1-2表 確認項目及び判断基準</u></p> <table border="1" data-bbox="100 379 658 1050"> <thead> <tr> <th>確認項目</th> <th>判断基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○B、Cクラス施設等との十分な離隔距離をとる等により、当該設備に与える影響はない。</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 周辺のB、Cクラス施設の転倒・落下を想定した場合にも、上位クラス施設に衝突しなだけの離隔距離をとって配置・保管されていること。 影響の有無の判断にあたっては、上位クラス施設とB、Cクラス施設が2mの離隔を有していることを目安とするが、B、Cクラス施設の設置高さや位置関係が状況が変化することから、調査メンバー2人以上で協議の上、判断すること。 十分な離隔距離がとられていない下位クラス施設がある場合は、当該施設の設置状況や設備種類、設備重量等を勘案し調査メンバー2人以上で協議の上、判断すること。また、本内容は所見に記録する。 </td> </tr> <tr> <td>○周辺に作業用ホイスト・レール、グレーチング、手すり等がある場合、落下防止措置等により、当該設備に与える影響はない。</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 作業用ホイスト・レール、グレーチング、手すり等については、離隔距離が十分でない場合は、適切な落下防止措置等が講じられていること。 離隔距離をとっていても地震により移動する可能性があるもの（チェーンブロック等）は、移動の影響を防止する措置が講じられていること。 </td> </tr> <tr> <td>○周辺に仮置き機器がある場合、固縛措置等により、当該設備に与える影響はない。</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 仮置き機器について、離隔距離が十分でない場合は、固縛等により落下防止又は移動防止措置が講じられていること。 </td> </tr> <tr> <td>○上部に照明器具がある場合、落下防止措置等により、当該設備に与える影響はない。</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 照明器具について、離隔距離が十分でない場合は、適切な落下防止措置等が講じられていること。 </td> </tr> </tbody> </table>	確認項目	判断基準	○B、Cクラス施設等との十分な離隔距離をとる等により、当該設備に与える影響はない。	<ul style="list-style-type: none"> 周辺のB、Cクラス施設の転倒・落下を想定した場合にも、上位クラス施設に衝突しなだけの離隔距離をとって配置・保管されていること。 影響の有無の判断にあたっては、上位クラス施設とB、Cクラス施設が2mの離隔を有していることを目安とするが、B、Cクラス施設の設置高さや位置関係が状況が変化することから、調査メンバー2人以上で協議の上、判断すること。 十分な離隔距離がとられていない下位クラス施設がある場合は、当該施設の設置状況や設備種類、設備重量等を勘案し調査メンバー2人以上で協議の上、判断すること。また、本内容は所見に記録する。 	○周辺に作業用ホイスト・レール、グレーチング、手すり等がある場合、落下防止措置等により、当該設備に与える影響はない。	<ul style="list-style-type: none"> 作業用ホイスト・レール、グレーチング、手すり等については、離隔距離が十分でない場合は、適切な落下防止措置等が講じられていること。 離隔距離をとっていても地震により移動する可能性があるもの（チェーンブロック等）は、移動の影響を防止する措置が講じられていること。 	○周辺に仮置き機器がある場合、固縛措置等により、当該設備に与える影響はない。	<ul style="list-style-type: none"> 仮置き機器について、離隔距離が十分でない場合は、固縛等により落下防止又は移動防止措置が講じられていること。 	○上部に照明器具がある場合、落下防止措置等により、当該設備に与える影響はない。	<ul style="list-style-type: none"> 照明器具について、離隔距離が十分でない場合は、適切な落下防止措置等が講じられていること。 	<p>5.2 確認項目及び判断基準 各確認項目に対する波及的影響のおそれの有無の判断基準を第2表に示す。 なお、対象となる上位クラス施設に対して、下位クラス施設が影響を及ぼさない程度の大きさ、重量等である場合（小口径配管、照明器具等）は影響なしと判断する。</p> <p style="text-align: center;"><u>第2表 確認項目及び判断基準</u></p> <table border="1" data-bbox="703 379 1238 1136"> <thead> <tr> <th>確認項目</th> <th>判断基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○B、Cクラス施設等との十分な離隔距離をとる等により、当該設備に与える影響はない。</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 周辺のB、Cクラス施設等の転倒・落下を想定した場合にも上位クラス施設に衝突しなだけの離隔距離をとって配置・保管されていること。 影響の有無の判断にあたっては、上位クラス施設とB、Cクラス施設等がB、Cクラス施設等の高さ以上の離隔を有していることを目安とするが、設置状況や位置関係を考慮し、調査メンバー2人以上で協議の上、判断すること。 十分な離隔距離がとれていない下位クラス施設がある場合、当該施設の設置状況や施設の構造、重量等を勘案し、調査メンバー2人以上で協議の上、判断すること。 </td> </tr> <tr> <td>○周辺に作業用ホイスト・レール、グレーチング、手すり等がある場合、落下防止措置等により、当該設備に与える影響はない。</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 作業用ホイスト・レール、グレーチング、手すり等について、離隔距離が十分でない場合は、適切な落下防止措置等が講じられていること。 離隔距離をとっていても地震により移動する可能性があるもの（チェーンブロック等）は移動防止措置が講じられていること。 </td> </tr> <tr> <td>○周辺に仮置き機器がある場合、固縛措置等により、当該設備に与える影響はない。</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 仮置き機器について、離隔距離が十分でない場合は、固縛措置等により落下防止または移動防止措置が講じられていること。 </td> </tr> <tr> <td>○上部に照明器具がある場合、落下防止措置等により、当該設備に与える影響はない。</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 照明器具について、離隔距離が十分でない場合は、適切な落下防止措置等が講じられていること。 </td> </tr> </tbody> </table>	確認項目	判断基準	○B、Cクラス施設等との十分な離隔距離をとる等により、当該設備に与える影響はない。	<ul style="list-style-type: none"> 周辺のB、Cクラス施設等の転倒・落下を想定した場合にも上位クラス施設に衝突しなだけの離隔距離をとって配置・保管されていること。 影響の有無の判断にあたっては、上位クラス施設とB、Cクラス施設等がB、Cクラス施設等の高さ以上の離隔を有していることを目安とするが、設置状況や位置関係を考慮し、調査メンバー2人以上で協議の上、判断すること。 十分な離隔距離がとれていない下位クラス施設がある場合、当該施設の設置状況や施設の構造、重量等を勘案し、調査メンバー2人以上で協議の上、判断すること。 	○周辺に作業用ホイスト・レール、グレーチング、手すり等がある場合、落下防止措置等により、当該設備に与える影響はない。	<ul style="list-style-type: none"> 作業用ホイスト・レール、グレーチング、手すり等について、離隔距離が十分でない場合は、適切な落下防止措置等が講じられていること。 離隔距離をとっていても地震により移動する可能性があるもの（チェーンブロック等）は移動防止措置が講じられていること。 	○周辺に仮置き機器がある場合、固縛措置等により、当該設備に与える影響はない。	<ul style="list-style-type: none"> 仮置き機器について、離隔距離が十分でない場合は、固縛措置等により落下防止または移動防止措置が講じられていること。 	○上部に照明器具がある場合、落下防止措置等により、当該設備に与える影響はない。	<ul style="list-style-type: none"> 照明器具について、離隔距離が十分でない場合は、適切な落下防止措置等が講じられていること。 	<p>5.2 確認項目及び判断基準 各確認項目に対する波及的影響のおそれの有無の判断基準を第5-2-1表に示す。 なお、対象となる上位クラス施設に対して、下位クラス施設が影響を及ぼさない程度の大きさ、重量等である場合（小口径配管、照明器具等）は影響なしと判断する。</p> <p style="text-align: center;"><u>第5-2-1表 確認項目及び判断基準</u></p> <table border="1" data-bbox="1301 379 1868 1029"> <thead> <tr> <th>確認項目</th> <th>判断基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○B、Cクラス施設等との十分な離隔距離をとる等により、当該設備に与える影響はない。</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 周辺のB、Cクラス施設等の転倒・落下を想定した場合にも上位クラス施設に衝突しなだけの離隔距離をとって配置・保管されていること。 影響の有無の判断にあたっては、上位クラス施設とB、Cクラス施設等がB、Cクラス施設等の高さ以上の離隔を有していることを目安とするが、設置状況や位置関係を考慮し、調査メンバー2人以上で協議の上、判断すること。 十分な離隔距離がとれていない下位クラス施設がある場合、当該施設の設置状況や施設の構造、重量等を勘案し、調査メンバー2人以上で協議の上、判断すること。 </td> </tr> <tr> <td>○周辺に作業用ホイスト・レール、グレーチング、手すり等がある場合、落下防止措置等により、当該設備に与える影響はない。</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 作業用ホイスト・レール、グレーチング、手すり等について、離隔距離が十分でない場合は、適切な落下防止措置等が講じられていること。 離隔距離をとっていても地震により移動する可能性があるもの（チェーンブロック等）は移動防止措置が講じられていること。 </td> </tr> <tr> <td>○周辺に仮置き機器がある場合、固縛措置等により、当該設備に与える影響はない。</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 仮置き機器について、離隔距離が十分でない場合は、固縛措置等により落下防止又は移動防止措置が講じられていること。 </td> </tr> <tr> <td>○上部に照明器具がある場合、落下防止措置等により、当該設備に与える影響はない。</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 照明器具について、離隔距離が十分でない場合は、適切な落下防止措置等が講じられていること。 </td> </tr> </tbody> </table>	確認項目	判断基準	○B、Cクラス施設等との十分な離隔距離をとる等により、当該設備に与える影響はない。	<ul style="list-style-type: none"> 周辺のB、Cクラス施設等の転倒・落下を想定した場合にも上位クラス施設に衝突しなだけの離隔距離をとって配置・保管されていること。 影響の有無の判断にあたっては、上位クラス施設とB、Cクラス施設等がB、Cクラス施設等の高さ以上の離隔を有していることを目安とするが、設置状況や位置関係を考慮し、調査メンバー2人以上で協議の上、判断すること。 十分な離隔距離がとれていない下位クラス施設がある場合、当該施設の設置状況や施設の構造、重量等を勘案し、調査メンバー2人以上で協議の上、判断すること。 	○周辺に作業用ホイスト・レール、グレーチング、手すり等がある場合、落下防止措置等により、当該設備に与える影響はない。	<ul style="list-style-type: none"> 作業用ホイスト・レール、グレーチング、手すり等について、離隔距離が十分でない場合は、適切な落下防止措置等が講じられていること。 離隔距離をとっていても地震により移動する可能性があるもの（チェーンブロック等）は移動防止措置が講じられていること。 	○周辺に仮置き機器がある場合、固縛措置等により、当該設備に与える影響はない。	<ul style="list-style-type: none"> 仮置き機器について、離隔距離が十分でない場合は、固縛措置等により落下防止又は移動防止措置が講じられていること。 	○上部に照明器具がある場合、落下防止措置等により、当該設備に与える影響はない。	<ul style="list-style-type: none"> 照明器具について、離隔距離が十分でない場合は、適切な落下防止措置等が講じられていること。 	<p>差異理由</p> <p>・判断基準の相違 【女川2】 泊3号炉では影響評価の有無の判断にあたっては上位クラス施設とB、Cクラス施設等の高さ以上の離隔を有していることを目安としている</p>
確認項目	判断基準																																
○B、Cクラス施設等との十分な離隔距離をとる等により、当該設備に与える影響はない。	<ul style="list-style-type: none"> 周辺のB、Cクラス施設の転倒・落下を想定した場合にも、上位クラス施設に衝突しなだけの離隔距離をとって配置・保管されていること。 影響の有無の判断にあたっては、上位クラス施設とB、Cクラス施設が2mの離隔を有していることを目安とするが、B、Cクラス施設の設置高さや位置関係が状況が変化することから、調査メンバー2人以上で協議の上、判断すること。 十分な離隔距離がとられていない下位クラス施設がある場合は、当該施設の設置状況や設備種類、設備重量等を勘案し調査メンバー2人以上で協議の上、判断すること。また、本内容は所見に記録する。 																																
○周辺に作業用ホイスト・レール、グレーチング、手すり等がある場合、落下防止措置等により、当該設備に与える影響はない。	<ul style="list-style-type: none"> 作業用ホイスト・レール、グレーチング、手すり等については、離隔距離が十分でない場合は、適切な落下防止措置等が講じられていること。 離隔距離をとっていても地震により移動する可能性があるもの（チェーンブロック等）は、移動の影響を防止する措置が講じられていること。 																																
○周辺に仮置き機器がある場合、固縛措置等により、当該設備に与える影響はない。	<ul style="list-style-type: none"> 仮置き機器について、離隔距離が十分でない場合は、固縛等により落下防止又は移動防止措置が講じられていること。 																																
○上部に照明器具がある場合、落下防止措置等により、当該設備に与える影響はない。	<ul style="list-style-type: none"> 照明器具について、離隔距離が十分でない場合は、適切な落下防止措置等が講じられていること。 																																
確認項目	判断基準																																
○B、Cクラス施設等との十分な離隔距離をとる等により、当該設備に与える影響はない。	<ul style="list-style-type: none"> 周辺のB、Cクラス施設等の転倒・落下を想定した場合にも上位クラス施設に衝突しなだけの離隔距離をとって配置・保管されていること。 影響の有無の判断にあたっては、上位クラス施設とB、Cクラス施設等がB、Cクラス施設等の高さ以上の離隔を有していることを目安とするが、設置状況や位置関係を考慮し、調査メンバー2人以上で協議の上、判断すること。 十分な離隔距離がとれていない下位クラス施設がある場合、当該施設の設置状況や施設の構造、重量等を勘案し、調査メンバー2人以上で協議の上、判断すること。 																																
○周辺に作業用ホイスト・レール、グレーチング、手すり等がある場合、落下防止措置等により、当該設備に与える影響はない。	<ul style="list-style-type: none"> 作業用ホイスト・レール、グレーチング、手すり等について、離隔距離が十分でない場合は、適切な落下防止措置等が講じられていること。 離隔距離をとっていても地震により移動する可能性があるもの（チェーンブロック等）は移動防止措置が講じられていること。 																																
○周辺に仮置き機器がある場合、固縛措置等により、当該設備に与える影響はない。	<ul style="list-style-type: none"> 仮置き機器について、離隔距離が十分でない場合は、固縛措置等により落下防止または移動防止措置が講じられていること。 																																
○上部に照明器具がある場合、落下防止措置等により、当該設備に与える影響はない。	<ul style="list-style-type: none"> 照明器具について、離隔距離が十分でない場合は、適切な落下防止措置等が講じられていること。 																																
確認項目	判断基準																																
○B、Cクラス施設等との十分な離隔距離をとる等により、当該設備に与える影響はない。	<ul style="list-style-type: none"> 周辺のB、Cクラス施設等の転倒・落下を想定した場合にも上位クラス施設に衝突しなだけの離隔距離をとって配置・保管されていること。 影響の有無の判断にあたっては、上位クラス施設とB、Cクラス施設等がB、Cクラス施設等の高さ以上の離隔を有していることを目安とするが、設置状況や位置関係を考慮し、調査メンバー2人以上で協議の上、判断すること。 十分な離隔距離がとれていない下位クラス施設がある場合、当該施設の設置状況や施設の構造、重量等を勘案し、調査メンバー2人以上で協議の上、判断すること。 																																
○周辺に作業用ホイスト・レール、グレーチング、手すり等がある場合、落下防止措置等により、当該設備に与える影響はない。	<ul style="list-style-type: none"> 作業用ホイスト・レール、グレーチング、手すり等について、離隔距離が十分でない場合は、適切な落下防止措置等が講じられていること。 離隔距離をとっていても地震により移動する可能性があるもの（チェーンブロック等）は移動防止措置が講じられていること。 																																
○周辺に仮置き機器がある場合、固縛措置等により、当該設備に与える影響はない。	<ul style="list-style-type: none"> 仮置き機器について、離隔距離が十分でない場合は、固縛措置等により落下防止又は移動防止措置が講じられていること。 																																
○上部に照明器具がある場合、落下防止措置等により、当該設備に与える影響はない。	<ul style="list-style-type: none"> 照明器具について、離隔距離が十分でない場合は、適切な落下防止措置等が講じられていること。 																																



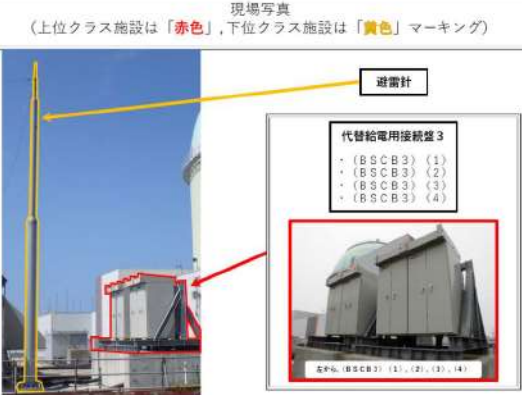
第4条 地震による損傷の防止（別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討：添付資料）

女川原子力発電所2号炉 (2020.2.7版)	島根原子力発電所2号炉 (2021.9.6版)	泊発電所3号炉	差異理由																																																																																																																																																																															
<p>別紙 女川2号機 プラントウォークダウン・チェックシート<建屋内></p> <p>実施日：平成 年 月 日 実施者： _____</p> <p>【施設情報】 機器名称： _____ 機器ID： _____ 建屋： _____ 広域： _____ 区画： _____</p> <p>(記号の説明) Y: YES, N: NO, H: 該当無し, U: 調査不可, N/A: 対象外</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">波及的影響について</th> </tr> <tr> <th></th> <th>Y</th> <th>N</th> <th>H</th> <th>N/A</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 建屋内における下位クラスの施設の損傷、転倒及び落下等による上位クラス施設への影響はない。</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>1-1 母、Gクラス施設等との十分な離隔距離を取る等により、当該施設に影響を与えない。</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>1-2 周辺に影響を及ぼす起重機、レーン、クレーン、手すり等がある場合、転倒及び落下等により、当該施設に影響を与えない。</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>1-3 周辺に設置機器がある場合、隣接機器等により、当該施設に影響を与えない。</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>1-4 上部に照明器具、天井・壁の吊り具等がある場合、落下防止措置等により、当該施設に影響を与えない。</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>1-5 その他()</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">上位クラス施設の健全性について</th> </tr> <tr> <th></th> <th>Y</th> <th>N</th> <th>H</th> <th>N/A</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 対象施設と支持構造物との接合部に見上上の異常(ボルトの緩み、腐食、き裂等)はない。</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table> <p>所見 (写真等を用いて施設周辺の状況について記載)</p>	波及的影響について						Y	N	H	N/A	1 建屋内における下位クラスの施設の損傷、転倒及び落下等による上位クラス施設への影響はない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1-1 母、Gクラス施設等との十分な離隔距離を取る等により、当該施設に影響を与えない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1-2 周辺に影響を及ぼす起重機、レーン、クレーン、手すり等がある場合、転倒及び落下等により、当該施設に影響を与えない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1-3 周辺に設置機器がある場合、隣接機器等により、当該施設に影響を与えない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1-4 上部に照明器具、天井・壁の吊り具等がある場合、落下防止措置等により、当該施設に影響を与えない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1-5 その他()	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	上位クラス施設の健全性について						Y	N	H	N/A	1 対象施設と支持構造物との接合部に見上上の異常(ボルトの緩み、腐食、き裂等)はない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>別紙 島根原子力発電所 プラントウォークダウンチェックシート</p> <p>実施日： 年 月 日 実施者： _____</p> <p>機種： _____ 施設名称(整理番号)： _____ 機器No： _____ 設置場所： _____ 設置高さ： _____ 設置区画： _____</p> <p>(記号の説明) Y: YES, N: NO, U: 調査不可, N/A: 対象外</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">波及的影響について</th> </tr> <tr> <th></th> <th>Y</th> <th>N</th> <th>U</th> <th>N/A</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 下位クラス施設の損傷、転倒、落下等による上位クラス施設への影響はない。</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>1-1 下位クラス施設等との十分な離隔距離をとる等により、当該施設に与える影響はない。</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>1-2 周辺に作業用ホイスト・レーン、クレーン、手すり等がある場合、落下防止措置等により、当該施設に与える影響はない。</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>1-3 周辺に設置機器がある場合、隣接機器等により、当該施設に与える影響はない。</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>1-4 上部に照明器具がある場合、落下防止措置等により、当該施設に与える影響はない。</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>2 その他()</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">上位クラス施設の健全性について</th> </tr> <tr> <th></th> <th>Y</th> <th>N</th> <th>U</th> <th>N/A</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 対象施設と支持構造物との接合部に見上上の異常(ボルトの緩み、腐食、き裂等)はない。</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table> <p>所見 (写真等を用いて施設周辺の状況について記載)</p>	波及的影響について						Y	N	U	N/A	1 下位クラス施設の損傷、転倒、落下等による上位クラス施設への影響はない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1-1 下位クラス施設等との十分な離隔距離をとる等により、当該施設に与える影響はない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1-2 周辺に作業用ホイスト・レーン、クレーン、手すり等がある場合、落下防止措置等により、当該施設に与える影響はない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1-3 周辺に設置機器がある場合、隣接機器等により、当該施設に与える影響はない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1-4 上部に照明器具がある場合、落下防止措置等により、当該施設に与える影響はない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2 その他()	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	上位クラス施設の健全性について						Y	N	U	N/A	1 対象施設と支持構造物との接合部に見上上の異常(ボルトの緩み、腐食、き裂等)はない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p>別紙 プラントウォークダウンチェックシート (建屋外)</p> <p>プラントウォークダウンチェックシート</p> <p>機器名称： _____ 機器ID： _____ 階層クラス： _____ 建屋： _____ 広域： _____ 区画： _____</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">波及的影響について</th> </tr> <tr> <th></th> <th>Y</th> <th>N</th> <th>U</th> <th>N/A</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2 建屋外における下位クラスの施設の損傷、転倒及び落下等による上位クラス施設への影響はない。</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>2-1 母、Gクラス施設(気象観測用設備等を除く)等との十分な離隔距離を取る等により、当該施設に影響を与えない。</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>2-2 周辺に影響を及ぼす起重機、レーン、クレーン、手すり等がある場合、転倒及び落下等により、当該施設に影響を与えない。</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>2-3 周辺に設置機器がある場合、隣接機器等により、当該施設に影響を与えない。</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>2-4 その他()</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">上位クラス施設の健全性について</th> </tr> <tr> <th></th> <th>Y</th> <th>N</th> <th>U</th> <th>N/A</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3 対象施設と支持構造物との接合部に見上上の異常(ボルトの緩み、腐食、き裂等)はない。</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">波及的影響について</th> </tr> <tr> <th></th> <th>Y</th> <th>N</th> <th>U</th> <th>N/A</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4 建屋外下位クラスの施設がある場合、設置、稼働等の取扱い、停止措置等により、火災による当該施設に影響を与えない。</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table> <p>(記号の説明) Y: YES, N: NO, U: 調査不可, N/A: 対象外</p> <p>所見 (機器周辺の状況についての記載)</p> <p>実施日： _____ 実施者： _____</p>	波及的影響について						Y	N	U	N/A	2 建屋外における下位クラスの施設の損傷、転倒及び落下等による上位クラス施設への影響はない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2-1 母、Gクラス施設(気象観測用設備等を除く)等との十分な離隔距離を取る等により、当該施設に影響を与えない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2-2 周辺に影響を及ぼす起重機、レーン、クレーン、手すり等がある場合、転倒及び落下等により、当該施設に影響を与えない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2-3 周辺に設置機器がある場合、隣接機器等により、当該施設に影響を与えない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2-4 その他()	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	上位クラス施設の健全性について						Y	N	U	N/A	3 対象施設と支持構造物との接合部に見上上の異常(ボルトの緩み、腐食、き裂等)はない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	波及的影響について						Y	N	U	N/A	4 建屋外下位クラスの施設がある場合、設置、稼働等の取扱い、停止措置等により、火災による当該施設に影響を与えない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
波及的影響について																																																																																																																																																																																		
	Y	N	H	N/A																																																																																																																																																																														
1 建屋内における下位クラスの施設の損傷、転倒及び落下等による上位クラス施設への影響はない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																														
1-1 母、Gクラス施設等との十分な離隔距離を取る等により、当該施設に影響を与えない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																														
1-2 周辺に影響を及ぼす起重機、レーン、クレーン、手すり等がある場合、転倒及び落下等により、当該施設に影響を与えない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																														
1-3 周辺に設置機器がある場合、隣接機器等により、当該施設に影響を与えない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																														
1-4 上部に照明器具、天井・壁の吊り具等がある場合、落下防止措置等により、当該施設に影響を与えない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																														
1-5 その他()	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																														
上位クラス施設の健全性について																																																																																																																																																																																		
	Y	N	H	N/A																																																																																																																																																																														
1 対象施設と支持構造物との接合部に見上上の異常(ボルトの緩み、腐食、き裂等)はない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																														
波及的影響について																																																																																																																																																																																		
	Y	N	U	N/A																																																																																																																																																																														
1 下位クラス施設の損傷、転倒、落下等による上位クラス施設への影響はない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																														
1-1 下位クラス施設等との十分な離隔距離をとる等により、当該施設に与える影響はない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																														
1-2 周辺に作業用ホイスト・レーン、クレーン、手すり等がある場合、落下防止措置等により、当該施設に与える影響はない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																														
1-3 周辺に設置機器がある場合、隣接機器等により、当該施設に与える影響はない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																														
1-4 上部に照明器具がある場合、落下防止措置等により、当該施設に与える影響はない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																														
2 その他()	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																														
上位クラス施設の健全性について																																																																																																																																																																																		
	Y	N	U	N/A																																																																																																																																																																														
1 対象施設と支持構造物との接合部に見上上の異常(ボルトの緩み、腐食、き裂等)はない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																														
波及的影響について																																																																																																																																																																																		
	Y	N	U	N/A																																																																																																																																																																														
2 建屋外における下位クラスの施設の損傷、転倒及び落下等による上位クラス施設への影響はない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																														
2-1 母、Gクラス施設(気象観測用設備等を除く)等との十分な離隔距離を取る等により、当該施設に影響を与えない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																														
2-2 周辺に影響を及ぼす起重機、レーン、クレーン、手すり等がある場合、転倒及び落下等により、当該施設に影響を与えない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																														
2-3 周辺に設置機器がある場合、隣接機器等により、当該施設に影響を与えない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																														
2-4 その他()	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																														
上位クラス施設の健全性について																																																																																																																																																																																		
	Y	N	U	N/A																																																																																																																																																																														
3 対象施設と支持構造物との接合部に見上上の異常(ボルトの緩み、腐食、き裂等)はない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																														
波及的影響について																																																																																																																																																																																		
	Y	N	U	N/A																																																																																																																																																																														
4 建屋外下位クラスの施設がある場合、設置、稼働等の取扱い、停止措置等により、火災による当該施設に影響を与えない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																														

第4条 地震による損傷の防止（別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討：添付資料）

女川原子力発電所2号炉 (2020.2.7版)	島根原子力発電所2号炉 (2021.9.6版)	泊発電所3号炉	差異理由																																																																																																																																																																																																						
<p style="text-align: center;">添付資料1-2</p> <p style="text-align: center;"><u>波及的影響評価に係る現地調査記録</u></p> <p style="text-align: center;">女川2号機 プラントウォークダウン・チェックシート<建屋内></p> <p style="text-align: right;">実施日：平成 26年11月 5日 実施者： _____</p> <p>【施設情報】</p> <p>機器名称：ほうげ水注入系ポンプ出口圧力 機器ID：C41-PT005 建屋：R/B 床E.L.：2F 区画： _____</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="6" style="text-align: center;">(記号の説明) Y: YES, N: NO, U: 調査不可, N/A: 対象外</th> </tr> <tr> <th colspan="6" style="text-align: center;">波及的影響について</th> </tr> <tr> <th></th> <th>Y</th> <th>N</th> <th>H</th> <th>U</th> <th>N/A</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 建屋内における下位クラスの施設の損傷、転倒及び落下等によるSクラス施設への影響はない。</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>1-1 B、Cクラス施設等との十分な離隔距離を取る等により、当該施設に影響を与えない。</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>1-2 周辺に影響を及ぼし得る構造物、レール、グレーチング、手すり等がある場合、転倒及び落下等により当該施設に影響を与えない。</td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>1-3 周辺に設置機器（点検用資機材を含む）がある場合、固縛措置等により、当該施設に影響を与えない。</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>1-4 上部に照明器具、天井・壁の飾り建築材がある場合、落下防止措置等により、当該施設に影響を与えない。</td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>1-5 その他（ _____ ）</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="6" style="text-align: center;">Sクラス施設の健全性について</th> </tr> <tr> <th></th> <th>Y</th> <th>N</th> <th>H</th> <th>U</th> <th>N/A</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 対象機器と支持構造物との接合部付近に外見上の異常（ボルトの緩み、腐食・き裂等）はない。</td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table> <p>所見（機器周辺の状況についての記載）</p> <p>① SLCテストタンク</p>	(記号の説明) Y: YES, N: NO, U: 調査不可, N/A: 対象外						波及的影響について							Y	N	H	U	N/A	1 建屋内における下位クラスの施設の損傷、転倒及び落下等によるSクラス施設への影響はない。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1-1 B、Cクラス施設等との十分な離隔距離を取る等により、当該施設に影響を与えない。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1-2 周辺に影響を及ぼし得る構造物、レール、グレーチング、手すり等がある場合、転倒及び落下等により当該施設に影響を与えない。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1-3 周辺に設置機器（点検用資機材を含む）がある場合、固縛措置等により、当該施設に影響を与えない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	1-4 上部に照明器具、天井・壁の飾り建築材がある場合、落下防止措置等により、当該施設に影響を与えない。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1-5 その他（ _____ ）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	Sクラス施設の健全性について							Y	N	H	U	N/A	1 対象機器と支持構造物との接合部付近に外見上の異常（ボルトの緩み、腐食・き裂等）はない。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p style="text-align: center;">添付資料1-2</p> <p style="text-align: center;"><u>波及的影響評価に係る現地調査記録</u></p> <p style="text-align: center;">島根原子力発電所 プラントウォークダウンチェックシート</p> <p style="text-align: right;">実施日：2019年5月29日 実施者： _____</p> <p>号機： 2号機 施設名称（整理番号）：原子炉補機海水ポンプ (B) (0002) 機器No：P215-1B 設置場所：取水槽 設置高さ：E.L.1100 設置区画：Y-24AN</p> <p style="text-align: center;">(記号の説明) Y: YES, N: NO, U: 調査不可, N/A: 対象外</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="6" style="text-align: center;">波及的影響について</th> </tr> <tr> <th></th> <th>Y</th> <th>N</th> <th>U</th> <th>N/A</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 下位クラス施設の損傷、転倒、落下等による上位クラス施設への影響はない。</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>1-1 下位クラス施設等との十分な離隔距離をとる等により、当該施設に与える影響はない。</td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>1-2 周辺に作業用ホイス・レール、グレーチング、手すり等がある場合、落下防止措置等により、当該施設に与える影響はない。</td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>1-3 周辺に設置機器がある場合、固縛措置等により、当該施設に与える影響はない。</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>1-4 上部に照明器具がある場合、落下防止措置等により、当該施設に与える影響はない。</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>2 その他（ _____ ）</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="6" style="text-align: center;">上位クラス施設の健全性について</th> </tr> <tr> <th></th> <th>Y</th> <th>N</th> <th>U</th> <th>N/A</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 対象施設と支持構造物との接合部に外見上の異常（ボルトの緩み、腐食、き裂等）はない。</td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table> <p>所見（写真等を用いて施設周辺の状況についての記載）</p> <p>① 取水槽海水ポンプエリア電管防護対策設備の落下 ② 取水槽ガントリクレーンと1号伊排気筒の損傷、転倒及び落下により、取水槽内に設置されている上位クラス施設全体に波及的影響を及ぼす可能性があるため、下位クラス施設として抽出する。</p>	波及的影響について							Y	N	U	N/A		1 下位クラス施設の損傷、転倒、落下等による上位クラス施設への影響はない。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1-1 下位クラス施設等との十分な離隔距離をとる等により、当該施設に与える影響はない。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1-2 周辺に作業用ホイス・レール、グレーチング、手すり等がある場合、落下防止措置等により、当該施設に与える影響はない。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1-3 周辺に設置機器がある場合、固縛措置等により、当該施設に与える影響はない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	1-4 上部に照明器具がある場合、落下防止措置等により、当該施設に与える影響はない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	2 その他（ _____ ）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	上位クラス施設の健全性について							Y	N	U	N/A		1 対象施設と支持構造物との接合部に外見上の異常（ボルトの緩み、腐食、き裂等）はない。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<p style="text-align: center;">添付資料1-2</p> <p style="text-align: center;"><u>波及的影響評価に係る現地調査記録</u></p> <p style="text-align: center;">プラントウォークダウンチェックシート</p> <p>機器名称：1号伊排気筒補機室 機器ID： _____ 階層クラス：SA 建屋： _____ 区画： _____</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="6" style="text-align: center;">波及的影響について</th> </tr> <tr> <th></th> <th>Y</th> <th>N</th> <th>U</th> <th>N/A</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 建屋内における下位クラスの施設の損傷、転倒及び落下等による上位クラス施設への影響はない。</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>1-1 B、Cクラス施設（取集取排気筒等各種設備を含む）等との十分な離隔距離を取る等により、当該施設に影響を与えない。</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>1-2 周辺に影響を及ぼし得る構造物、レール、グレーチング、手すり等がある場合、転倒及び落下等により、当該施設に影響を与えない。</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>1-3 周辺に設置機器がある場合、固縛措置等により、当該施設に影響を与えない。</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>1-4 その他（ 無し ）</td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="6" style="text-align: center;">上位クラス施設の健全性について</th> </tr> <tr> <th></th> <th>Y</th> <th>N</th> <th>U</th> <th>N/A</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 対象機器と支持構造物との接合部付近に外見上の異常（ボルトの緩み、腐食・き裂等）はない。</td> <td style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table> <p>所見（機器周辺の状況についての記載）</p> <p>1-1 補機室の損傷又は転倒（1-1）</p> <p style="text-align: right;">実施日： 2022年 6月 27日 実施者： _____</p>	波及的影響について							Y	N	U	N/A		1 建屋内における下位クラスの施設の損傷、転倒及び落下等による上位クラス施設への影響はない。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1-1 B、Cクラス施設（取集取排気筒等各種設備を含む）等との十分な離隔距離を取る等により、当該施設に影響を与えない。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1-2 周辺に影響を及ぼし得る構造物、レール、グレーチング、手すり等がある場合、転倒及び落下等により、当該施設に影響を与えない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	1-3 周辺に設置機器がある場合、固縛措置等により、当該施設に影響を与えない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	1-4 その他（ 無し ）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	上位クラス施設の健全性について							Y	N	U	N/A		1 対象機器と支持構造物との接合部付近に外見上の異常（ボルトの緩み、腐食・き裂等）はない。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
(記号の説明) Y: YES, N: NO, U: 調査不可, N/A: 対象外																																																																																																																																																																																																									
波及的影響について																																																																																																																																																																																																									
	Y	N	H	U	N/A																																																																																																																																																																																																				
1 建屋内における下位クラスの施設の損傷、転倒及び落下等によるSクラス施設への影響はない。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																				
1-1 B、Cクラス施設等との十分な離隔距離を取る等により、当該施設に影響を与えない。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																				
1-2 周辺に影響を及ぼし得る構造物、レール、グレーチング、手すり等がある場合、転倒及び落下等により当該施設に影響を与えない。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																				
1-3 周辺に設置機器（点検用資機材を含む）がある場合、固縛措置等により、当該施設に影響を与えない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																				
1-4 上部に照明器具、天井・壁の飾り建築材がある場合、落下防止措置等により、当該施設に影響を与えない。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																				
1-5 その他（ _____ ）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																				
Sクラス施設の健全性について																																																																																																																																																																																																									
	Y	N	H	U	N/A																																																																																																																																																																																																				
1 対象機器と支持構造物との接合部付近に外見上の異常（ボルトの緩み、腐食・き裂等）はない。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																				
波及的影響について																																																																																																																																																																																																									
	Y	N	U	N/A																																																																																																																																																																																																					
1 下位クラス施設の損傷、転倒、落下等による上位クラス施設への影響はない。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																				
1-1 下位クラス施設等との十分な離隔距離をとる等により、当該施設に与える影響はない。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																				
1-2 周辺に作業用ホイス・レール、グレーチング、手すり等がある場合、落下防止措置等により、当該施設に与える影響はない。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																				
1-3 周辺に設置機器がある場合、固縛措置等により、当該施設に与える影響はない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																				
1-4 上部に照明器具がある場合、落下防止措置等により、当該施設に与える影響はない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																				
2 その他（ _____ ）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																				
上位クラス施設の健全性について																																																																																																																																																																																																									
	Y	N	U	N/A																																																																																																																																																																																																					
1 対象施設と支持構造物との接合部に外見上の異常（ボルトの緩み、腐食、き裂等）はない。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																				
波及的影響について																																																																																																																																																																																																									
	Y	N	U	N/A																																																																																																																																																																																																					
1 建屋内における下位クラスの施設の損傷、転倒及び落下等による上位クラス施設への影響はない。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																				
1-1 B、Cクラス施設（取集取排気筒等各種設備を含む）等との十分な離隔距離を取る等により、当該施設に影響を与えない。	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																				
1-2 周辺に影響を及ぼし得る構造物、レール、グレーチング、手すり等がある場合、転倒及び落下等により、当該施設に影響を与えない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																				
1-3 周辺に設置機器がある場合、固縛措置等により、当該施設に影響を与えない。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																				
1-4 その他（ 無し ）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																				
上位クラス施設の健全性について																																																																																																																																																																																																									
	Y	N	U	N/A																																																																																																																																																																																																					
1 対象機器と支持構造物との接合部付近に外見上の異常（ボルトの緩み、腐食・き裂等）はない。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																				

第4条 地震による損傷の防止（別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討：添付資料）

女川原子力発電所2号炉（2020.2.7版）	島根原子力発電所2号炉（2021.9.6版）	泊発電所3号炉	差異理由
<p>現場状況写真 等</p> 	<p>添付図</p> <p>現場写真 （上位クラス施設は「赤色」、下位クラス施設は「青色」マーキング）</p> 	<p>現場写真 （上位クラス施設は「赤色」、下位クラス施設は「黄色」マーキング）</p>  <p>避雷針</p> <p>代替給電用接続盤3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (BSCB3) (1) ・ (BSCB3) (2) ・ (BSCB3) (3) ・ (BSCB3) (4) <p>※中核 (BSCB) : (1), (2), (3), (4)</p>	<p>差異理由</p>

第4条 地震による損傷の防止(別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討:添付資料)

女川原子力発電所2号炉(2020.2.7版)			島根原子力発電所2号炉(2021.9.6版)			泊発電所3号炉			差異理由
原子力発電所における地震被害事例の要因整理(3/17)			原子力発電所における地震被害事例の要因整理(3/13)			原子力発電所における地震被害事例の要因整理(3/18)			
No.	被害事例の概要	発生原因	被害事例の概要	発生原因	被害事例の概要	No.	被害事例の概要	発生原因	被害事例の概要
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9
10	10
11	11
12	12
13	13
14	14
15	15
16	16
17	17
18	18
19	19
20	20
21	21
22	22
23	23
24	24
25	25
26	26
27	27
28	28
29	29
30	30
31	31
32	32
33	33
34	34
35	35
36	36
37	37
38	38
39	39
40	40
41	41
42	42
43	43
44	44
45	45
46	46
47	47
48	48
49	49
50	50
51	51
52	52
53	53
54	54
55	55
56	56
57	57
58	58
59	59
60	60
61	61
62	62
63	63
64	64
65	65
66	66
67	67
68	68
69	69
70	70
71	71
72	72
73	73
74	74
75	75
76	76
77	77
78	78
79	79
80	80
81	81
82	82
83	83
84	84
85	85
86	86
87	87
88	88
89	89
90	90
91	91
92	92
93	93
94	94
95	95
96	96
97	97
98	98
99	99
100	100

実線・設計方針又は設備構成等の相違
波線・記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし)

泊発電所3号炉 D B基準適合性 比較表

第4条 地震による損傷の防止 (別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討:添付資料)

女川原子力発電所2号炉 (2020.2.7版)		島根原子力発電所2号炉 (2021.9.6版)		泊発電所3号炉		差異理由
原子力発電所における地震被害事例の要因整理 (11/17)		原子力発電所における地震被害事例の要因整理 (11/13)		原子力発電所における地震被害事例の要因整理 (11/18)		
<p>Table 11/17: Cause analysis of seismic damage cases at Onagawa Nuclear Power Plant Unit 2. Includes columns for No., Issue Name, Cause, and Reference.</p>		<p>Table 11/13: Cause analysis of seismic damage cases at Shimane Nuclear Power Plant Unit 2. Includes columns for No., Issue Name, Cause, and Reference.</p>		<p>Table 11/18: Cause analysis of seismic damage cases at Hama Nuclear Power Plant Unit 3. Includes columns for No., Issue Name, Cause, and Reference.</p>		
<p>Table 12/17: Cause analysis of seismic damage cases at Onagawa Nuclear Power Plant Unit 2. Includes columns for No., Issue Name, Cause, and Reference.</p>		<p>Table 12/13: Cause analysis of seismic damage cases at Shimane Nuclear Power Plant Unit 2. Includes columns for No., Issue Name, Cause, and Reference.</p>		<p>Table 12/18: Cause analysis of seismic damage cases at Hama Nuclear Power Plant Unit 3. Includes columns for No., Issue Name, Cause, and Reference.</p>		

実線・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・記載表現、設備名称の相違(実質的な相違なし)

第4条 地震による損傷の防止(別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討:添付資料)

女川原子力発電所2号炉(2020.2.7版)				島根原子力発電所2号炉(2021.9.6版)				泊発電所3号炉				差異理由											
原子力発電所における地震被害事例の要因整理(13/17)				原子力発電所における地震被害事例の要因整理(13/13)				原子力発電所における地震被害事例の要因整理(13/18)															
No.	被害事例 の名称	発生 時刻	被害 概要	被害事例 の発生原因	被害 概要	被害事例 の発生原因	被害 概要	被害事例 の発生原因	No.	被害事例 の名称	発生 時刻	被害 概要	被害事例 の発生原因	被害 概要	被害事例 の発生原因	No.	被害事例 の名称	発生 時刻	被害 概要	被害事例 の発生原因	被害 概要	被害事例 の発生原因	
13	送電線 断線	2011.3.11	送電線断線による送電停止	送電線断線による送電停止	送電線断線による送電停止	送電線断線による送電停止	送電線断線による送電停止	送電線断線による送電停止	14	送電線 断線	2011.3.11	送電線断線による送電停止	送電線断線による送電停止	送電線断線による送電停止	送電線断線による送電停止	送電線断線による送電停止	15	送電線 断線	2011.3.11	送電線断線による送電停止	送電線断線による送電停止	送電線断線による送電停止	送電線断線による送電停止

実線・設計方針又は設備構成等の相違
 波線・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第4条 地震による損傷の防止（別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討：添付資料）

女川原子力発電所2号炉（2020.2.7版） 原子力発電所における地震被害事例の要因整理（17/17）	島根原子力発電所2号炉（2021.9.6版）	泊発電所3号炉 原子力発電所における地震被害事例の要因整理（17/18）	差異理由																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事例番号</th> <th>発生機序</th> <th>発生時刻</th> <th>被害概要</th> <th>被害状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>166</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>167</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>168</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>169</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>170</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>171</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>172</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>173</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>174</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>175</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>176</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>177</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>178</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>179</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>180</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>181</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>182</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>183</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>184</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>185</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>186</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>187</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>188</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>189</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>190</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>191</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>192</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>193</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>194</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>195</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>196</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>197</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>198</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>199</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>200</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table>	事例番号	発生機序	発生時刻	被害概要	被害状況	166	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	167	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	168	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	169	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	170	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	171	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	172	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	173	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	174	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	175	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	176	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	177	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	178	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	179	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	180	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	181	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	182	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	183	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	184	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	185	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	186	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	187	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	188	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	189	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	190	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	191	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	192	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	193	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	194	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	195	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	196	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	197	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	198	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	199	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	200	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事例番号</th> <th>発生機序</th> <th>発生時刻</th> <th>被害概要</th> <th>被害状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>166</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>167</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>168</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>169</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>170</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>171</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>172</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>173</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>174</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>175</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>176</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>177</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>178</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>179</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>180</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>181</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>182</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>183</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>184</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>185</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>186</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>187</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>188</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>189</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>190</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>191</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>192</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>193</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>194</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>195</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>196</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>197</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>198</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>199</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>200</td> <td>地震発生</td> <td>2011/03/11 14:48:00</td> <td>地震発生による設備破損</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table>	事例番号	発生機序	発生時刻	被害概要	被害状況	166	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	167	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	168	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	169	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	170	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	171	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	172	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	173	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	174	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	175	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	176	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	177	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	178	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	179	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	180	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	181	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	182	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	183	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	184	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	185	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	186	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	187	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	188	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	189	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	190	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	191	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	192	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	193	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	194	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	195	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	196	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	197	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	198	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	199	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	200	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17	
事例番号	発生機序	発生時刻	被害概要	被害状況																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
166	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
167	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
168	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
169	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
170	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
171	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
172	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
173	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
174	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
175	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
176	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
177	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
178	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
179	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
180	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
181	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
182	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
183	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
184	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
185	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
186	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
187	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
188	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
189	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
190	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
191	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
192	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
193	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
194	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
195	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
196	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
197	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
198	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
199	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
200	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
事例番号	発生機序	発生時刻	被害概要	被害状況																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
166	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
167	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
168	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
169	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
170	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
171	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
172	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
173	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
174	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
175	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
176	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
177	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
178	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
179	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
180	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
181	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
182	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
183	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
184	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
185	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
186	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
187	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
188	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
189	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
190	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
191	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
192	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
193	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
194	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
195	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
196	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
197	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
198	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
199	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
200	地震発生	2011/03/11 14:48:00	地震発生による設備破損	17																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							

泊発電所3号炉 D B基準適合性 比較表

実線・設計方針又は設備構成等の相違
波線・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

第4条 地震による損傷の防止（別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討：添付資料）

女川原子力発電所2号炉（2020.2.7版）	島根原子力発電所2号炉（2021.9.6版）	泊発電所3号炉	差異理由
<p style="text-align: center;"><u>添付資料5</u></p> <p style="text-align: center;">設置予定施設及び撤去予定施設に対する波及的影響評価の考え方について</p> <p>施設を設置する際に、既設下位クラス施設から受ける波及的影響及び既設上位クラス施設に与える波及的影響評価については、以下のとおり実施するものとする。また、撤去予定の施設に対する波及的影響評価の考え方についても以下に示す。</p> <p>1. 設置予定施設に対する波及的影響評価について</p> <p>1.1 設置予定施設が上位クラス施設の場合</p> <p>設置予定施設が上位クラス施設の場合には、当該施設に対して波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設を抽出した上で、影響評価を実施する。抽出された下位クラス施設については「5. 下位クラス施設の抽出及び影響評価方法」に基づき、相対変位又は不等沈下による影響、接続部における影響、建屋内及び建屋外における損傷、転倒、落下等による影響の観点から、設置予定施設が機能を損なうおそれの有無を確認する。</p> <p>その結果、設置予定施設が波及的影響により機能を損なうおそれがある場合には、設置予定施設に対して配置の見直し、構造変更等の設計の見直しを行う。設置予定施設の設計にて波及的影響を回避できない場合には、波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設に対して、<u>配置の見直しや耐震性の確保もしくは上位クラス施設への影響確認を行う。</u></p> <p>1.2 設置予定施設が下位クラス施設の場合</p> <p>設置予定施設が下位クラス施設の場合には、<u>1. 項と同様の観点から当該施設が既設上位クラス施設に対して波及的影響を及ぼすおそれの有無を確認する。</u></p> <p>その結果、<u>波及的影響を及ぼすおそれのある施設については、配置の見直しや耐震性の確保もしくは上位クラス施設への影響確認を行う。</u></p> <p>1.3 設置予定の個別設備の対応方針</p> <p>設置予定施設として<u>以下を例示するが、波及的影響の対応方針としては上記方針に従って設計するものである。</u></p> <p>1.3.1 <u>高圧代替注水水系設備</u></p> <p><u>高圧代替注水水系設備は、上位クラス施設（重要SA施設）として設置するものであり、上記1. 項に基づき当該施設周辺に設置されている下位クラス施設が波及的影響を及ぼすおそれのない設計とする。</u></p>	<p style="text-align: center;"><u>添付資料5</u></p> <p style="text-align: center;">設置予定施設及び撤去予定施設に対する波及的影響評価手法について</p> <p>施設を設置する際に、既設下位クラス施設から受ける波及的影響及び既設上位クラス施設に与える波及的影響評価の手法については、以下のとおり実施するものとする。また、撤去予定の施設に対する波及的影響評価の考え方についても以下に示す。</p> <p>1. 設置予定施設に対する波及的影響評価について</p> <p>1.1 設置予定施設が上位クラス施設の場合</p> <p>設置予定施設が上位クラス施設の場合には、当該施設に対して波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設を抽出した上で、影響評価を実施する。抽出された下位クラス施設については、「5. 下位クラス施設の抽出及び影響評価方法」に基づき、相対変位又は不等沈下による影響、接続部における影響、<u>建物内及び屋外</u>における損傷、転倒、落下等による影響の観点から、設置予定施設が機能を損なうおそれの有無を確認する。</p> <p>その結果、設置予定施設が波及的影響により機能を損なうおそれがある場合には、設置予定施設に対して配置の見直し、構造変更等の設計の見直しを行う。設置予定施設の設計にて波及的影響を回避できない場合には、波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設に対して、<u>耐震補強や移設等の対策を実施する。</u></p> <p>1.2 設置予定施設が下位クラス施設の場合</p> <p>設置予定施設が下位クラス施設の場合には、<u>1. 項と同様の観点から当該施設が既設上位クラス施設に対して波及的影響を及ぼすおそれの有無を確認する。</u></p> <p>その結果、設置予定施設による波及的影響によって既設上位クラス施設の機能を損なうおそれがある場合には、<u>設置予定施設に対して配置の見直し、耐震性の確保等の設計の見直しを行う。</u></p> <p>1.3 設置予定の個別設備の対応方針</p> <p>設置予定施設として例示するが、波及的影響に対する対応方針としては、上記方針に基づき以下のとおりとする。</p> <p>1.3.1 <u>遠隔手動弁操作機構</u></p> <p><u>遠隔手動弁操作機構は、上位クラス施設として設置する設備であり、上記1. 項に基づき当該施設周辺に設置されている下位クラス施設が波及的影響を及ぼすおそれのない設計とする。</u></p>	<p style="text-align: center;"><u>添付資料3</u></p> <p style="text-align: center;">設置予定施設及び撤去予定施設に対する波及的影響評価手法について</p> <p>施設を設置する際に、既設下位クラス施設から受ける波及的影響及び既設上位クラス施設に与える波及的影響評価の手法については、以下のとおり実施するものとする。また、撤去予定の施設に対する波及的影響評価の考え方についても以下に示す。</p> <p>1. 設置予定施設に対する波及的影響評価について</p> <p>1.1 設置予定施設が上位クラス施設の場合</p> <p>設置予定施設が上位クラス施設の場合には、当該施設に対して波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設を抽出した上で、影響評価を実施する。抽出された下位クラス施設については、「5. 下位クラス施設の抽出及び影響評価方法」に基づき、相対変位又は不等沈下による影響、接続部における影響、<u>建屋内及び建屋外</u>における損傷、転倒及び落下等による影響の観点から、設置予定施設が機能を損なうおそれの有無を確認する。</p> <p>その結果、設置予定施設が波及的影響により機能を損なうおそれがある場合には、設置予定施設に対して配置の見直し、構造変更等の設計の見直しを行う。設置予定施設の設計にて波及的影響を回避できない場合には、波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設に対して、<u>耐震補強や移設等の対策を実施する。</u></p> <p>1.2 設置予定施設が下位クラス施設の場合</p> <p>設置予定施設が下位クラス施設の場合には、<u>1.1 項と同様の観点から当該施設が既設上位クラス施設に対して波及的影響を及ぼすおそれの有無を確認する。</u></p> <p>その結果、<u>設置予定施設による波及的影響によって既設上位クラス施設の機能を損なうおそれがある場合には、設置予定施設に対して配置の見直し、耐震性の確保等の設計の見直しを行う。</u></p> <p>1.3 設置予定の個別設備の対応方針</p> <p>設置予定施設として例示するが、波及的影響に対する対応方針としては、上記方針に基づき以下のとおりとする。</p> <p>1.3.1 <u>防潮堤</u></p> <p><u>防潮堤は、上位クラス施設として設置する設備であり、1.1 項に基づき当該施設周辺に設置されている下位クラス施設が波及的影響を及ぼすおそれのない設計とする。</u></p>	<p>・対象施設の相違 【女川2，島根2】 設置予定の個別設備が異なる</p>

女川原子力発電所2号炉（2020.2.7版）	島根原子力発電所2号炉（2021.9.6版）	泊発電所3号炉	差異理由
<p><u>1.3.2 章巻防護施設</u> 章巻防護施設は、下位クラス施設として設置する設備であり、<u>周囲に上位クラス施設が設置されている場合には、1.2 項に基づき評価を行った上で必要に応じて対策を実施する。</u></p> <p>1.3.3 火災防護設備 火災防護設備は、下位クラス施設として設置する設備であり、<u>周囲に上位クラス施設が設置されている場合においては1.2 項に基づき評価を行った上で必要に応じて対策を実施する。</u></p> <p><u>1.3.4 小規模建屋（ガスボンベ庫等）</u> 下位クラス施設である小規模建屋については、<u>移設検討中のあることを踏まえ、移設場所決定後、周囲に上位クラス施設が設置されている場合においては1.2 項に基づき評価を行う。評価の結果、上位クラス施設との離隔距離が小さく波及的影響を及ぼすおそれがあると判断された建屋については、小規模建屋の損傷・転倒に伴う上位クラス施設との衝突評価を実施するなどして影響の有無を確認し、波及的影響を及ぼすおそれがあると判断される施設については移設場所の再検討を行うなどして波及的影響を及ぼすおそれのない設計とする。</u></p> <p>2. 撤去予定施設に対する波及的影響評価について 今後、撤去する予定の施設については、<u>撤去計画が女川2号炉の再起動前までの場合には、撤去を前提として波及的影響評価を実施する。また、撤去計画が再起動後もしくは未確定の場合には、設置されている現在の状態を対象とした波及的影響評価を実施する。</u></p> <p>3. 設置予定施設及び撤去予定施設の方針確認について <u>1 項及び2 項で示した、設置予定施設及び撤去予定施設の対応方針については、工事計画認可申請段階で状況を再確認し、確定状況に対する波及的影響の再評価を実施する。</u></p>	<p>1.3.2 火災防護設備 火災防護設備は、下位クラス施設として設置する設備であり、<u>周囲に上位クラス施設が設置されている場合においては1.2 項に基づき評価を行ったうえで必要に応じて対策を実施する。</u></p> <p>2. 撤去予定施設に対する波及的影響評価について 今後、撤去する予定の施設については、<u>撤去計画が島根2号炉の再起動前までの場合には、撤去を前提として波及的影響評価を実施する。また、撤去計画が再起動後若しくは未確定の場合には、設置されている現在の状態を対象とした波及的影響評価を実施する。</u></p> <p>3. 設置予定施設及び撤去予定施設の方針確認について <u>1 項及び2 項で示した、設置予定施設及び撤去予定施設の対応方針については、詳細設計段階で状況を再確認し、確定状況に対する波及的影響の再評価を実施する。</u></p>	<p>1.3.2 火災防護設備 火災防護設備は、下位クラス施設として設置する設備であり、<u>周囲に上位クラス施設が設置されている場合においては、1.2 に基づき評価を行ったうえで必要に応じて対策を実施する。</u></p> <p>2. 撤去予定施設に対する波及的影響評価について 今後、撤去する予定の施設については、<u>撤去計画が泊発電所3号炉の再起動前までの場合には、撤去を前提として波及的影響評価を実施する。また、撤去計画が再起動後若しくは未確定の場合には、設置されている現在の状態を対象とした波及的影響評価を実施する。</u></p> <p>3. 設置予定施設及び撤去予定施設の方針確認について <u>「1. 設置予定施設に対する波及的影響評価について」及び「2. 撤去予定施設に対する波及的影響評価について」で示した、設置予定施設及び撤去予定施設の対応方針については、詳細設計段階で状況を再確認し、確定状況に対する波及的影響の再評価を実施する。</u></p>	<p>・対象施設の相違 【女川2】 設置予定の個別設備が異なる</p> <p>・対象施設の相違 【女川2】 設置予定の個別設備が異なる</p>

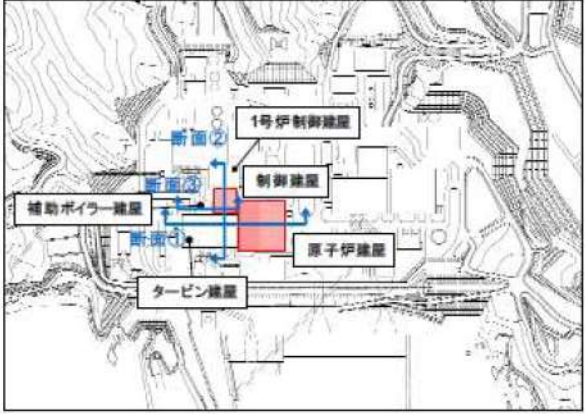
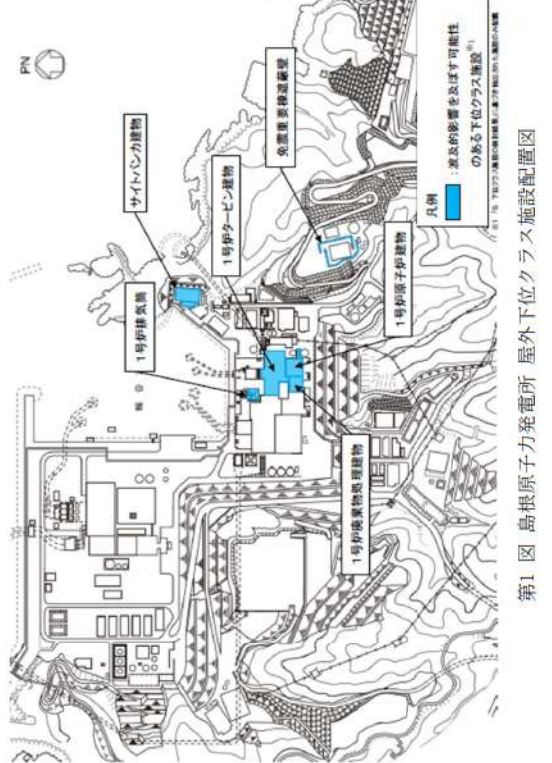
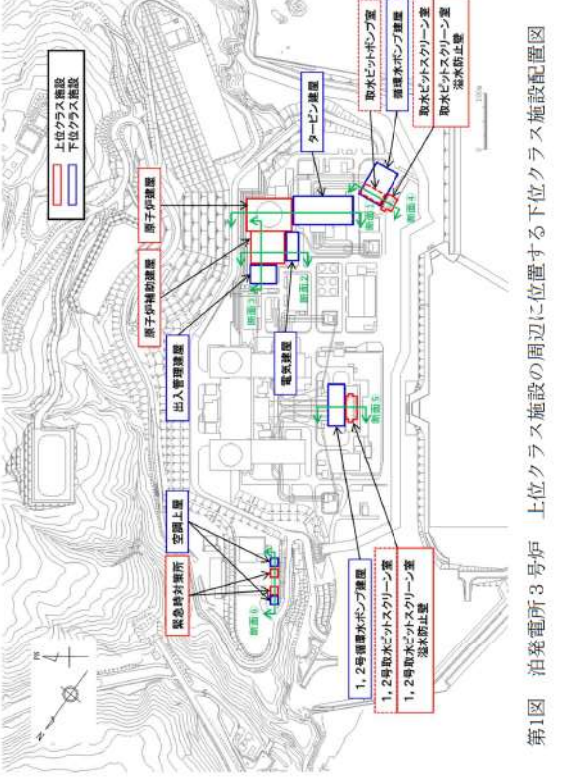
泊発電所3号炉 DB基準適合性 比較表

実線・設計方針又は設備構成等の相違
波線・記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

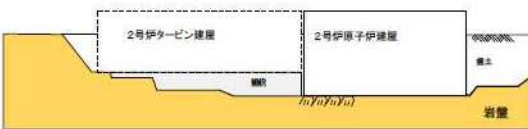
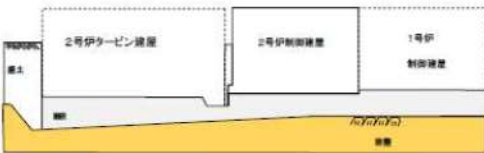
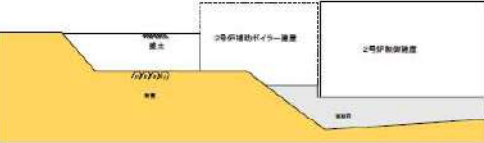
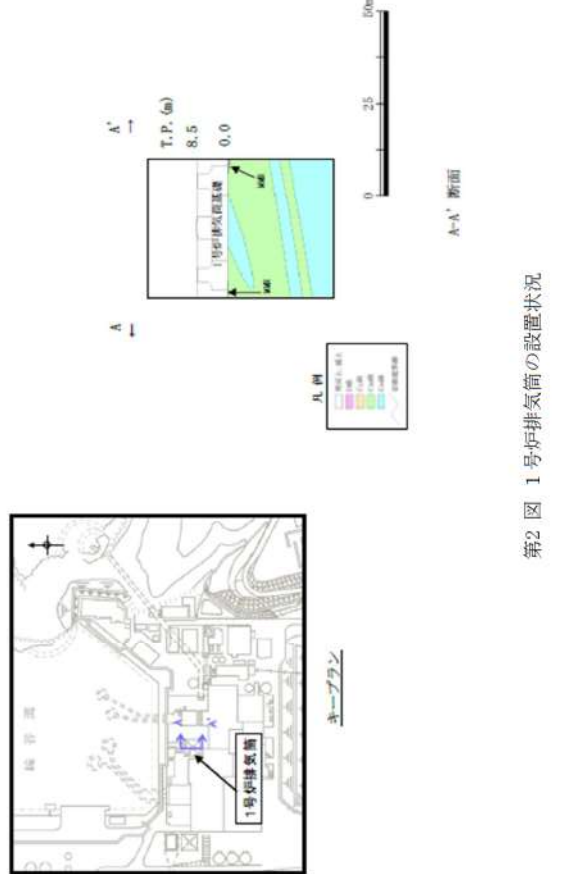
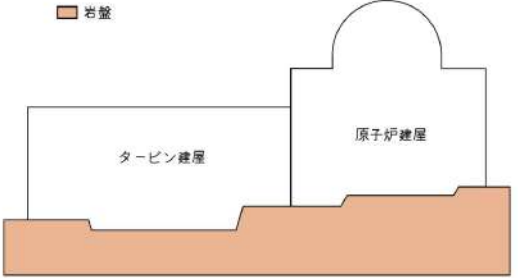
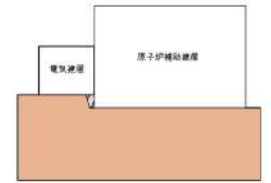
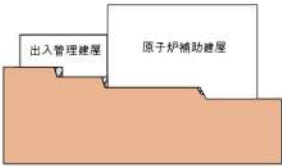
第4条 地震による損傷の防止（別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討：添付資料）

女川原子力発電所2号炉（2020.2.7版）	島根原子力発電所2号炉（2021.9.6版）	泊発電所3号炉	差異理由
<p style="text-align: center;"><u>添付資料4</u></p> <p><u>上位クラス施設に隣接する下位クラス施設の支持地盤について</u></p> <p>本資料では、女川原子力発電所2号炉において、上位クラス施設に隣接する下位クラス施設の支持地盤の状況について確認を行う。</p> <p>発電所敷地内における下位クラス施設の配置を添付4-1 図に、各下位クラス施設の接地状況を添付4-2 図～添付4-4 図に示す。</p> <p>2号炉タービン建屋については、添付4-2 図及び添付4-3 図より、MMRを介して2号炉原子炉建屋及び2号炉制御建屋と連続した岩盤に支持されていることを確認した。</p> <p>2号炉補助ボイラー建屋については、添付4-4 図により、MMRを介して2号炉制御建屋と連続した岩盤に支持されていることを確認した。</p> <p>1号炉制御建屋については、添付4-3 図より、MMRを介して2号炉制御建屋と連続した岩盤に支持されていることを確認した。</p>	<p style="text-align: center;"><u>添付資料4</u></p> <p><u>上位クラス施設に隣接する下位クラス施設の支持地盤について</u></p> <p>本資料では、島根原子力発電所2号炉において、上位クラス施設に隣接する下位クラス施設の支持地盤の状況について確認を行う。</p> <p>発電所敷地内における下位クラス施設の配置を第1 図に、下位クラス施設の設置状況を第2 図～第5 図に示す。</p> <p>1号炉排気筒については、第2 図より、一部マンメイドロック（MMR）を介して堅固な岩盤に支持されていることを確認した。</p> <p>サイトバンカ建物については、第3 図より、堅固な岩盤に直接支持されていることを確認した。</p> <p>1号炉原子炉建物については、第4 図より、堅固な岩盤に直接支持されていることを確認した。</p> <p>1号炉タービン建物については、第4 図より、一部マンメイドロック（MMR）を介して堅固な岩盤に支持されていることを確認した。</p> <p>1号炉廃棄物処理建物については、第4 図より、堅固な岩盤に直接支持されていることを確認した。</p> <p>免震重要棟遮蔽壁については、第5 図より、堅固な岩盤に直接支持されていることを確認した。</p>	<p style="text-align: center;"><u>添付資料4</u></p> <p><u>上位クラス施設の周辺に位置する下位クラス施設の支持地盤について</u></p> <p>本資料では、泊発電所3号炉において、上位クラス施設の周辺に位置する下位クラス施設の支持地盤の状況について確認を行う。</p> <p>発電所敷地内における上位クラス施設の周辺に位置する下位クラス施設の配置を第1図に、下位クラス施設の設置状況を第2図～第7図に示す。</p> <p>タービン建屋については、第2図より、原子炉建屋と連続した堅固な岩盤に直接支持されていることを確認した。</p> <p>電気建屋については、第3図より、原子炉補助建屋と連続した堅固な岩盤に一部マンメイドロック（以下「MMR」という。）を介して支持されていることを確認した。</p> <p>出入管理建屋については、第4図より、原子炉補助建屋と連続した堅固な岩盤に一部MMRを介して支持されていることを確認した。</p> <p>循環水ポンプ建屋が設置される屋外重要土木構造物（取水ビットポンプ室）については、第5図より、上位クラス施設である取水ビットスクリーン室溢水防止壁が設置される屋外重要土木構造物（取水ビットスクリーン室）と連続した堅固な岩盤に一部MMRを介して支持されていることを確認した。</p> <p>1、2号循環水ポンプ建屋が設置される屋外重要土木構造物（1、2号取水ビットポンプ室）については、第6図より、上位クラス施設である1、2号取水ビットスクリーン室溢水防止壁が設置される屋外重要土木構造物（1、2号取水ビットスクリーン室）と連続した堅固な岩盤に一部MMRを介して支持されていることを確認した。</p> <p>空調上屋については、第7図より、緊急時対策所と連続した堅固な岩盤に直接又はMMRを介して支持されていることを確認した。</p>	<p>・対象施設の相違 【女川2、島根2】 泊3号炉において地盤の不等沈下により影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設を抽出している</p>

第4条 地震による損傷の防止(別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討:添付資料)

女川原子力発電所2号炉(2020.2.7版)	島根原子力発電所2号炉(2021.9.6版)	泊発電所3号炉	差異理由
 <p>添付4-1 図 女川原子力発電所 建屋外下位クラス施設配置図</p>	 <p>第1図 島根原子力発電所 屋外下位クラス施設配置図</p>	 <p>第1図 泊発電所3号炉 上位クラス施設の周辺に位置する下位クラス施設配置図</p>	

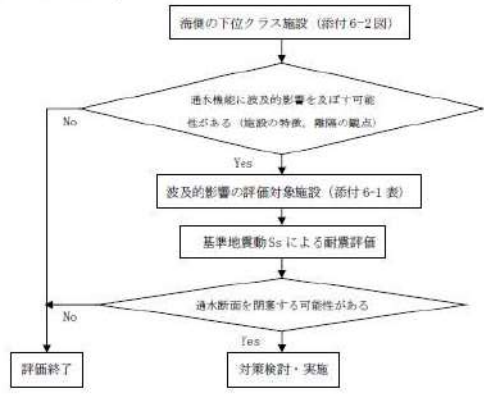
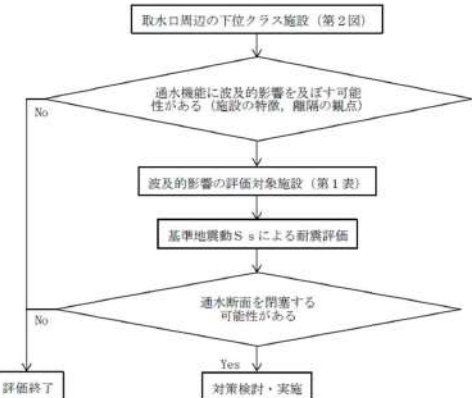
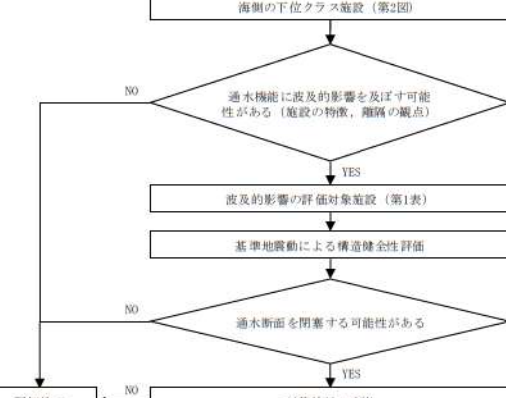
第4条 地震による損傷の防止（別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討：添付資料）

女川原子力発電所2号炉（2020.2.7版）	島根原子力発電所2号炉（2021.9.6版）	泊発電所3号炉	差異理由
<p>添付4-2 図 タービン建屋の接地状況（第1図 断面①）</p>  <p>添付4-3 図 タービン建屋及び1号炉制御建屋の接地状況（第1図 断面②）</p>  <p>添付4-4 図 補助ボイラー建屋の接地状況（第1図 断面③）</p> 	<p>第2図 1号炉排気筒の設置状況</p> 	<p>第2図 タービン建屋の設置状況（断面①）</p>  <p>第3図 電気建屋の設置状況（断面②）</p>  <p>第4図 出入管理建屋の設置状況（断面③）</p> 	

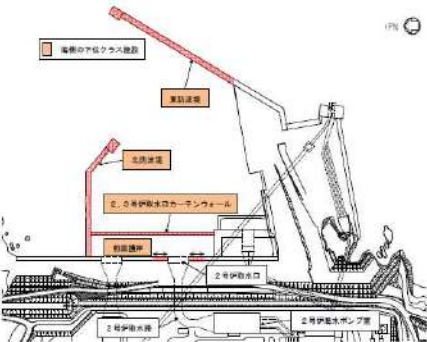
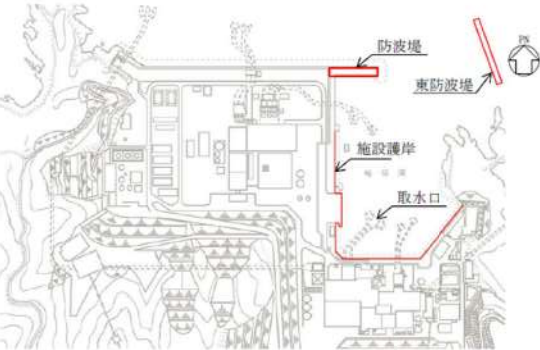
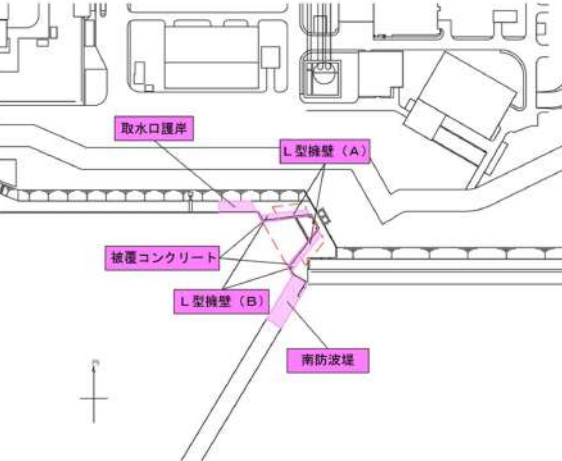
第4条 地震による損傷の防止（別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討：参考資料）

女川原子力発電所2号炉（2020.2.7版）	島根原子力発電所2号炉（2021.9.6版）	泊発電所3号炉	差異理由
<p style="text-align: center;"><u>添付資料6</u></p> <p style="text-align: center;">原子炉補機冷却海水系通水機能への下位クラス施設の波及的影響の検討について</p> <p>1. 評価方針 原子炉補機冷却海水系の通水機能が周辺の下位クラス施設の波及的影響によって損なわれることがないことについて、下位クラス施設の特徴や耐震性を考慮して検討を実施する。 なお、通水機能への波及的影響については、地震力による下位クラス施設の崩壊や変形等により、通水断面を閉塞するような事象を想定する。</p> <p>2. 評価対象施設 原子炉補機冷却海水を通水する屋外重要土木構造物（取水口、取水路、海水ポンプ室、原子炉機器冷却海水配管ダクト）並びに海水ポンプ及び配管については、基準地震動S_sによる耐震性を確認していることから、取水口よりも海側の施設について、通水機能に影響を及ぼす可能性のある施設を抽出する。</p> <p>通水機能に影響を及ぼす可能性のある下位クラス施設の抽出及び評価フローを添付6-1図に示す。</p>	<p style="text-align: center;"><u>参考資料9</u></p> <p style="text-align: center;">原子炉補機海水系等の通水機能への下位クラス施設の波及的影響の検討について</p> <p>1. 評価方針 原子炉補機海水系等の通水機能が周辺の下位クラス施設の波及的影響によって損なわれることがないことについて、下位クラスの特徴や耐震性を考慮して検討を実施する。 なお、通水機能への波及的影響については、地震力による下位クラス施設の崩壊や変形等により、通水断面を閉塞するような事象を想定する。</p> <p>2. 評価対象施設 海水を通水する屋外重要土木構造物（取水口、<u>取水管</u>、<u>取水槽</u>）並びに海水ポンプ及び配管については、基準地震動S_sによる耐震性を確認していることから、取水口周辺の施設について通水機能に影響を及ぼす可能性のある施設を抽出する。</p> <p>通水機能に影響を及ぼす可能性のある下位クラス施設の抽出及び評価フローを第1図に示す。</p>	<p style="text-align: center;"><u>参考資料3</u></p> <p style="text-align: center;">原子炉補機冷却海水系の通水機能への下位クラス施設の波及的影響の検討について</p> <p>1. 評価方針 原子炉補機冷却海水系の通水機能が周辺の下位クラス施設の波及的影響によって損なわれることがないことについて、下位クラスの特徴や耐震性を考慮して検討を実施する。 なお、通水機能への波及的影響については、地震力による下位クラス施設の崩壊や変形等により、通水断面を閉塞するような事象を想定する。</p> <p>2. 評価対象施設およびスクリーニング結果 海水を通水する屋外重要土木構造物（取水口、<u>取水路</u>、<u>取水ピットスクリーン室</u>、<u>取水ピットポンプ室</u>、<u>原子炉補機冷却海水ポンプ出口ストレーナ室</u>、<u>原子炉補機冷却海水管ダクト</u>）並びに海水ポンプ及び配管については、基準地震動による耐震性を確認していることから、取水口周辺の施設について通水機能に影響を及ぼす可能性のある施設を抽出する。</p> <p>通水機能に影響を及ぼす可能性のある下位クラス施設の抽出及び評価フローを第1図に示す。</p>	<p>・対象施設の相違 【女川2，島根2】 泊3号炉における海水を通水する屋外重要土木構造物を抽出している</p>

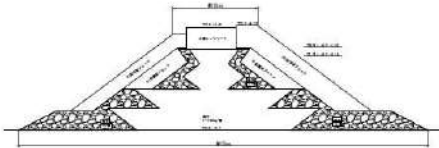
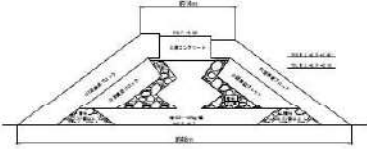
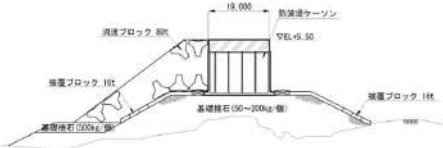
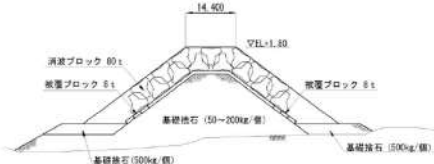
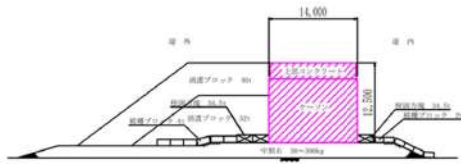
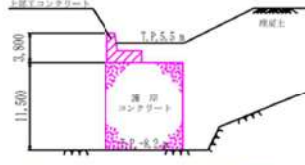
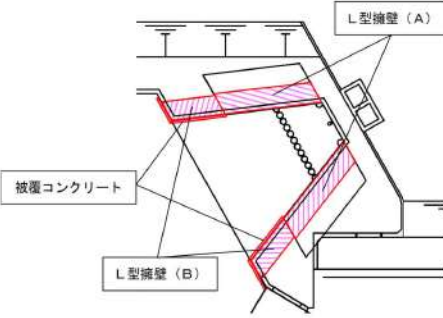
第4条 地震による損傷の防止(別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討:参考資料)

女川原子力発電所2号炉(2020.2.7版)	島根原子力発電所2号炉(2021.9.6版)	泊発電所3号炉	差異理由
 <p>添付6-1 図 通水機能に影響を及ぼす可能性のある下位クラス施設の抽出及び評価フロー</p> <p>海側の下位クラス施設の配置図を添付6-2 図に、評価対象施設のスクリーニング結果を添付6-1 表に示す。</p> <p>このうち、東防波堤及び北防波堤については、標準断面図を添付6-3 図及び添付6-4 図にそれぞれ示すとおり、重量物から構成されており、取水口からの離隔も十分あることから、地震等により崩壊しても通水断面の閉塞は生じない。</p> <p>カーテンウォールについては、取水口との位置関係を添付6-5 図に、構造図を添付6-6 図に示すとおり、土圧の影響がなく地震力の影響を受けにくい構造であり、かつ取水口と十分な離隔を有すること、カーテンウォールの構成部材(PC 版、鋼材等)は重量物であることから、カーテンウォールの部材損壊による通水断面の閉塞は生じない。</p> <p>取水口周辺の前面護岸はタイロッド式矢板護岸であるが、取水口の側面(護岸背面)は地盤改良(高圧噴射攪拌工法及び置換工)している。前面護岸の平面図を添付6-7 図に、前面護岸の断面図を添付6-8 図、添付6-9 図及び添付6-10 図に示す。</p> <p>護岸の崩壊による通水断面の閉塞の可能性について、地盤改良体と土砂部について、それぞれ検討する。まず、地盤改良体については、基準地震動S_sに対する安定性評価により、地震時の安定性を確認する。</p> <p>土砂部については、添付6-8 図に示すとおり、取水口側面土砂部①と取水口側面土砂部②の2か所に未固結の土砂部が存在する。このうち、取水口側面土砂部②については、重量の大きな捨て石が主体であり、崩壊したとしても、取水口までは土砂の高さ以上の水平離隔距離があるため、取水口まで土砂は到達せず、通水断面の閉塞は生じない。</p> <p>取水口側面土砂部①については、土砂が鋼矢板の隙間から流出し</p>	 <p>第1 図 通水機能に影響を及ぼす可能性のある下位クラス施設の抽出及び評価フロー</p> <p>取水口周辺の下位クラス施設配置図を第2 図に、評価対象施設のスクリーニング結果を第1表に示す。</p> <p>防波堤及び施設護岸は、構造概要を第3～5 図に示すとおり、重量物から構成されており、取水口からの離隔も十分にある。なお、基礎捨て石及び捨て石は比較的軽量(50kg～500kg 程度)であるが、被覆ブロック等の下層に敷かれていること、港湾内に沈んだ場合においても海底面から取水口呑口下端まで5.5mの高さがあることを考えると、津波により滑動、転動し、取水口に到達することはない。取水口呑口概要図を第6 図に示す。</p>	 <p>第1 図 通水機能に影響を及ぼす可能性のある下位クラス施設の抽出及び評価フロー</p> <p>取水口周辺の下位クラス施設配置図を第2 図に、評価対象施設のスクリーニング結果を第1表に示す。また、下位クラス施設の構造概要を第3～7 図に示す。</p> <p>南防波堤及び取水口護岸は、第8～9 図に示す通り、取水口の通水断面を阻害する可能性のある方向に損傷、転倒した場合においても、通水断面の閉塞は生じない。</p> <p>L型擁壁(A)は、基準地震動に対する構造健全性評価により、地震時の健全性を確認する。</p> <p>L型擁壁(B)及び被覆コンクリートは、第10～11 図に示す通り、損傷、落下し港湾内に沈んだ場合においても、通水断面の閉塞は生じない。</p>	<p>・対象施設の相違【女川2、島根2】施設、設備配置はプラント固有のため相違する</p>

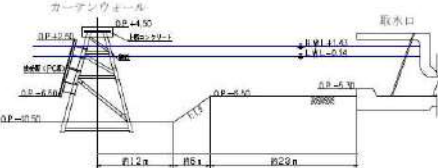
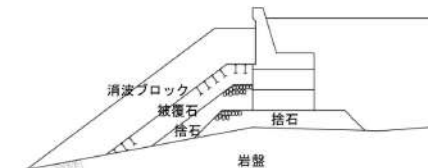

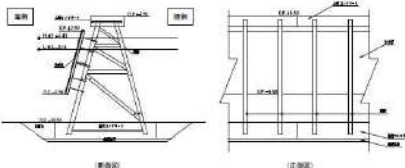
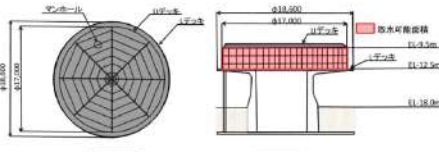
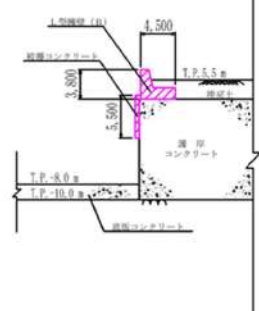
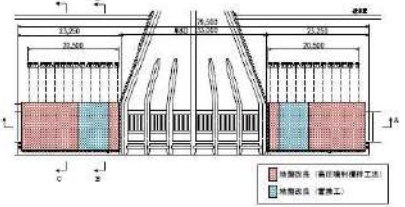
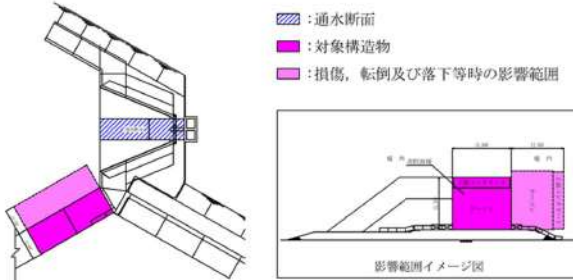
第4条 地震による損傷の防止（別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討：参考資料）

女川原子力発電所2号炉（2020.2.7版）	島根原子力発電所2号炉（2021.9.6版）	泊発電所3号炉	差異理由
<p>取水口前面に堆積（約284m³）すると仮定した場合、潮望平均干潮位（L.W.L.）O.P.-0.14mに対して、堆積した土砂の天端はO.P.-2.19mとなり、添付6-11図に示すとおり通水断面は確保できる。</p>  <p>添付6-2 図 海側の下位クラス施設配置図</p>	 <p>第2図 防波堤及び施設護岸の配置</p>	 <p>第2図 取水口周辺の下位クラス施設配置図</p>	<p>・対象施設の相違 【女川2，島根2】 泊3号炉では取水口周辺の施設として南防波堤、取水口護岸、L型擁壁（A）、（B）及び被覆コンクリートを抽出している</p>

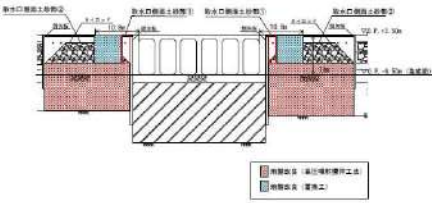
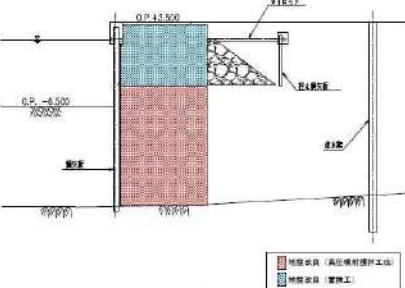
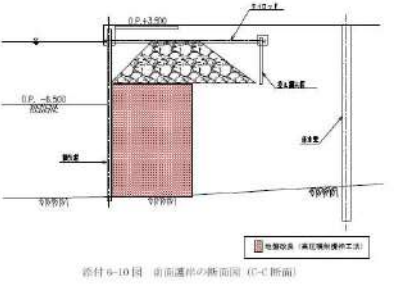
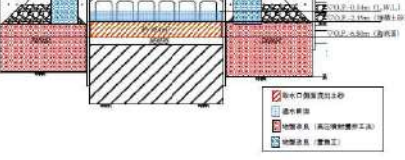
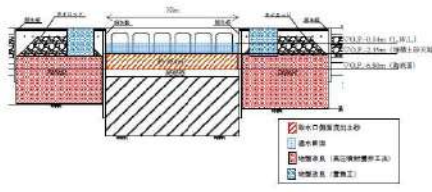
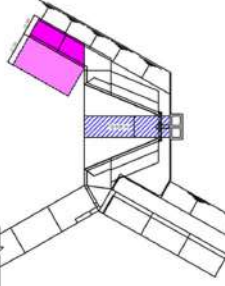
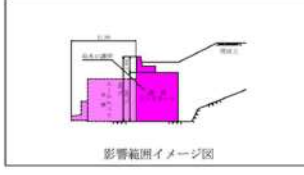
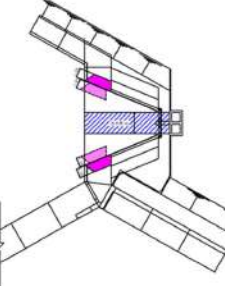
第4条 地震による損傷の防止（別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及影響の検討：参考資料）

女川原子力発電所2号炉（2020.2.7版）	島根原子力発電所2号炉（2021.9.6版）	泊発電所3号炉	差異理由																																				
<p>添付6-1 表 評価対象施設のスクリーニング結果</p> <table border="1" data-bbox="159 177 613 355"> <thead> <tr> <th>施設</th> <th>施設の特徴及び配置の観点からの評価</th> <th>対象</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東防波堤、北防波堤</td> <td>・構成部材が重量物であり、かつ取水口とは十分な距離を有する。</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>2、3号炉取水口カーテンウォール</td> <td>・構成部材が重量物であり、かつ取水口とは十分な距離を有する。</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>前面護岸</td> <td>・取水口の側面の上段は、流出しても通水断面は閉塞しない。 ・地盤改良体は、基準地震動 S₀ に対する安定性評価により、地震時の安定性を確認する。</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>  <p>添付6-3 図 東防波堤標準断面図</p>  <p>添付6-4 図 北防波堤標準断面図</p>	施設	施設の特徴及び配置の観点からの評価	対象	東防波堤、北防波堤	・構成部材が重量物であり、かつ取水口とは十分な距離を有する。	×	2、3号炉取水口カーテンウォール	・構成部材が重量物であり、かつ取水口とは十分な距離を有する。	×	前面護岸	・取水口の側面の上段は、流出しても通水断面は閉塞しない。 ・地盤改良体は、基準地震動 S ₀ に対する安定性評価により、地震時の安定性を確認する。	○	<p>第1表 評価対象施設のスクリーニング結果</p> <table border="1" data-bbox="786 177 1189 355"> <thead> <tr> <th>下位クラス施設</th> <th>施設の特徴及び配置の観点からの評価</th> <th>対象</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防波堤、東防波堤（防波堤カーテン、消波ブロック、被覆ブロック、基礎積石） 施設護岸（消波ブロック、被覆石、積石）</td> <td>・構成部材が重量物であり、かつ取水口とは十分な距離を有する。 ・基礎積石、砕石は比較的軽量であるが、被覆ブロック等の下層に敷かれていること、港湾内に沈んだ場合においても海面から取水口唇口下端まで5.0mの高さがあることを考えると、津波により滑動、転倒し、取水口に到達することはない。</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>  <p>第3図 防波堤の構造概要</p>  <p>第4図 東防波堤の構造概要</p>	下位クラス施設	施設の特徴及び配置の観点からの評価	対象	防波堤、東防波堤（防波堤カーテン、消波ブロック、被覆ブロック、基礎積石） 施設護岸（消波ブロック、被覆石、積石）	・構成部材が重量物であり、かつ取水口とは十分な距離を有する。 ・基礎積石、砕石は比較的軽量であるが、被覆ブロック等の下層に敷かれていること、港湾内に沈んだ場合においても海面から取水口唇口下端まで5.0mの高さがあることを考えると、津波により滑動、転倒し、取水口に到達することはない。	×	<p>第1表 評価対象施設のスクリーニング結果</p> <table border="1" data-bbox="1301 177 1877 419"> <thead> <tr> <th>下位クラス施設</th> <th>施設の特徴及び配置の観点からの評価</th> <th>対象</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>南防波堤</td> <td>南防波堤が、取水口の通水断面を阻害する可能性のある方向に傾傷、転倒した場合においても、通水断面の閉塞は生じない。</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>取水口護岸</td> <td>取水口護岸が、取水口の通水断面を阻害する可能性のある方向に傾傷、転倒した場合においても、通水断面の閉塞は生じない。</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>L型擁壁（A）</td> <td>L型擁壁（A）は、基準地震動に対する構造健全性評価により、地震時の健全性を確認する。</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>L型擁壁（B）</td> <td>L型擁壁（B）が傾傷、落下し港湾内に沈んだ場合においても、通水断面の閉塞は生じない。</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>被覆コンクリート</td> <td>被覆コンクリートが傾傷、落下し港湾内に沈んだ場合においても、通水断面の閉塞は生じない。</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>  <p>第3図 南防波堤の構造概要</p>  <p>第4図 取水口護岸の構造概要図</p>  <p>第5図 L型擁壁及び被覆コンクリート 配置平面図</p>	下位クラス施設	施設の特徴及び配置の観点からの評価	対象	南防波堤	南防波堤が、取水口の通水断面を阻害する可能性のある方向に傾傷、転倒した場合においても、通水断面の閉塞は生じない。	×	取水口護岸	取水口護岸が、取水口の通水断面を阻害する可能性のある方向に傾傷、転倒した場合においても、通水断面の閉塞は生じない。	×	L型擁壁（A）	L型擁壁（A）は、基準地震動に対する構造健全性評価により、地震時の健全性を確認する。	○	L型擁壁（B）	L型擁壁（B）が傾傷、落下し港湾内に沈んだ場合においても、通水断面の閉塞は生じない。	×	被覆コンクリート	被覆コンクリートが傾傷、落下し港湾内に沈んだ場合においても、通水断面の閉塞は生じない。	×	<p>差異理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象施設の相違 【女川2、島根2】 泊3号炉では取水口周辺の施設である南防波堤、取水口護岸、L型擁壁（A）、（B）及び被覆コンクリートのスクリーニング結果を示している ・対象施設の相違 【女川2、島根2】 泊3号炉では取水口周辺の施設として南防波堤、取水口護岸、L型擁壁（A）、（B）及び被覆コンクリートを抽出している
施設	施設の特徴及び配置の観点からの評価	対象																																					
東防波堤、北防波堤	・構成部材が重量物であり、かつ取水口とは十分な距離を有する。	×																																					
2、3号炉取水口カーテンウォール	・構成部材が重量物であり、かつ取水口とは十分な距離を有する。	×																																					
前面護岸	・取水口の側面の上段は、流出しても通水断面は閉塞しない。 ・地盤改良体は、基準地震動 S ₀ に対する安定性評価により、地震時の安定性を確認する。	○																																					
下位クラス施設	施設の特徴及び配置の観点からの評価	対象																																					
防波堤、東防波堤（防波堤カーテン、消波ブロック、被覆ブロック、基礎積石） 施設護岸（消波ブロック、被覆石、積石）	・構成部材が重量物であり、かつ取水口とは十分な距離を有する。 ・基礎積石、砕石は比較的軽量であるが、被覆ブロック等の下層に敷かれていること、港湾内に沈んだ場合においても海面から取水口唇口下端まで5.0mの高さがあることを考えると、津波により滑動、転倒し、取水口に到達することはない。	×																																					
下位クラス施設	施設の特徴及び配置の観点からの評価	対象																																					
南防波堤	南防波堤が、取水口の通水断面を阻害する可能性のある方向に傾傷、転倒した場合においても、通水断面の閉塞は生じない。	×																																					
取水口護岸	取水口護岸が、取水口の通水断面を阻害する可能性のある方向に傾傷、転倒した場合においても、通水断面の閉塞は生じない。	×																																					
L型擁壁（A）	L型擁壁（A）は、基準地震動に対する構造健全性評価により、地震時の健全性を確認する。	○																																					
L型擁壁（B）	L型擁壁（B）が傾傷、落下し港湾内に沈んだ場合においても、通水断面の閉塞は生じない。	×																																					
被覆コンクリート	被覆コンクリートが傾傷、落下し港湾内に沈んだ場合においても、通水断面の閉塞は生じない。	×																																					

第4条 地震による損傷の防止（別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討：参考資料）

女川原子力発電所2号炉（2020.2.7版）	島根原子力発電所2号炉（2021.9.6版）	泊発電所3号炉	差異理由
 <p>添付6-5 図 カーテンウォールと取水口の位置関係図（縦断面図）</p>	 <p>第5図 施設護岸の構造概要</p>	 <p>第6図 L型擁壁（A）の構造概要図</p>	
 <p>添付6-6 図 カーテンウォール構造図</p>	 <p>第6図 取水口呑口概要図</p>	 <p>第7図 L型擁壁（B）及び被覆コンクリートの構造概要図</p>	
 <p>添付6-7 図 前面護岸の平面図</p>		 <p>第8図 南防波堤の影響範囲図</p>	

第4条 地震による損傷の防止(別紙2 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設の波及的影響の検討:参考資料)

女川原子力発電所2号炉(2020.2.7版)	島根原子力発電所2号炉(2021.9.6版)	泊発電所3号炉	差異理由
<p>取水口側面上部断面</p>  <p>添付6-8 図 前面護岸の断面図(A-A断面)</p>  <p>添付6-9 図 前面護岸の断面図(B-B断面)</p>  <p>添付6-10 図 前面護岸の断面図(C-C断面)</p>  <p>添付6-11 図 取水口側面土砂堆積図</p> 		<p>泊発電所3号炉</p>  <p>第9図 取水口護岸の影響範囲図</p>  <p>第10図 L型擁壁(B)の影響範囲図</p>  <p>第11図 被覆コンクリートの影響範囲図</p> 